

家求聽歷

上

家未聽盛上

侍從三位清原宣賢私抄之



家未序

是公右注ノ序也補注ニ此序ヲ載ハキニアラストイハモ後人クイツシクモ備ヘ
 見セシヤマニシツレクハニ載之也家未ヲ作り出ス事ハ唐ノ安平李淳
 父之梁ト云ハ非也家未ト云テ之事ハ易ノ家ノ卦ヨリナリ何ゾ家
 卦ハ坎下艮上ノ卦也家ノ卦ノ象ノ辞ニ山下出泉家ト云リ山下ニ水ノ
 出ルニツリト云テルク家ト云良ノ山ニトシ又良ハ止心也坎ハ水ニトシ又坎
 險心也山下ニ出ル水カ行カレト云ハ山アリテ推止メテテカトシ退カレト云ハ
 險難ニテ退カシス進カセラシメテ井カ家也云ハ卦辭ナリ
 人ニ取テニハハツラズ人ノ好事トモ忘事トモ知ラズメ井カ家也云ハ家元
 心ノ水カフリスナラズ聖人ノ道也進カズ退カズ家特ニ人陰默カ井カ也カ
 聖人ノ本意ハ山下ノ水カイツラフマ流ニ行カレト思フカ心也童蒙ノ者カ
 心人ニモ物ク同シト思フカ童ノ心也易ニ述我未童蒙童蒙ノ者カ
 心ナリ我ハ師也幼稚ノ者カ物ク心師ニ同シト未也師家ヨリ幼稚
 ノ者ニ同シラス聞キ者ハ明カ者ニ未ハ明カ者ハ聞キ者ニ同ハ具
 蒙未ニ云ハ心也此字ヲ取テ李漸カニト未ト云也師カ陽ニトリ
 家カ陰ニトシ家ハ明ノ始也云家ヨリ師ニ同テ明ニナリ云云

明心家ノ始也。至聖上ニ還リテ尋クニ人ノ心アリ。世説。節字院ノ者。家来トシテハトイヘル。李輔。仕人ノ小女ノ名ク。崔ト云。此者。下ニ云。家来トシテハトイヘル。事クニ也。李華字敏叔。

此序三段也。一。安平。五釋之。此具。至。章句。不出。至。未。裁。三。安平。李。游。一。上中下三卷。ニ。トイヘトモ。格。取。一。二。何。ト。云。也。上。四。字。下。五。字。ニ。カ。テ。リ。一。列。古。人。一。一。ツ。ツ。ト。キ。キ。ノ。ク。也。言。ハ。ク。ト。行。ハ。公。ウ。キ。也。注。人。ノ。言。行。美。惡。カ。ル。ス。好。ク。云。ス。モ。惡。ク。云。ス。モ。人。ノ。文。又。ニ。六。年。未。ニ。九。也。翻。善。德。惠。ノ。方。也。參。之。聲。一。韻。ヲ。踏。テ。四。句。ツ。ニ。テ。ヒ。レ。テ。ス。ラ。云。ニ。授。一。能。者。シ。メ。ス。ニ。セ。ス。ツ。ラ。之。ニ。授。テ。レ。文。也。隨。一。具。文。ノ。一。一。洋。ク。加。也。困。字。ノ。用。ニ。能。今。平。仄。ト。云。リ。此。具。終。一。二。段。也。此。猶。枝。具。始。終。ノ。特。ク。助。見。ニ。七。經。之。經。十三。經。三。文。後。漢。書。末。ハ。一。百。家。ノ。七。也。至。下。ノ。十。ノ。モ。ノ。ク。日。六。四。ツ。之。ツ。ハ。取。テ。カ。キ。以。ス。也。推。而。厚。ト。五。日。書。六。ナ。リ。ト。云。リ。漢。書。ニ。ハ。一。二。ト。シ。レ。リ。ト。イ。フ。コ。ノ。ヒ。ル。ス。源。一。源。ク。メ。ツ。テ。未。ノ。流。ク。モ。ト。ム。易。於。一。ノ。ラ。ニ。詠。誦。を。ニ。ヤ。ス。之。四。字。四。句。ニ。リ。ヨ。ミ。ヤ。ス。之。所。章。句。ニ。ア。ラ。バ。メ。ル。也。王。戎。簡。室。兼。指。清。通。九。明。臥。龍。三。聖。非。能。ナ。ト。章。句。ニ。ア。ラ。バ。モ。シ。ラ。ン。ク。ホ。ハ。キ。キ。也。不。出。卷。一。三。段。也。不。出。戶。而。天。下。ト。ク。レ。ト。同。ル。三。卷。内。ク。不。出。メ。天。下。ク。知。此。家。来。也。家。来。也。ナ。ト。カ。ス。メ。家。来。未。裁。ト。カ。テ。ル。ハ。筆。力。ナ。セ。ヘ。シ。

周易曰。一。世。文。ク。序。ニ。ツ。ケ。テ。カ。ケ。ル。カ。恐。ラ。シ。非。乎。此。注。ニ。テ。レ。也。故。家。事。モ。子。走。モ。ス。ハ。ラ。ス。後。人。ノ。シ。ツ。エ。ラ。フ。也。故。有。ノ。初。稚。ノ。家。味。ノ。者。ナ。所。家。ニ。ホ。ル。也。家。ク。啓。テ。明。ニ。ナ。リ。メ。キ。ト。云。也。李。公。一。李。公。子。ハ。李。游。也。唐。ハ。李。氏。之。唐。ノ。一。家。ナ。シ。ト。言。實。散。メ。李。公。子。ト。カ。テ。リ。唐。ノ。代。ニ。雖。テ。殺。事。ク。禁。制。セ。リ。劉。ノ。音。ナ。ル。ヨ。リ。也。其。文。一。書。籍。ノ。内。ク。取。取。ラ。ル。ト。ト。鎖。細。メ。伊。呂。波。ヲ。ト。マ。ツ。ナ。ル。也。文。ハ。碎。タ。ホ。ト。輕。ク。物。ト。リ。ノ。文。三。竹。ハ。カ。ル。也。所。務。一。ツ。サ。キ。者。ク。教。ニ。文。也。故。以。一。亦。每。行。一。一。行。ノ。南。句。ノ。人。ノ。名。ク。シ。ル。ス。王。戎。簡。室。兼。指。清。通。ト。カ。ク。也。外。傳。中。一。此。神。注。三。右。注。ノ。外。傳。ノ。世。一。引。載。テ。宜。キ。キ。ア。ル。ハ。加。テ。注。ス。也。別。事。ク。シ。レ。シ。加。テ。右。注。ク。補。入。ホ。ト。補。注。ト。云。也。此。易。曰。下。何。人。ノ。注。ト。モ。云。ラ。ス。外。傳。中。右。別。事。可。記。者。亦。此。所。叙。ト。云。也。此。文。ノ。終。ハ。補。注。ノ。方。ク。云。ト。見。テ。補。注。ニ。別。事。ク。云。フ。シ。ル。ス。右。注。云。シ。サ。ル。ホ。ト。云。也。補。注。ノ。事。ハ。云。モ。ク。也。李。華。字。敏。叔。序。ノ。最。

此注ニテ。レ。也。故。以。一。亦。每。行。一。一。行。ノ。南。句。ノ。人。ノ。名。ク。シ。ル。ス。王。戎。簡。室。兼。指。清。通。ト。カ。ク。也。外。傳。中。一。此。神。注。三。右。注。ノ。外。傳。ノ。世。一。引。載。テ。宜。キ。キ。ア。ル。ハ。加。テ。注。ス。也。別。事。ク。シ。レ。シ。加。テ。右。注。ク。補。入。ホ。ト。補。注。ト。云。也。此。易。曰。下。何。人。ノ。注。ト。モ。云。ラ。ス。外。傳。中。右。別。事。可。記。者。亦。此。所。叙。ト。云。也。此。文。ノ。終。ハ。補。注。ノ。方。ク。云。ト。見。テ。補。注。ニ。別。事。ク。云。フ。シ。ル。ス。右。注。云。シ。サ。ル。ホ。ト。云。也。補。注。ノ。事。ハ。云。モ。ク。也。李。華。字。敏。叔。序。ノ。最。

初キ子漸カニ其下ボクノ後ニ特ニカクテ、李華、玄宗ノ特用、元天寶中、
人ニ兼、穎士ト名ク、齊ノ人、兼、李ト云ハシテ、之者也、唐、文粹一、合元、殷ノ賦、
アリ、右、各、言ノ、賦、ク、カク、ル、モ、也、李華、カ、序、ク、カク、テ、後、李、良、カ、ス、ス、リ、
表、ク、カク、テ、徐、子、走、ク、補、注、ハ、其、後、ナ、ル、也、此、ハ、李、華、カ、序、ニ、補、注、ノ、心、
ク、此、ル、ス、事、心、得、ラ、シ、ス、モ、ト、ク、以、テ、見、ル、ニ、モ、後、人、カ、シ、テ、モ、也、
唯、不、配、リ、上、ノ、文、ニ、配、ル、ハ、カ、サ、シ、ト、モ、別、事、ク、載、ス、カ、三、者、ノ、文、ニ、助、成、ト、
ナ、ル、也、從、切、韻、一、切、韻、ト、一、韻、ノ、音、ノ、皆、同、ク、ニ、一、韻、ノ、音、日、ク、以、テ、字、ク、ハ、
皆、切、モ、ト、也、故、一、切、韻、ト、一、韻、ト、カ、シ、テ、字、ク、ワ、ケ、テ、カ、ス、也、底、短、ノ、
ト、輕、字、ノ、亭、茶、切、ト、シ、テ、音、ハ、イ、ヤ、也、サ、ノ、音、ニ、シ、テ、見、ル、也、是、ク、切、韻、ト、
然、ト、ク、ト、モ、從、ル、ニ、ア、ル、コ、シ、カ、ラ、セ、ト、一、韻、ノ、内、ニ、テ、カ、ス、ク、也、非、指、清、道、
ト、東、文、字、ヨリ、起、テ、韻、ト、四、字、也、清、道、非、熊、易、東、公、述、ト、四、字、ツ、
ニ、テ、韻、ク、カ、エ、リ、開、戶、乳、虎、故、也、短、簿、ト、モ、韻、字、四、ツ、也、此、ハ、又、韻、ク、
カ、エ、リ、元、五、百、一、五、百、九、十、八、人、ノ、事、ク、載、リ、

唐、李、華、表

此、モ、古、注、ノ、表、也、補、注、ノ、表、ハ、ア、ラ、ス、ヤ、華、表、ハ、李、華、ノ、内、ノ、劉、子、兵、
教、ヘ、シ、ス、ニ、シ、シ、シ、ス、ト、天子、ニ、ハ、ス、メ、ス、一、卷、ノ、書、ク、制、メ、テ、必、天子、ニ、奏、ス、ル、也、

漸、カ、ニ、

漸、カ、ニ、ス、メ、セ、リ、シ、テ、李、華、ノ、良、ク、コ、シ、ク、是、テ、モ、シ、ト、重、宝、ト、テ、天子、ハ、ス、メ、申、ス、其、
表、也、表、ハ、標、也、十、ノ、折、ノ、餘、ノ、ホ、ヨリ、モ、ス、ク、テ、又、出、ル、ク、標、ト、モ、シ、ク、ニ、ヨ、
ト、シ、サ、シ、出、メ、ス、ハ、ト、表、ト、モ、也、二、日、ハ、數、卷、ト、モ、李、華、皇、ヨリ、表、ト、モ、唐、ノ、代、
一、至、テ、ス、ン、表、ク、用、ル、テ、リ、

臣、良、言、ノ、一、臣、良、ノ、指、出、メ、リ、表、ナ、ル、ニ、ヨ、テ、臣、良、ト、モ、臣、良、ト、モ、一、射、也、

ア、ツ、コ、ハ、摠、論、也、建、官、ノ、周、禮、ニ、三、百、六、十、官、ク、立、テ、リ、官、制、ノ、賢、人、
ク、撰、出、ス、事、ハ、二、日、ヨリ、ア、リ、ツ、ケ、ス、ト、也、兵、ノ、方、ク、ヨ、ク、知、者、ク、兵、部、ノ、官、
シ、キ、禮、ク、ヨ、ク、知、者、ク、禮、部、ノ、官、ク、シ、テ、也、表、ノ、士、ラ、ス、ハ、此、ノ、表、中、
以、テ、爲、用、ノ、者、ア、リ、ト、モ、天子、ハ、知、ラ、セ、ハ、ト、ナ、シ、光、賢、者、才、人、ア、リ、出、ル、也、臣、
此、ヨ、ト、申、也、可、稱、ト、稱、揚、シ、テ、ハ、ヒ、ト、也、ホ、メ、テ、シ、ク、也、愛、自、宗、一、
小、段、也、上、事、ハ、テ、ツ、ク、キ、ス、宗、周、ヨリ、大、漢、ニ、及、テ、ラ、ク、也、因、ク、宗、周、ト、モ、宗、ハ、
ト、ト、フ、義、也、大、漢、ト、モ、漢、ハ、大、德、也、姓、ハ、劉、也、七、ル、ホ、ト、也、劉、ト、モ、大、漢、
ト、モ、也、茂、林、異、林、ク、茂、異、ト、モ、亭、ニ、カ、リ、人、ク、官、ニ、奉、也、又、儒、者、ノ、
道、ク、貴、ク、也、六、稿、見、臣、一、大、段、也、臣、ハ、李、華、也、臣、カ、モ、ツ、在、於、三、言、
住、ル、客、李、華、也、李、華、一、漢、ハ、大、也、大、ニ、通、也、理、一、理、ニ、シ、ク、シ、メ、識、カ、
シ、カ、キ、也、精、ハ、米、ク、ツ、ヨ、ク、シ、ラ、ク、也、精、兵、ハ、カ、イ、テ、シ、ラ、ク、也、兵、ト、
ヨ、メ、リ、撰、古、人、吏、ノ、行、狀、行、跡、ク、撰、テ、シ、ク、也、編、一、韻、ク、ア、ム、ク、也、

爲對一ノ事類ノ事ヲソフヨセテノ對句ニカケリ一無非一四ノ法
也。法度ニアラストニ事ナシ。約三千言一三百四百八字也。全キ數ヲ奪ハ
三千言ト云。注下一王戎簡要ナトトス下ニ注クテ。激瀆スルホトニ。口餘事
ニナレ也。瀟家兒童一小説ニ。未瀟家ノワラ之ノ五歳ニ歳ナル者
トモソラニヨム也。背キ日諷誦。談古一古事アリシホトニ。此事ハカク
セラシ事トミテ。證據ヲ引也。其義字同ク深ニ充修者ニモソラセ也。
鴻ノ法也。洪大也。大儒ノ鴻儒ト云。不素一未素ク。請シ知ラセ者。此兒
童ハ神ノリウツカト疑フ也。司封身外所一大臣也。文宗ハ文章ノ
宗領也。シモ一如此。下ニ未素良モ未素華モ未素瓜ナレ。宗領トカリモ未素瓜
去ハカ也。右聲一右聲ノ名モ早シキフハ充モ也。与作序一一卷ク不出。此
世書カ重クナレ也。漢朝王子淵一小説也。洞簫賦ハ文選ニ載ス。漢
元帝ノ世。賦ヲ見テ。面白アリテ。後宮ノ宮女ニテ。シラニオホヘサセテ。ヨテ
ル也。王褒カ。世賦ヲカリ。漢文帝ノ侍也。シラニ定ニ後ニ元帝ノ見ラシ。特
ノ事也。王子淵。王褒字子淵。蜀人也。爲諫議大夫。益州有金馬。碧
雞之室。使褒祀焉。於道病卒。前漢列傳オ三十四。洞簫賦。

近代一近代ハ梁代ヲ指リ。周興嗣ハ梁代ノ人也。千字文ハ千字アリ
龍ヲ踏ニ四字ノ誦セシム。ヤウニメ出セトシ。撰サセシメリ。亦一亦ノ字ハ
王子淵カ洞簫賦ニ亦也。堂一李家未ニシトリ也。錯綜一此ノ段ニソレ
義アリトモソレキ也。經ハ五經六籍也。史ハ諸史ノ書也。錯雜一雜也。集也。ソレ
ソレモソレトモ義也。通便一便ニシカラ。注釈ヲシテ。童子一ワラ之ノ文ニ
ル益シ也。老成一年ヨリモ不害クハ。予心ヲ起。及ス也。予ハ老成ハ。予
也。又ハ良ニ予手。頌ハ少也。十ノモノク。三ツ四ツハカリト云。特カ之也。又漢書ノ注ニ
頌ハ備也。予子シト云。カニスルホトニ。十ノモノク。セツハツガリト云。心モアリ。シカハ口モ
字也。臣屬各宗枝一大臣也。臣ハ未良也。唐ハ未瓜也。未瓜ノ天子ノハ
一族ト云。文ヲケカスト云也。枝ハ枝葉也。未瓜ノ枝葉ト云。義也。職倫一
漢ハ平。打ハ押也。漢書ノ臣ト云。異國ヨリ切ハ。シラフ。ロノ職也。毎一
唐ハ天下ニナレ。有者アリナト。事ハ。廣聰遠見。異才ノ事。シラリ。スル
奇特ノ賢人。智人ナト。ク尋也。未奇一。ツノ未藝。クモ。ノ。カサ。ト。シ。セ。カ。ク
ワシ。ホトナレ。善クモ。カノ。サ。有可一。既ハ明也。明ニシス。ハ。事。ク。ハ。奏。狀。ク。ア
ケテ。申。入。ル。也。陛下。陛下。大臣也。カウ。人。ク。上。ハ。吹。琴。中。ハ。真。實。我。心。

誠之ヲシテ掌ノ... 唐ノ南書... 明四目... 四聯ト云フ... 四方ノ事ス
居ナカラ見居ナカラ用ラズ... 宗ノ如ク... 宗モ四聯ノ... 宗キクハト也
令漸... 李漸カ字ニ志スス... 用... 漸ク可然... 官ニナサシヨテ漸ク
字同ニ官ニ等ラレト云フ... 善クス... 完開ク... 義也... 伏軾... 小
段也... 分才... 似合之... 職ヲ授テ官ニ等テ之... 也... 勸誡... 勸善懲惡
ノ心也... 善クスス... 惡クテシメテ人ニ示トセヨト也... 唐良ノ頓首... 首ノ地ニ
至ス... 表ノカキトメノ文辭也... 天寶... 唐才七主... 宗ニ等テ... 餞外
國ノ右也... 良令國子監... 表ヲ李良カ陸善經ニカセテ...
表未行... 督事ト別ノ官ニナラシメ... 督代也... 去声... 齊前ニテ...
因寢ト餞外ノ判文ヲマメテ...

△子先序

是カ補注ノ序也... 載テ... 殘クハ載ヘカラサシ事ナシトモ... 後人カ... 事
カ序クモ... 表ツモセ也...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

○前言往行... 前言ハ前人ノ... 言行ハ昔人ノ... 志也... 善惡也...
經文... 此ニシテ... 類... 經文... 諸子百家ノ書... 傳ノミツクサシス... 研磨也... 非直... 二十一年三十一年...

大松一李漸ク仿託ヲ不見ナトシ
義致シカラハ無見仿託ト無見ノ字カ上ニアリヘシ是ハ本仿託ニハアリトシ
世家未ニシテ又事アルク無見トシ或又語ニ淺ク謬トモアルクハ徐子
老カ是正ラカテ本仿託ヲ引キ謬ク正シナトモ也 後漢宋帝紀

三於載、一書竹籍ノ中ニ故實ノアリテセテ可然ト思フクハ其一二ニク
標ニ右注ニ附也 庶幾ハ一小説也 右注ニ補注ク附之ハ日星ノ天ニツク
カ也 命一補注トヨムキ於存勃ク一生補文トニ補文トニ誤也
將以一故事クシテスヤリシ人討論クシテト也 不有文一捷徑ハハヤリ也
文章クカレニハ故事機縁ク討論セヌハナリカ也 世家未ニテ討論メ
ヨクハエニハ文章モハヤク成キトニ捷徑トモ也 捷徑

標題徐狀元補注家平卷上

標ハ夫ノ稍也題ハ類也木ノカスエハ人ノヒヤハ早ク見ニホトニ早ク見元、
方ク標題トモ又標ハ表也アラハス也題ハヒル也 徐狀元ハ徐子純
也狀元ハ狀元及第也狀元及第トモ云トモ實狀ノ徐狀元トモ也狀ハ榜也
元ハ首也金榜ニ名ク題元第一ノカト云心也狀元及第ノ第一ク云リ
張狀元ハ論語ノ注ノ類也東坡詩ニ王十朋ク王狀元トイヘ類也 補注ハ
李漸カ四字ツクニハ具下ニ傳記ヲ引テカキテハ右注也ヨリクナク妻ノ
セントテ次イテニ長トト注クシトモ云ハ補注也

王戎 竹林七賢之一人也 晉書列傳十三 自魏明帝時及西晉中二主

惠帝帝永興二年而卒時年七十二 史漢ニ注アルキトモ心得ヤスニ正書
ニハ注ナキホトニ心得ニシヨ日幸ニテ云ハ義ヲ用ヒテ也 幼一穎悟トモ
シヤナキ特ヨリ利根ニ人ノキノツキノ尖ナルヤ也 神一具心スキトシル如ク
ナリ 視日一目ノ中カサレモノ也カカ者モ日ニ向ラハ目カサレモノハカ
此者ハ日ヲ見テモ不眩ナリ 戎照何曾眩ハ洛陽下坂アル也コノ特眩ハ
声也 戎据一烟ハ明也月ノヒカレクモ 岩下電ハナトモ注ナシテカフラン
高ノ類老ノアルクニトクハ義アリトモ只雷ハ山ニ多クモ也山中ニ見モノハ
電トクニシテスニトモ云也 岩下ニ心ハナキ也 阮籍一七賢之内也

戎父渾字志冲... 晋書列傳十二載之... 所合ハ官人ノ井也

也。少籍一史記ノ茅子... 孔子ノ茅子トモノ孔子ヨリカ

ホトソキトカケル具伴也... 子路少孔子イラツ子貢ハ少孔子イラツトカケリ

具文法也。良久ハ文記ニテヨミヤクアヒトモ、ミルハハヤ、スノヨムヘシ

謂渾一貴方ノ子ハ心モ清メ貴敬スヘキ人ハ貴方ノ子トシテニハクテ

共術一ミクト物語セヨリハ一言ナリトモ息トカケランハテサレハト云

解ト云録晋書ニシツクテ字也。阿戎ハ阿ハ親類ノ中ニ云字也對ノ

云ホトハ阿ト云謝惠連ヲ阿連ト云阿父阿兄ナト云、祥ノシツ也。阿要ト

云字ハ流ノ派指カケリ

裴楷 西晋人、晋書列傳五、裴楷ハ徵魏真ハ判文、鍾會ト文帝

宣帝之孫也、未即位至武帝而即位、相國、周太師、太傅、大保、為三

公、漢末大司馬、大司徒、大司空、為三公、車、漢太尉、司徒、司空、為三公、

棨、官属也。會曰裴一、清通ハ心キヨク人ヨク物ト通達スルツ云

簡要ト事ノ要ヲ取テ簡略ニシテ云、簡要ト云ハ簡ハ衣トラハエリ

車トラハ轡ホトノ事也、諸人ノ中ニ專要ノモノト云義也、皆其選也ト此簡

人ヲ選ト出テ吏部所ニカシヨカシト云、於是一楷ヲ吏部所ニナス也

風神ハ風流ニノ神変ナレモ也、高氣ハ遠ハ高遠ニメ人ニコシテ云

客一人物ヨキ也、百人ニスレシ依ト云、美ハ以ハ博一群言、涉テモ、理ノ

心得サレハ申サレ、此人ハ理ト義トニシキ也、特ト一人物ヲホトシ玉ノ如ク人

ト云也、又群一、私則ハ裴楷カ字也、私則ハ向ハ玉山ニ改ク如也、アサヨリ照

シテハコナカカハハスキヤシ也、轉一見者一コシク見レ者ハ未ダトツシ

一客ヲ改也、武帝一、祚在故曰、詭ハ福也、唐韻、祿福也、又去位也

登祚ト天子ノ位ニ升ル、祿ト云、探策一、武帝即位ノ時、宗廟ノ

前ニテ一策ヲ探テ、イラツテテ、世シモ今イラツテ生、イラツト吉凶ヲ問フコナカ

ミラシト取ク如也、既而一、一カケリ、今、今年一、年ヲシラ

モシト云、中、群臣一、各迷惑ス、楷曰一、コトハ老子經ノ文也、老子

經ニテハ、道無自然ノ道ヲ一ト指セリ、儒道ヨリハ天一地ニトテ、万物ハ一ヨリ

成ル也、地ハ二也、二モ一カラ出ルモノ也ト見テ、コトハ心ハ文ハ老子經ナレトモ、

カエテ、楷アリハ、欽、王者ハ天下カ氏ノ上ノ一ナレハ、一カケリ、一ト云也、老子

經ハ、天モ一ヨリ生メ、清明ナリ、地モ一ヨリ生メ、寧靜ナリ、一、王侯モ一ヨリ生メ、

天下ノ正シキモノナリト云、王侯得一ト云ハ、心ハカリ、カエテ、一カケリ、一ト云、

一、アツリ、一、近比、日本ト云、カケテ、テ、アツト、取合、一、ハ、偏、違、人、理、ニ、サ、ト、一、故、也、

ヨミ付カカハトテト謹手致徳ノ施ノト三心也 三王ハ文武成也又ハ
昔シ三王トモ見ヘシ 施武辯義ニ其佐文武成王也私謂或説非也
又辯義曰文王ノ得木也或以爲夢或以爲卜文王夢得聖人此等説
也文編布卜此卜説也太公過文王或以爲骨或以爲魚采牛朝歌
此骨説也漁于渭陽此漁説也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也

致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也

致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也

致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也

致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也
致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也 文王曰 致是トヨクハヨイ事カアラセテト同ク也

漢書ニ冠雀トカリ注ニ冠音貫トク 鱧音善ナリ 鱧ノ字ツモカケリ

右ニ字カスノナキトス 鱧通月ス小キ魚也 鱧魚ノ長者ハ不過三丈ト

トスリ地カ言ニテカカ黒ニ 鱧魚トテフシノ音ノ時ハ大魚也長リ二三丈ト

ス音知然又ニレ音也 鱧ノ音ノ時ニ平声ニテ大魚也三丈ハカリノ鱧トス

一鶴雀カ口ニハフムヘキク 殊ニ三喉トテフムヘキトカシコト 鱧ノ音

ニテ小魚ト見ヘキ也 此鶴雀カ三ノ鱧魚トテフムヘキト揚震ノ講堂ノ前ハ

来ル也 韻會去声翰授讀鶴古玩切談文小雀也引詩雀鳴于垤今俗

作鶴陸璣曰似鶴好水行陸雨則鳴其巢傍為池合水滿之取魚置中

以食且雛陸佃之禽經竹鳴則情俯鳴則陸道作觀 莊子觀雀

都譚 都譚ハ談義ノ前ニ座敷ヲハキシコト事モモ也 蛇ノ所大

夫ノ脈ハ下地ヲ魚ノ上ニカカシノ文ヲツ之也故ニ蛇鱧ハ所大夫ノ脈ノ象也

數三一 鱧魚ノ三アハ三台ノト也三台ト上台中台下台ノ三星也ト法テ

三公ヲラス 先生ノ貴方ハ心三公ニナルヘキト云人ノ出世ニ自此才矣トカス

此ヨリナカス事也 辛辛ナリ 文帝ノ大尉ハ所三公ナリ

丁寬 前漢書儒林傳五十八 田何カ事ハ儒林傳ノ序ニテリ漢興ラ

甲何ハ齊田徒杜陵号杜田主注之 漢ニテ易道ノ十典用少ナリ

寬為一從者ハ同宿トカス 字成 一寬ハ故所單國也何謂一

易道ノ奧義秘術ハ悉ク東ヘユラト云本傳ニ易道ノ下全ト以ノ字ツ

カケリ已上ト云特以上トモカシホトトスト以下ト云同又ハ易以東トモ讀カシラス

師古曰言丁寬得其法術以去注心ナラハ以東トモ讀ヘキ手 宋祁曰易以

車矣或無以字 寬復從一古義ハ易ノ故キ義ヲナラス 訓詁

本傳 詁作故 師古曰故謂短之旨趣也 果謂此本作訓詁与本傳異也

後漢桓譚傳云皆詁訓大義不為章句注說文曰詁訓古言也章句謂離

章辨句委曲枝派也或曰詁訓故言也言有古今也詁者古今異言通

之使人知 爾雅十七篇ノ内ニ釋詁釋訓ト云アリ 詁ハ古也今用之釋ト

古ノ用之釋トカ定事アルヲ古ニカク云釋ハ今カク云釋ハ古ノ

此心ナリト通ノ人ニ知ラシムセウ 釋詁ト云 訓道也ナニテモアハ具物ノ形

ヲテツ云ニ人ニ具物ヲト知ラシムノ訓ト云也

謝安 東晉人 晉書列傳四十九 此兒一風流ニ神変也ヲサナキ特ヨリ

スキトアリシマサト 右富 王東海ハ王導也 深器之上朝廷ノ器ニナレ

ヘキ者ト云 由是一王導ヲホシホト 謝安ハ重名アリ也 初辟一辟除ハ上ヲ

召出ノ官ニナサト云也 禁錮トハ銅ハ銅鐵ノソコナトノスケセテ銅鉄ニシノ

イフサシクニ仕官ノ道ヲイフサシクニ出サセテ禁錮ト云漢ノ黨錮ト云是也

具仕進ノ格ハ道ヲ云 棲遯ハ遂留ノ心也 東土ト云

非乎。本傳。栖處東山下。東山六三。東坡才二遊東西。岩詩。了。ソ。コ。ニ。テ。沙。汰。ス。ル。事。ナリ。三。人。ノ。東。山。ハ。會。稽。ニ。ツ。コ。シ。越。也。臨。安。ニ。一。ツ。コ。シ。會。稽。也。金陵。一。ツ。會。稽。也。臨。安。元。金。陵。元。并。有。コ。ハ。臨。安。ノ。東。山。ノ。事。也。

詩話。總。覽。會。稽。臨。安。金。陵。皆。有。東。山。俱。傳。以。為。謝。安。指。乃。奴。之。所。按。謝。安。本。傳。初。安。在。高。居。今。替。目。王。羲。之。許。詢。游。必。又。通。游。必。被。召。不。

至。遂。相。逢。東。山。此。今。替。東。山。一。半。竹。又。云。安。在。亭。住。臨。安。山。中。坐。石。室。臨。濟。谷。悠。然。嘆。之。此。與。伯。夷。何。遠。今。餘。杭。縣。有。東。山。東。坡。游。餘。杭。東。四。

岩。詩。注。云。此。謝。安。東。山。所。留。杜。推。乃。縹。緲。人。乘。上。東。西。岩。老。是。之。此。臨。安。東。山。也。云。竹。謂。及。查。台。輔。於。土。山。宮。野。樓。觀。林。竹。甚。盛。每。携。乃。中。外。子。姪。

海。集。今。土。山。在。建。康。上。元。縣。崇。禮。新。建。康。寺。跡。云。安。在。於。此。擬。今。替。之。東。山。亦。号。東。山。此。金。陵。之。東。山。也。李。白。有。憶。東。山。二。絕。云。不。向。東。山。之。蓋。而。微。

幾。度。花。云。又。云。我。今。携。乃。謝。奴。長。味。幾。人。群。欲。報。東。山。客。用。何。擇。白。雲。不。知。所。賦。者。何。人。之。東。山。陳。軒。乃。錄。此。詩。於。金。陵。集。中。特。別。有。於。耶。南。史。

載。宋。劉。劭。經。始。鐘。嶺。以。為。栖。息。亦。号。東。山。金。陵。遂。有。西。東。山。王。凝。遊。東。山。記。今。替。南。則。晉。太。傅。文。靖。謝。安。石。東。山。也。云。之。清。樂。居。其。在。茲。手。

一。半。有。蓋。微。洞。俱。傳。文。清。推。乃。奴。之。刻。楮。子。謂。恐。誤。指。此。東。山。也。蓋。以。詩。中。語。大。抵。似。言。今。替。東。山。也。然。此。詩。每。大。臨。安。東。山。之。作。也。但。三。東。山。同。是。

謝。安。栖。處。則。其。地。宜。異。而。其。趣。相。同。故。詩。中。語。似。指。今。替。東。山。耳。云。如。方。輿。勝。覽。則。蓋。微。洞。在。今。替。東。山。明。矣。然。為。年。之。詩。話。以。李。白。

不。到。東。山。之。詩。為。不。知。不。賦。何。人。之。東。山。蓋。殊。畧。呼。陳。軒。載。之。金。陵。集。中。亦。誤。乎。排。句。又。云。詔。真。府。有。東。山。一。半。有。蓋。微。洞。云。方。輿。勝。覽。云。詔。真。府。

右。越。易。云。又。今。替。志。上。之。蓋。微。洞。在。東。山。李。白。詩。曰。不。到。東。山。之。云。一。曾。蓋。微。洞。在。今。替。東。山。證。也。又。李。白。集。才。七。東。山。吟。云。携。乃。奴。東。山。恨。然。

悲。謝。安。云。注。齊。賢。曰。太。白。注。土。山。之。去。江。寧。城。三。十。五。里。晉。謝。安。指。乃。奴。之。欣。句。語。陽。秋。之。字。查。台。輔。於。土。山。坡。集。今。土。山。在。建。鄴。建。業。事。實。之。安。

石。於。此。據。今。替。之。東。山。亦。号。東。山。臨。安。蓋。說。所。載。東。山。亦。安。西。亦。安。二。志。為。安。石。之。東。山。以。安。石。亭。於。此。遊。題。名。之。耳。云。一。士。贊。曰。東。山。在。建。康。府。

上。元。縣。三。十。里。丹。陽。記。晉。太。傅。謝。安。別。墅。在。焉。安。放。情。丘。壑。每。遊。賞。必。以。奴。女。從。晉。書。今。替。王。導。子。導。權。安。出。鎮。廣。陵。祭。望。曰。郭。城。以。遊。之。

安。重。受。朝。寄。送。東。山。之。志。始。未。不。渝。每。形。於。言。之。及。鎮。新。城。之。室。而。行。非。志。未。就。過。疫。篤。張。然。所。謂。所。親。曰。昔。桓。溫。在。特。吾。特。吾。音。懼。不。全。忽。

吳。章。溫。輿。行。十。六。里。見。一。白。雞。而。止。章。溫。輿。者。代。其。位。也。十。六。里。止。於。十。六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

六。寺。白。雞。主。廟。下。太。歲。在。酉。各。疾。於。不。起。于。尋。也。蓋。曰。文。清。

帝律一遺安一以安一此トモト三六、疑ツルヤナシトモ、疑ヒ之ニハアラズ、特カ
諸方石、ウテコキ也。想一一方ノ大将ヲメ天子ノキニテ也。安雅一
衡門ハカフキ門也。日本ニハカフキ門ヲ尊シ、隨分人ノ門ニカク、唐土ニハ
隱者ナトノ門ニメ早キ門也。安ハ疑ノオトシキ、右ハ高シ。出其右ハ漢ニカ
ク貴ヲ晋モ漢ノ礼ヲ世テ、右ク貴フ歟。右ノカキト云フ、出其右ト云也。
有公一若ク是、至シテ事ト思フ、クミアリ。辛甲一集賢ニカ、弟可食
然安始有仕、後之志、特己四十餘ニシ。朝士一司馬ニテ、テノク、情、軍
カ送也。中丞一安ニテ、事ト思フ、朝旨ニ違人、蓋、微、
安人、東山、引、コ、ミ、リ、諸人一謝、安、カ、不、出、ハ、天、下、ノ、蒼、生、ハ、ナ、ト、ナ、ラ、ズ、
六、蒼生令一今日桓温カ下ニテ、司馬ニ成テ出シ、天下ノ蒼生カ、安ニモテ
アツカイカ、ムシトシ、マシ、コト、ニ、マ、ツ、ア、ニ、也。特孝武一孝武ハ東晋才九
主也。政一政ヲ安カ下、ニセ、也。桓温一内ハ朝廷ナリ、外ハ四海ナリ、桓温
カ天下ヲ我カ下、ニセ、ホト、也。孝武ト温ト、中カ、ワ、レ、ナ、レ、也。安人、忠一安カ、東、
各ノ、南、方、ノ、ア、ラ、ウ、ク、和、睦、セ、シ、ム、也。輯、私、也。符堅一符堅カ、准、木、
肥、木、ニ、陣、ヲ、取、也。符、字、ヨ、シ、符、氏、モ、アリ、堅、カ、公、ノ、符、也。潘洪、老、代、其、
家、池、中、蒲、生、長、五、丈、五、節、如、竹、形、特、謂、之、蒲、家、以、為、氏、至、洪、改、姓、符、洪、
字、僕、所、亭、在、至、符、堅、始、盛。加、安一謝、安、カ、燈、ノ、謝、去、ク、コ、ト、ナ、リ、符、堅、
ツ、破、也。

○王導一東晋列傳三十五。元帝明帝成帝ノ三代ヲメ、ク取ワテ元帝
ノ佐、少、有、一風、姿、ハ、風、度、カ、ス、キ、ト、シ、也。如、ノ、清、ナ、カ、ミ、ノ、如、ク、也。識一
物、コ、リ、也。陳留一導、年、十、四、特、張、公、見、而、奇、之、也。謂一從、足、イ、ト、コ、
也。足、ノ、方、ノ、イ、ト、コ、也。王敦ハ、各、答、ノ、イ、テ、ウ、ラ、モ、ノ、也。王、荆、公、カ、目、カ、王、敦、ニ、似、テ、
此、見、一此、見、ト、ハ、王、導、ヲ、指、ス。容、自、モ、ヨ、ノ、志、氣、マ、大、ナ、シ、ハ、ヨ、キ、將、軍、宰、相、
ニ、ナ、ル、器、ナ、リ、ト、云。元帝一晋元帝ハ、五、馬、渡、江、以、前、ハ、琅、邪、王、ニ、テ、
一、導、知、一之、也。晋ノ天下ノ事ヲ知、晋ハ、五、胡ノ、私、ト、テ、胡、カ、互、
國、起、亂、ナ、リ、一、遂、一、潜、有、一此、人、ヲ、天、子、ニ、ナ、シ、テ、一之、也。晋ヲ、負、セ、ト、思、フ、
志、アリ、一導、亦、一軍、謀、一軍、ノ、謀、密、ヒ、ノ、策、ヲ、モ、皆、キ、一合、ス、也。
帝、導、一漢高祖ノ臣ニテ、ハ、之、ト、ウ、ク、ト、モ、兼、何、カ、功、才、一也。元帝ノ臣ニテ、
之、ト、ウ、ク、ト、モ、王、導、ヲ、功、才、一也。ト、云、也。兼、何、ハ、二、十、八、相、ノ、カ、シ、ラ、也。及、帝、皇、一
二、前、三、琅、邪、王、也。後、二、江、東、ヨ、リ、キ、リ、上、テ、天、子、ト、立、特、也。命、導、一我、カ、
天、子、ニ、ナ、ル、モ、ソ、ク、導、也。我、カ、床、ノ、上、ハ、才、ト、云、也。導、同、舞、一日、月、カ、天、ニ、ア、リ、
カ、ク、カ、ハ、地、ニ、落、シ、一木、竹、石、塊、ニ、並、ハ、一之、モ、日、月、ノ、照、ヲ、所、ノ、ハ、カ、ラ、ズ、天、子、ノ、
臣、ト、同、セ、ハ、之、モ、天、子、ト、所、ノ、者、又、ハ、カ、ラ、ズ、ト、云。
○王導一前漢書何年一史記列傳廿六。兼、所、古、曰、音、謹、兼、時、ナ、リ、セ、也、

清子ヨムハ 家員一庸作ハ 衡ヲ取テ仕ルヲ云 所古曰庸作言員

功庸多入作役 而受顔也 諸儒一詒メ曰トヨムハ 衡ハヨク毛詩ニ

スルモノ也 毛詩ヲ説クトナリシ 迄カ牛ト云毛詩ニリノ前ニテ毛詩ノ事クニ

テハ東坡面ニ前ノ詩ナレハ 迄詒一迄カ毛詩ヲ説ク聞ケルヲリニ面白

メエコラヘ又ホトニウカニ 刑案説作詒 迄鼎來 昨度日鼎猶言當也若言迄且

詒詩本何ニ詒詩トアリ 迄鼎來 昨度日鼎猶言當也若言迄且

平也應劭曰鼎方也 一義ニ迄鼎來 昨度日鼎猶言當也若言迄且

字ヲ鼎ト云後ニ字ヲ推去ニカエテ 衡ハ夏禹ニ与見書ニ上ニハ衡敦敦

ト云テ下ニ迄鼎白トナリコエテ 知ス鼎ハ是字也 所古カ義ニ

服應ノ二人ノ鼎ヲテサニト見先説是也 張氏カ詒見ト見先ハ穿鑿

ノ説ナリト云トニ夏禹ニ与見書ニアリトモソシハ後人カ此傳ヲ見先ト云

サトラス人カ女ニ衡ハ書ヲ作テ見白トナリ云ハ 字ハ德ヲ表スルモノ

ナレハ何ク字ヲ自ラ稱セシヤ 今西京雜記ト云モノアリ 其書淺俗ニ大

里卷ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ

也 射筆一射筆ト云 商ニ何ニテモアリ 題ヲカテテ シツクテアリシノ 其ツ

テマツトアリシテ 見テマカテ 文ヲカクシ云エシラ 射筆及茅ト云人数十人

也 其オ一ヲ甲科ト云 迄衡ハオ三志メノ科ナリト云ニ 甲科ト云ハ 義ニ云

也 元帝一 元帝一オ九主ナリ 西京雜記ハ所古ハ里卷ヨリ

出テ多シイ物ト云云モ也 衡勤一 負メノ姓ナレ 迄大姓一 文アリシモノ義

且心ヲ云テ 文ノ字クノフトモト云スル本モアリ 如何 事文類聚別集三ノ

西京雜記云 康衡勤字 迄大姓 不識字 家富多之書 乃与 迄作 不來 且

價ニシ 文字無之 亦可手 其字無之 亦可也 名字作字 可手 迄ニ云テ

義ヲツクムキナラハ 具迄ニ大名ナリ 一向ノモシテ人ニテ 物ノ本クハモテトモナレト

云書トモ 名ヲ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ

迄 其オシモナレトヤラシクカシウ 作也 事文類聚ニ 具ノ字ナシ 迄作ト云 迄大姓

ニツカハルシクニ 仕ニテ 迄フハ 取ラモ也 顧一 迄作スル物ニ 迄大姓ノ 迄ニ書

ヲ借テ ミセヨト云 主人一 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ

存敬 開戸ト云ヨクモ 迄カス人ニモ 同シテキト也 惟一 梁上ヨリ 鏡ヲ下メ

頭ニカテテ 惟テフテトスシハ 唯ノト云ルヲ云ス也 唐名也 直諫ハ 直直ニ諫ナリ

面折 大抵アモハカラス 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ

也 而都一 嚴酷ハキフキクニ 法ヲ云テ 行テ 其人ヲモ 貴戚ノ臣ヲモハ 迄ニ云テ

也 列一 例月一 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ 迄ニ云テ

漢書ニ騎引馬至馬一偶人トホテ人カムラ作テコシテ鄧都ヨリ
馬ノ尻ヲカサセテ射ニ鄧都ト思ハカクテテ射アツテ事ナシ偶ニ射偶
ノ心也本ノ主ト人形ト相ツテホトニ偶ト云具見リ人ニシテテラハ事如也乃中ノ
史漢ノカリアリ漢書都傳ニ言實本右同使奴以法法都ニ景帝曰都
忠臣欽釋之言實本右曰臨江王独非忠臣乎於是斬都也

○漢成 漢書列傳史傳六十 史記六十二 昭史傳 史記章成 徐廣曰章一
作漢成 所謁者ハントシ之節ト 好氣ト 爲人上ト 爲人上 漢書列傳史傳六十

此兵怒ニ誤歟 蹀ノ字マ 史記ニ 控ノ字ナリ 雖然テツコトニ義フツテシテラハ
漢成ハ心カ上ハサハカノ下ハ急ニト 如東漢又ハ急ハ絶クモテシトハハシメヤス
キハ漢成カハ成敗スルヲ漢新ヲ東ハマツニヤスルトニハハシメ也 又ノ義ニ雨ノ
ルハ特ホシ之ヲ取リ入ルハ急ナリモ也 漢成ハ成敗ハ同ニ急ヲ入ルハ急ナリ
ナルヲ云 漢書ニ 多人上 操下 急如東漢ト急ナリ 所古曰操執持也 東漢言
其急之甚 漢物則易東操音千高及 以心ハ上ヨリ下氏ヲ成敗スルトノ甚
急ナリト 漢ヲ東ヲ取入ルハ急ナリ 漢新ト下如東漢言 漢新ト下如東漢言 漢新ト下如東漢言

急ト下アリ 所古ハ心ト同 史記爲人上 操下 如東漢新ト下アリ 急ハ漢書ト
カハシトモ心ハ同ト 史記ニハ急ト下アリ 其治ト 外戚ト 本傳ニハ極罪
後上故ト 其治ト 史記ニハ急ト下アリ 其治ト 外戚ト 本傳ニハ極罪
後上故ト 其治ト 史記ニハ急ト下アリ 其治ト 外戚ト 本傳ニハ極罪

○周高 東晉 列傳六十六 周顛母妻子ハ傳 中興特ト 中興ト 晉元帝
ノ江東ニアツシカニ之京ハ上テ天下ヲ中兵スルヲ云 顛マ 江東ニ 宰人トアリシ人也
貴位 本傳ニ 顯位ト云 吾本渡ト 渡江ハ 五胡ニ 定出サレテ 江ヲ渡テ 漢東
宰人スル特ヲ云 東晉本記 元帝記 始奉特 聖氣者云 五百年後 金陵有
天子氣 故始皇東遊ニ 厭之 改其地曰 秣陵 漸北ニ 絕其勢 及孫權之 稱号 自
謂書之 孫盛以 謂始皇 建乎 孫氏 田石 三十七載 考其 符數 猶多 未及 元帝之 渡
江也 乃 五百 二十六年 真人之 應 在 於 州 矣 天意 人莫 又符 中兵 之兆 大矣 之際
童謡云 五馬渡江 一馬化爲 龍 識者 以爲 吳越 之地 當 眞王 者 是 歲 帝 子
西陽 汝南 之 頓 彭城 五王 獲 濟 而 帝 竟 登 大位 正 焉 云 誌 是 一 足 也

○漢書 漢書列傳史傳六十 史記六十二 昭史傳 史記章成 徐廣曰章一
作漢成 所謁者ハントシ之節ト 好氣ト 爲人上ト 爲人上 漢書列傳史傳六十

漢書ニ騎引馬至馬一偶人トホテ人カムラ作テコシテ鄧都ヨリ
馬ノ尻ヲカサセテ射ニ鄧都ト思ハカクテテ射アツテ事ナシ偶ニ射偶
ノ心也本ノ主ト人形ト相ツテホトニ偶ト云具見リ人ニシテテラハ事如也乃中ノ
史漢ノカリアリ漢書都傳ニ言實本右同使奴以法法都ニ景帝曰都
忠臣欽釋之言實本右曰臨江王独非忠臣乎於是斬都也

見^レ上^ル思^ハキ^ル也^ハ 高起 日 母 三 卷 キト 三 生 ラ 起
有 レ 恐 レ 作 ラ レ シ マ ラ 三 有 レ シ キ 也 伯 仁 三 兄 也 志 ハ 大 ナ シ ト モ モ レ ラ 也
右 一 名 ハ 高 官 ニ 在 リ 重 キ ハ 内 證 ハ ラ シ 好 一 人 ハ 自 文 又 且 人 ハ 足 イ
事 ト ト ノ ア ル ク 後 ノ 功 ラ シ マ ラ サ レ マ ラ 三 也 非 一 我 身 ク 全 是 道 ニ ア ル
高 性 一 抗 直 ハ 理 ラ ス ク メ ニ 云 方 也 理 ラ 理 ニ モ ノ ハ 世 界 ノ 氣 ニ ア ラ ズ モ 也

唯 阿 一 阿 奴 ハ 周 語 也 ノ 弟 也 録 ハ 自 會 多 石 貞 録 字 相 通 平 原 志 傳
公 等 一 音 祿 傳 曰 音 六 王 劾 之 録 借 字 耳 又 說 文 云 録 ハ 隨 從 之 貞
也 漫 書 潘 夫 傳 此 特 字 在 身 録 ハ 呼 古 曰 録 ハ 言 循 衆 也 自 會 引 潘 夫 傳
録 ハ 注 猶 録 ト 云 之 ハ 傳 ニ ハ 注 ハ ナ リ 也 漫 書 華 曹 傳 賀 當 特 録 未
有 奇 呼 古 録 ハ 猶 貞 ハ 在 之 庶 中 也 阿 奴 ハ 母 ノ 目 下 ニ 在 リ シ ク

後 顛 一 世 説 一 狼 抗 健 大 也 不 煩 貞 音 書 一 廣 韻 是
登 也 強 忍 ハ 二 字 ト モ ニ 危 キ 也 王 敦 ハ 白 眼 カ リ ト 王 利 公 ハ ナ ク 白 眼 カ リ ト
梁 哲 六 後 漫 書 列 傳 二十四 梁 魏 傳 梁 南 子 莫 字 伯 阜 元 孫 ハ 玄 孫 也

元 ト 玄 ト 通 メ カ ル 也 孫 之 子 為 曾 孫 ト 子 為 玄 孫 ト 孫 ハ 梁 魏 傳 梁 南 子 莫 字 伯 阜 元 孫 ハ 玄 孫 也
玄 孫 之 孫 カ 子 津 カ 為 ニ 曾 孫 ナ リ マ ノ 元 孫 ハ 誤 也 為 人 一 葛 有 ハ
カ ク 有 也 斜 目 ハ 目 カ メ ラ サ ト 也 洞 一 洞 通 也 曠 音 亡 湯 切 説 文 目 精 直
視 人 ヲ 見 ト ラ ス マ ハ カ ラ フ 也 口 吟 一 各 ノ サ キ ニ カ レ ラ セ シ モ シ ラ ク 明 リ シ

辭 ノ キ コ ハ 克 件 也 伯 一 ツ コ リ ノ 暴 逆 也 冲 帝 一 冲 帝 才 九 ニ 在 位 一 帝
也 賀 算 帝 才 十 主 在 位 一 帝 也 玄 孫 一 賀 算 カ リ シ キ 事 ク 知 レ シ テ 一 根 ハ 貞
声 也 ヨ コ カ ラ シ 事 ク ス ク ス 也 サ 一 注 ハ 致 意 猶 燈 梁 之 也 或 云 魚 躍 出 梁 内 貞
也 在 十八 文 也 注 ス ナ ラ ニ ナ シ シ マ ラ ク モ ツ 也 文 賢 六 致 意 ト フ ニ ハ メ カ レ ト 讀 リ

賀 算 一 遂 令 左 右 進 類 加 黃 餅 帝 所 宿 也 檄 傳 史 略 注 身 食 類 也 且 一 封
畫 洞 中 飲 之 立 死 ト 復 三 一 桓 帝 才 十 主 本 傳 三 善 李 固 及 前 大 尉
杜 喬 ト アリ 具 四 方 一 調 度 ト 進 物 ト ノ ハ 一 進 也 シ フ 也 宗 特 一 特 ハ
ノ 進 物 也 上 第 ハ 才 一 ト 注 ス ト 一 帝 三 葉 カ 方 ハ 出 入 後 ニ 天 子 三 進 也 ナ リ
乘 輿 一 乘 輿 ト ハ 天 子 ヲ 指 セ リ 天 子 ハ 二 番 メ 進 也 一 明 一 一 明 ノ 中 ニ
七 人 ト テ 後 ニ 封 セ ラ レ 三 人 ト テ 皇 后 ニ シ フ 六 人 ノ 貴 キ 人 アリ 將 軍 ニ シ テ 人 三 令 多
窮 極 一 天 子 一 桓 帝 也 一 方 機 ヲ 天 子 ノ ガ ラ フ 事 ナ シ 帝 取 レ 不 平 ノ 下 ニ

延 熹 元 年 太 文 令 陳 稜 因 小 魚 門 徐 璜 陳 吳 日 食 之 變 各 在 大 將 軍 異
聞 之 訊 洛 陽 收 考 據 死 於 獄 帝 由 此 發 怒 也 中 外 一 内 外 一 執 一 一 後
親 類 也 帝 中 罪 人 ヲ ハ 帝 ニ 殺 ス 也 一 知 音 音 カ 也 朝 廷 一 朝
廷 人 カ ミ ナ リ テ 空 置 ス カ ラ 也 一 和 一 四 倉 三 没 収 人 ハ ク ラ フ ノ 自 燃 ノ 用 也

斜 越 都 五 飢 四 讀 也 東 晉 人 引 傳 三 十六 字 景 興 一 字 嘉 賓 四 字 八 八

少一 阜筭 文選東都賦 阜筭 謂日也 注曰 超越此人 又字云 亦云 不

羈 曰トコトモナシ也 高ヤシトモモ也 有リ 世界ノハ 何トモ思ハズモ也 大司馬ノ

桓温ノ面ニ七星アリ 温莫氣ノ世界ノ人ヲ人トモ思ハズモ也 超亦一 結納

志ヲゴムヲ云 結納或作結紬或曰言結婚相義也 特一 府中一 晋書

ニテモ 語ナトヨムヘシ 却起ハヨキヒケ也 參軍ノ官也 故曰 參軍ト云 王珣ハ

ヒキシ主簿ノ官也 故曰 主簿ト云 能令一 公ハ桓温也 故曰 怒ラシ

モ此者ノ一ト云 羊モヒラカシト云 鬚參軍ト云也 文情好聚斂積數千

可一日救与親政俱盡 桓温入朝謝安与王坦之語温令起外限中

聽之語 温曰 朕聞安笑曰 却王可謂人界之寶 特語曰 盛德形

都嘉賓 江東社步 王文度 祖之字文度

王珣 晋書列傳三十五 王洽子也 弱冠ト云 二十一年シテ 謝安 晋書列傳

四十卷 志未カ子也 年四十ノ一 四十歳ノ將大將ヲメ 菴ヲサセテ 合戦ヲ云

者ト云 果ノ後 謝安カ符堅ヲ破ルコトアリ 王掇ハ王珣也 温カ掇ニナシ

ホトシ 王掇ト云 黑頭公ト云 未シ白髪ニナラヌ情ニ三公ニナシト云 義也 或説

筆ヲ黑頭公ト云 ホトシ 文章カキニナシト云 義也 皆未揚ノ 易去聲

亦作揚 直ク 揚子 蕭相如而不傷 説文 侮也 又輕簡曰揚 孝武ノ

學人ノ一 王珣カ長公ト云 大業ノ名モノ筆ノ如ク 大ニ大ニ擧ノマツルコトナシ

見テ 既見一 大ニ事ヲカノ事モアラト云 云 哀一 哀丹ハ云 三ノ物アリ

蓋議ハシリテ子細ナト云モ也 玄字一 列傳四十九 穎悟ハ 利根ト云

ノキノサキノ尖エト云 尖音一 シイ子トモフク之ヲ云 三ノ月ヲハ 單事ト云

ニ云也 子弟亦一 ンテハ人ト同シマシコウナキ、人ト同シマシコウナクキ者

ニテハナシト云 亦カカノ云 心ハ子ヲニ 激度ワセテ 可然モノニナセト 思ラズ

諸人ノ子弟ノ内ニ言モ 返答之モノナカリ也 玄答曰一 此庭ニ 芝蘭玉

樹ヲ生セシメキト云 亦ト云 故ト云 草ニト云 芝蘭ノ如ク 其德香ニシノ木

ト云 玉樹ノシハニシキマシク云 者ニテニシキト云 思食致アリカキキト云

苻堅一 晋穆帝 聊之末 秦苻堅 執其君生自立 為秦天子 焉

朝廷一 文武ノ達者ヲ中ニ 与徒一 徒弟ハ 弟ノ方ノイト云

奔甲一 甲ハカフトト云 誤リヨロイ也 トイハトモカフトト云 ヨロイトモトナシトモ

用也 用一 瓜ノ吹声 鶴ノ鳴声ヲ用テマ 王ノ所カトシクアル也

伏波 後漢書列傳十四 馬援其先

青謂一 青 本皆作青 丈夫困窮ニテハ 公ヲ未練ニモシメ 弄義ヲナラ

堅ノモツヘシ 老一 老成ニシト云 人ハニシカレハ カラナクシク 壯ニモツヘシ 集武 老武

年ヲ也 為人ハ 胡トハ 髮類 髮ノ白ニハ アラズト云 ト云 老方也 眉目ノ美

右漢列傳七十

男也如畫下注東觀記曰橫長七尺五寸色理髮眉眉目皆白如畫
用天子年進見人詔命對之漢書列傳傳見奇史善一合戰ノ
課ノ上手也亭青一不付青作亭一乃夫ノ課ヲ我心合リ後文ノ
漢書列傳傳見奇史善一合戰ノ課ノ上手也亭青一不付青作亭一乃夫ノ課ヲ我心合リ後文ノ
漢書列傳傳見奇史善一合戰ノ課ノ上手也亭青一不付青作亭一乃夫ノ課ヲ我心合リ後文ノ

核持樓船大小二千餘艘戰士三萬餘人本傳樓船ハゴイロウアケル船也
餘黨、嶺側、餘黨都羊等也五千餘人ノキ也嶺南一注嶺山嶺嶺也
山麓而高曰嶺音漢唐及唐列記曰核列文陸三銅柱為漢之極界也
復復一核年也五漢漢力五アソシエヒカ五種ア也五漢鄧元注
水經云武陵有五漢謂雄漢楠漢南漢海漢辰漢其並夷所居故謂五漢
並皆盤瓠之子孫也土俗雄作能楠作朗漢作武在今辰州界
特年一核六十二載一核一十年ヨシトモ見足ナケル馬ニ乘ラカケルキ
日ハ若イ者ミマテスヘトモ亭一馬ニ乘ラミヨヨ老岳セカ見ト核核一

馮之建子天子ノ方ノ見カリテハ既見セラシヨキトモ幸ヨラマトモ亭一
饗饗勇貞也東觀記作饗哉是翁雅音許縛及十也史略注輕健貞
會一勇ハアツテ事ヲヨクコラシモノナカト上ララシト治ルホトツカリ
待分事一漢列記一是ヨリ南ハエヒム地是ヨリ北ハ海ノ地ト銅柱ハ三ツ
標柱ト標ハ木ノ折ノ指也也銅柱ハ三ツノカシテ漢ノ界トテ見カ
ホト標柱トス也漢一甫伏波ノ后アリ一馬核也六列人也伏波一ノ
スハト也

傳

傳書列傳三十一 史記六十三卷 大宛傳有張騫傳 建元ハ武帝幸

号也 此外一胡國ヲ辛ニ入ヒト思ヘリ 西畧一胡ヲ滅サシメテツク
遠ノ具道也ヲ知ラズ体ニテニセシメ也 月氏ニ使ツカニシキカ誰カアラト
之 暮末也又招也 徑匈奴一師古曰道也匈奴 月氏ハ往ニ匈奴カ
井元也ヲ通ライテハイカセ也 留一匈奴カ月氏ハハヤヒテキトツク留ラ
ツク也 持一十餘年ノ間漢ハムラ共ニ因一我カ手ノ者ヲ引ツク月氏ハ
ニケテ之ヲ核セリ 漢ハ大宛國ノ王ヲ喜ヲ送テ帰ス 喜身一イツキ
天竺ヨリ也 天竺ヲハ月氏國トモ云フノ月氏ハ天竺又列於 傳聞一具一
エシヨリアナメハナト云國アリノマニハナト云山アリノマニハナト云河アリノマニハナト云

所ナリトトモ悉ク申ス也 所古曰土地之形及所生之物也 元朔一武帝幸一寺号
大將軍ハ衛青也 知水一水ノ見カ馬ニシテ草ノ見カ也 封博一信ノ
瞻望心也匈奴等ノ國ヲヒロク見カホトニ傳ニ登ル信ト云 贊曰一漢書
ノ班固ハ贊也 史記亦引此贊 禹平鯀ハ 史記ノ夏禹平鯀ニハアラサレタリ 史記
ノ夏平鯀ニハ此事也 自張騫一河源ハ黃河ノ源也 河源ヲ窮トクモ

昆侖の工見下しき也 評書曰以窮河

田注の古注也 書カ天河ヲ行リ織女ノ物ヲ織ク下ニシク是機石ヲ取リ得ル
巖中ニ同ハシツクノ夜 答星ノ織女ヲ犯シテ方サレハ是也ト云事ハシクカ
下シキホトト史漫ニハク之也又又機石トモ何モ不知天河ノハシクニテ石ヲ取リ
得ルル外寺ノ方朔 同ハシクハ又機石トモ云トモ云レシ歟

漢漫叢話前集上 張華博物志云漢武帝令張騫窮河源乘槎徑河而
去至一處見城郭如官府宮內有一女織又見一丈夫牽牛飲河言同云
此是何人答曰可同巖老牛織女取槎機石与事而還至蜀同者年
日具年月日答星死斗牛所得槎機石多東方朔所識並且證与事
書本付及大文付書也所應易之 並無乘槎至天河之說而宗博乃付
余以為此事張華之事又益以槎機石之說何邪子美蘇府詠懷詩曰逢中
悲阮籍籍上似張華又秋兵詩曰奉使屈隨八月槎如此類前賢多用之
恐非實事 二星ノ會ニ事 六日ノ夜 七目ノ夜 唐ニテモ下キル
事也 宋朝ニテ 六日之 宗ヨリ改メ七目トス也

四十九 漢書列傳末ノ下 張華事ヲ記スルカマツト此ノ事ハ初メハ匈奴
ノ末ニモツト此ノ事也 事廣ハ漢ハ述ノ者ヲ又各人ナリト云持シテ機石ノ
如ニ降スルハ無念ナシトモ 陵モ思フホト合戦ノ人多ク人ヲ殺シテ去ツキ
降スル也 遂ニ漢ハ不取メアサメニテハテナリ 善騎ト馬ニヨクノリ
弓ヲミヨクノル也 愛リ我身ヲヘリ下テ 諸侍ヲ殺シテ去ラセ也 是ハ
コレニヨツテ天下ニ名カ開ケリ 武帝ノ祖父ノ李廣カ瓜アリト云ホ子廣ハ十ト
トモル者也サシトモ人コシク貴ノモ也 天漫ハ武帝年号也 狩リ 步卒ハカキ
メテノ武者也 戦ハ 漢カ降トシテ匈奴ハ擒テ妻アセテ王ヲクシ授ケリ
初陵ハ 武帝ノ匈奴ノ和親ノ使也 漢ハ降スルモ 藉ハ降トス書シ食シ
獸ヲ喫シ野鼠ヲ食テ命ヲツク 海上牧羊十九年ト作リ 漢ハ雁書ヲ
付ルト云モコレカ事也 昭帝才七主武帝子也 武帝ノ始元六年ニ 匈奴
頗饑 關ニ面ロテテ是前此類ナキモ也 漢ハ詩ハ 与蘇武詩三首 全言
内一首也 此詩漢書ニハ在ス 前相漢書ニハ在ス 擣手ハ 此詩ハ漢ノ
古詩ノ伴ニテ 詩ヲカサラスノニ云也 河梁ハ橋也 別ク橋ノ上ニテ手
ヲ取ラズ 游子ハ 游子ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ
ユラフ京ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ
踐踏ノ側ニ 三モトアリテ并ル也 恨ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ 擣手ハ

依竟僧都律頼ナトカ流テ依竟一人ハ鳴ニニ列ノ如ク也ハシ 晨風

毛詩晨風鳩ハシ晨風ハシ世内ハシ北林ハシ注晨風ハシ鷓ハシ又晨風ハシアハシノ風也

鳴ハシハハシ風ハシ也 晨風ハシハハシカト云義ヨシ 鷹ハシハハシ胡地ハシアリ 鳴北林ハ物ハシノキ

群ハシハハシ耀ハシ耀ハシハハシ登ハシ也 北林ハシハハシ都ハシハハシ上ハシハハシ空ハシノ東南ハシハハシ毛ハシカ也 陵ハ胡ハシニ止ハシハハシ晨風

北林ニ鳴ハシカ也 胡國ハ北ナシハ北林ト云ナシ 京ハ胡地ヨリ東南ニアハシ先ト東

南飛ト云アララケマシノ空ヤアハシハハシ空ハシノ方ハ毛ヨト也 浮雲

雲ト云モノハ無ニナシモノナシハ是モ自由ニキナリ也ハハシノ 雲ハ一語カ京ハ

浮ラヌメ悲ハ浮雲ハ無ニメ知テハシキ也 貴方ナラハシアハシ知テハシキト云カ

武別陵ハ和韻ニハアハシスハシ只ハカ別ハ特作ハシ也 双ハ雌雄ノ也ハ初

一ツ北ニ毛ラハシキハシシハシリ北ハ胡地ノ也 一ハ一也ハ北ニ留リ一也ハ南ハ毛

陸ハ武ト同ク胡地ニ米リハシハハシ陵ハ胡ニ留リ武ハ京ニ停ラハシ三子亭ハ此句ヲ

見ニ物語ノヤハシナリ詩ノ初ナシハ面白ハシハハシ一列ハ秦城ハ胡國ト

不列ハ胡ハアハシラハシノ遠ラハシ云ニ列ノ相遠ル下秦ト胡ノ知ニ 今見ハ渠夫ハ夜ハ

ナカニナラハシ又卒ト同ト云ニ今ツ目ニサハモ二夜ノ半夜ホト同ト云ニ

自歩渠夫ハ未夫ト同ニ毛詩ノ字也 捨ハ二也アハシラハシトハシ思ハシハ列ノ根ハ二

地丁ハ匈奴ノ方ハシメハシテハシト思ハシハハシツトハシスハシニニテ京ハホト也 言ハ一ハ今夜カハシ中

之事ヲ忘ルハオト也 五言ハ一ハ五言ノ詩ハヨリ始ト云カ真ハ實ハ非モ

後人ハ此詩ヲ作ハシ也 欽玉屑ニ五言ハ枚乗ハシアラ始ト云カ 李陵ハ此詩ニ集ラ

歌ハシハ作ハシテ歌ハシナリ 往方里ハシ方度沙草ハシ多君将ハシ守ハシ奮ハシ匈奴ハシ路ハシ行ハシ終ハシ也

矢ヲ推ハシ士ハシ衆ハシ滅ハシ兮ハシ名ハシ己ハシ積ハシツハシモハシ勻ハシラハシ踏ハシハ史漢トモニ詩ハナシ

河梁ハ山ノ名也此ヨリ五言ノ詩ハ河梁射トモニ 蘇李射トモ云也

田横 漢書列傳三田横傳 史記列傳世田横傳ノ末 所古曰秋野也

政奇ハ師古曰亦六國特奇也 僖從弟榮ハ弟横 秦末ハ田横ハ高祖ト

同ク天下ヲ取ハシト思ハシフモ也 漢將ハ 横懼ハヨリ子若意ニキツハシ海

島ノセツ所ハ引ハシ云也 本傳ハ横懼誅ハシテハシ其ハシ徒ハシ五百餘人ハ海居ハシ海

韋昭曰海中山曰鴻所古曰音丁老又 吾海島中下ニ高岸ハシ同之ハシ横ハシ又ハシ平ハシ

定齊ハ三賢者也 陶馬ハシ今ハシ在海中ハシ玉治ハシ後ハシ恐ハシ有ハシ亂ハシ使ハシ使ハシ救ハシ横ハシ弟ハシ弟ハシ

召ハシ之ハシ横ハシ謝ハシ曰ハシ臣ハシ下ハシ之ハシ使ハシ鄭ハシ食ハシ其ハシ今ハシ用ハシ且ハシ牙ハシ南ハシ馬ハシ漢ハシ將ハシ賢ハシ臣ハシ懼

不敢ハシ奉ハシ詔ハシ請ハシ為ハシ袁ハシ人ハシ守ハシ洛ハシ陽ハシ中ハシ使ハシ使ハシ報ハシ高ハシ帝ハシ追ハシ詔ハシ請ハシ刺ハシ鄭ハシ南ハシ曰ハシ齊ハシ王ハシ橫

所ハシ至ハシ人ハシ馬ハシ從ハシ者ハシ數ハシ百ハシ餘ハシ人ハシ皆ハシ欲ハシ殺ハシ之ハシ也 所ハシ在ハシ日ハシ後ハシ更ハシ追ハシ使ハシ使ハシ持ハシ節ハシ且ハシ告ハシ以ハシ詔

意ハシ曰ハシ橫ハシ平ハシ人ハシ者ハシ王ハシ者ハシ乃ハシ後ハシ耳 所ハシ在ハシ日ハシ後ハシ更ハシ追ハシ使ハシ使ハシ持ハシ節ハシ且ハシ告ハシ以ハシ詔

乘傳 如淳曰馬下足為乘傳 謝使者 一橫高祖之使謝也 我之使

舟王三 稱孤高祖始漢王三 稱孤 孤天子之誼稱也 今王三 天子トナリ 我ニミシト 其禮 何ノ面目ニ高祖ニアケルモノト

今古 我ツシ之ニ客ニ云ク我頭ヲ高祖ノ方ニヨリ 高祖ノ頭ヲ貴檢ノ決ヲナカス 以王ノ史記ニ云ク卒二千人以王者礼葬

四極 既葬ノ史記 葬其家旁也 田極ヲ奇ヲ後ニリノ内ノ者モ 極ノ家ノ旁ノ丘ヲヨリ 自言スシク辰キル如シ 其餘五ノ其餘ニ

客ノ餘也 本傳其餘高五百人在海中 使使召至用極元亦自殺 自殺ヲヲミラ 傳ハラフ

唐三年 太子善上 注文選之表 且後六十年唐才七主 玄宗用元六十五 臣注文選上ニ李周翰所居居之一也 極自一忍ヒナキニナケル音

并火記ニ不載此事 イツシモ注ニ之也 極自一忍ヒナキニナケル音 右唐ノ一 極露高里 事漢書

事ノ歌 作テ 齊送ノ特ヲラフコトカ耳 歌ノ名也 極露高里 極露高里歌 見百川字海古今注之

見百川字海古今注之 極露高里 極露高里歌 見百川字海古今注之 極露高里 極露高里歌 見百川字海古今注之

後漢書 列傳 文苑 著詩賦 珠凡二十八篇 表末 後漢才三主 建初中 以蔡邕 蘭基 秘書省也 与班固作後書

後漢才三主 建初中 以蔡邕 蘭基 秘書省也 与班固作後書 穀遺一 明帝 後漢才二主 顯宗也 表末父也 其人德ヲ美之 頌ヲ作テ

高ニテヨムコト 高頌ト云 章帝 明帝 高才之 乃依一毛詩ノ清廟 高ニテヨリテ顯宗ノ頌ノ作也 清廟詩 周頌 篇名 序文 王之德也 由是

此ヨリ 穀カ文章 朝廷ニヨリシ 此明帝ト云 佛ノ受ニミシノ 佛法ノ初 漢土ノ漢人ト 四ノ章 經入中國ト 碧岩ニテ 魏文 此詩ニ下

本傳無之 文選載之 文人ノ文章ニスルノ如シ 傳穀ノ體 文選カキスルニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

文章カキスルニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ 文章ニテ

カヤスノナラシ 曰伐異一 今度異ラ伐テハ世ニ事モナキカノ陸機陸雲ラ

得之ハトナリ 利潤ナリト云 文節一 王濟ハ各言ノ過言ナラモ云 羊酪

トハ羊ノ乳ナリト云 酪ニテモノ飲ムニイ物ニテアリナリト云 羊酪ニハナシカ此ニナラクモ

アリト云 酪云千里一 千里ハチサトニアラス 千里湖也 專養ハ專ト云

水草ノ養也 紫色ニテツルアリコチノリナドノ如モノ飲エシク 塩マキニ

調云也 未下塩致トハ塩致ラツテヌ以前ノナドト云 調口又特カ

羊酪ニ敵センヤト云 塩致クカ多ハ羊酪ニハテスヘシ 如此云云カ各對

ナリ 羊酪トテエトクハシトモコチノ千里專養ニ敵スヘシ 塩マキニ

付テハ心ヤ 羊酪ニテヌヘシト云 是カ右對也 塩致詳見 文記 陸機 陸雲

殖志 陸機後集ハ藝文雜錄ニ世説アリ 陸機詣王叔子 叔子前

有羊酪 指陸曰 齊吳中何以敵此ト云云 云云 陸曰 千里專養ハ

但未下塩致耳ト云 專養ト云 面白シアリ 但已塩セヌ特ニコトホトニ

ラト云 晋書ニ但ト耳ト三字ヲ削シ 削ルハ心ヲ得ニシ 晋書ニ注

ナキホトニ心得ラシメシニ 祿ヲ古ノカ 義ヲ古ノツケナリ 千里モ未下モ

皆地ノ右也 千里ノ專養 未下ノ塩致トカノ見ナリ 此ハ但ト耳トノ字ヲ

ノケルハ心ニヨツテ 此或説ハクテキナリ 一義ニ千里ハ比ノ高クニ 三國

志ノ意トシテ 陸機ニ 專養ト云 一義ニ 治ヨリ 陸機ニ 千里ナリ

ト云 一義ニ 千里專養 義ハ 塩ト致トナリ 調云ハソレニ 專養ノ味ハナリト

取ニシトナリ 如クナリト云 此ヨキト云 塩致下ヌヌ 妙ナリト云

未下塩致ト云トモ云リ 此專ノ説ハ但ト耳トラ 序云ヨリメ 云義トモナリ

六千里 湖ノ右也 塩セヌ 羊酪ニ敵スヘシ 塩セハナクアサレト云 此説

ヲヨシト云 杜子美ニ 梅聖俞詩ニ 山茶ニモ東坡ニモ 詩ヲ作詩

機天才 天然ノキナリ 詩一 詩ノモクサ也 人之ノ世間人ハ名字カメ文ノ

カシメラ限ト云子ノ陸機ハ才ナリト云 此ヨツテ 文クカニスト云 羊雲ト云

陸機方ノ書ラマシ 君苗ハ陸雲カ少右ナリト云 此ハ文ヲ見ル 我ハ文ハ此也

文選才四十二 与 從弟君苗君苗書一首 應休璉 應璉字休璉 博学好 弟

云 私云 采之君苗 休璉 從弟 子 右成都王 成都王 此亭才十子

長沙王 此亭才十子 假一 璉ハ穎方ノモ云 材ハ一 機ハ三ノ者也 昨日

今日 異ヨリ 牛光 旅人ノ 恒ノ 隨分ノ者ノ上ニ 居ナリ 晋モ 漢ク 聖ラノ 右ラ

黃ノ 右ト云ハ 一ノ上ニ シラト云也 皆ノ 昨日 今日ノ人カ 曰ク 右ノ者ノ上ラ 云ト

然也 謂之 成都王 穎假機 大都督 戰敗 官人 孟英 謂其有異志 事者 謹成之 收機 遇害 日 會 嘉初 命 大風 折木 平地 雪又 識者 以為 陸氏 竟 也 生 四十三 車 弟 雲 然 了 了 兄 機 謂 陸 機 實 異 心 中

程九

鄭公縣名 語於財 終日 雨点也

荆孟

漢書列傳六十二 游侠傳 史記游侠傳六十四 俠之謂也 孟孟 漢景特 吳楚及之

本傳周人以商賈多資 荆孟以俠顯 吳楚一 漢景特 吳楚及之

吳楚七國ノ及之 特之 吳主 漢ノ諱 魏ノ起之 特也 惟佳一 本傳 為大封

采傳 東特 師古曰 采傳 車而車 出為大特也 吳楚 采一 吳楚 采一 大

事ヲ企シテ 荆孟ヲ求メホトシ 吳楚ハ 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

曰 語於財 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

國ト 得ノ字アリ一ノ 敵國ヲコナシ 取ホトノ事也 母死 遠方 送車ニ

周魯

晉書列傳二十八 齊 勅 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊 齊

跡也 鐵 知 行 跡 事也 佛 家 三 知 行 以 有 吉 三 行 以 有 吉 三 行 以 有 吉

其 義 三 行 也 采一 此 者 三 行 之 也 也 自 一 城 之 人 我 思 一 思 一 思 一 思

也 父 老 歎 曰 三 難 義 行 一 答 曰 三 難 義 行 一 答 曰 三 難 義 行 一 答 曰

也 三 難 義 行 一 答 曰 三 難 義 行 一 答 曰 三 難 義 行 一 答 曰 三 難 義 行

志 存 義 一 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈 義 烈

已 下 有 公 已 下 有 公 已 下 有 公 已 下 有 公 已 下 有 公 已 下 有 公 已 下 有 公

新 明 元 方 也 推 六 躬 罪 人 也 又 海 龍 及 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 朝 臣 一 登 直 主 直 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義 義

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

胡廣

後漢書列傳三十四 胡廣 本姓黃 五月五日生 父母弄之 胡公見而奇

之 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

也 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一 采一

石を異者也 二千石ハコナリノ二千石ニアラズ事分多也 以覇ノ 不署右職 所
曰輕且多也 右職 高職也 漢ノ右ヲ貴ラ故也 使領ノ 計ハ結解算用
スルヲモ 所古曰計簿出入文數也 簿書ハ日記ナリ 日記ニ 對申シテ也
ツクニ事ヲツクナトシセシセ也 所古曰言無所侵限故簿書皆正不盈誤也
宣帝才八主 力行ノ 師古曰力猶勤也言先以德教化於下 若有弗從
後用刑罰也 外寬ノ 戶ノ 家モ人モ年モ多クナレ也 坐疑移
宗兆子ニテ誤アリトシ也 然ハ序之氏ニ 馳道ヲ治セシメ之ニツミセラシメテ 秩ヲ
減ス也 京兆子ハ二千石也 穎川ノ大守ハ百石ノ秩ニテセラ 疑移ト云キ
是特ノ 八八神爵ニ 德ナリトハ 殊ニハカラス 天子ノ 治行ヲ長者
治行ヲ長者 賜ノ 黃金ト 壹ノ字ニエシハコカ子也 十ニ千石 漢書
一ノ卷ニ 二千石トハ一千四百四十石也 帝ヲトニ千石ニハアラズ 中ヲ 二千石トヨメ
二千七百六十石也 帝ヲトニ 漢宣帝五鳳年中ニ 丞相トシテ 月露元主也
及馬ノ 網紀ト 國中ノ政ノ大ツテヲ取テ行クニ 爪ノ 丙ノ丙吉 魏ノ 魏相也
功者ノ 郡ヲヨク治之ト云キ 高ノ 餘ノ功者ハ 一ニシテホハシテキエ也
品新微傳

張雄ノ 俗本ニ張雄ニ 米トキツメ人ノ名ト云ク 誤也 隼 隼 雄張 雄此稱
也 張去声 自位大也 通ノ 建安十三年 曹操數年 高幹斬之 以梁習為并州
刺史 注特 其札之 餘 胡玆 雄張ノ 張ハ 後白之 雄ハ 武勇ヲ云ケル 休也 胡
玆カウテメテメツキト云キ 事ヲ云フ也 史云ノ 兵家ノ 侍ノ家ニハ 人衆ヲ
メテアメクナシ 善クナラ 往キノ 暴トトシテ 札云ク 如クアツクニ 三ツナリ
習列ノ 皆ヨクトシ 皆札ノ 豪右ノ 少テモキ也 精相ノ 不付 精トトス
屠者ノ 官ニシテ 又ア云フ也 也ノ 百姓ノ 世間ハ 田島ヲモエ 作ラセリシカ 命ハ
心実ノ 野外ニ 出テ 耕作ス也 令行ノ 教令ヲヨク人カ用也 禁ハ 人ヲ子
ハハ方也 禁法ハ 止也 五更 一 禁マアハ 者ヲハ 年貢ヲハ 如ク 止ハ 夏也
大祖ノ 更拜 爲直長老 并誅 爲ノ 爲ノ 治ト 用及ノ 刺史ニ 梁習ニ
及ハセ也 大率 才一主 政治ノ 最ハカシラト云キ也 毛是 上印日 最
墨子 遠路ハ 之連ノ 道也 郭璽曰 曰道文出 復有 三方 通者 以ハニツ
路也 遠路ハ 同體ニテハ 一トモ 通トハ 不見ナリ 楊子 路ノ 之ヲ 見テナシ
事ニ 注トシテ 路多クハ 南ヘモ 往ヘシ 北ヘハ 往ヘキ マラ也 路ノ 之ニ ヲツ

下ヨリキトシ注ニ 底公傳釋道ノ三教也 一ツ之具道カ千変万化ノ
次才ニ枝葉カサイテ多クナル也ニ人元米一源カ知ラズ此ラカサレテ
楊子カ注ク也 墨子ノ一ノチル系ノ白ク見テ注ク白キ下ニシテ注クカヨカニ
ク或ハ黄ニシテ或ハ黒クシムル也ニ人本米ノ也ク共テ注クハナリテ
悲テ注ク也 高誘ノ根本ハ一ツニ同シ末ニテ注クカニトシテ
墨子悲孫孔子注録ト作トリ

楊朱 見上

朱博 漢書列傳五十三

哀帝才上主 史舎ハ吏ノイヒエ也 百餘

區ハ百餘ケレリ也 區ハ心見字ナシトモ具テラハ入ラズ 又具リ 朝

身トモ朝ノ樹トモニ 身去リ所古曰史言此者 署行史大夫之職也

也 行史ハ大夫ハ必相ヨリ下ノモ也 今中ノ今ハ中二千石ハ

行史ニモナラズ人直ニ丞相ニハ行史ヲ經ラ後ニ丞相ニハキテ次才昇

進ロ人越越スラニ此特行史大夫ヲ不置ト大司空ヲ置ト大司空ハ丞相

ト同ホトノ位也 權輕ト位ツ少才ニハアハ 丞相ヲ權モ重ケシモエテ

權モ輕シ 用シ多ク行史大夫ヲ略メ大司空ヲシカハ此ハカラス大司空

ハ行史大夫トシテハ日別ノ如ク行史大夫ヲ置ヘトモ 臣傳ノ行史大

ニナカシトモ 率良表粹トシ律同 百餘ノ表粹トシテ

蕭文

除ハ官ニ任ス也 飲器ハ十歩ノ人百歩ニ人飲ス也 上直ト朝

也 出仕申ラズ下直ト朝庭ヨリ 采ハハクニ 飛鳴ノ婦ヲ平前ニ

杜石 晉書列傳二 十七文

ハ注リテシトモトモ 伴ハ

鎮南ノ注ニ杜預也 右カノ有来ノヨメニ取ラトモ者カアリシカ

董ノ事ノ事ノ同テハ變改ス也 又帝ノ帝ハ東晉才三主成帝ノ内

嫁娶ノ六礼ノ一ツ也 先是ノ三兵女ト自兵三人女子米也 三兵

西兵中兵也 又丹陽吳興姑種甚也 籍ノ素徐ハ白ナシ也 素 信

如大切果名有青赤白三種 竹言ノ天上ノ織女カ元ハトニ表依クキ也

杜石ノ元ハキニ表ナリ

靈王 左傳二十五昭二十六年 定王才二十二主 定王ハ襄王孫定王六年曾

宣八年 降妖ト天カ云出スト也 二世謂靈景 王靈ノ注間王位

謂王子朝也 今子朝ハ為王孫 受祝也 謂楚也 今子朝ハ為王

至子靈王ノ子朝ハ靈王ノ子 子朝ハ景王ノ子 子朝ハ景王ノ子

殺マ景王ノ子ナリヒク子朝カ殺ス

身是政任事... 鄭莊... 漢書列傳二十... 史記列傳六十... 莊二字道芳之漢一特一字ノ道

鄭莊... 漢書列傳二十... 史記列傳六十... 莊二字道芳之漢一特一字ノ道

張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽... 張羽...

鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊... 鄭莊...

謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道... 謝道...

夜... 夜... 夜... 夜... 夜... 夜... 夜... 夜... 夜... 夜...

年... 年... 年... 年... 年... 年... 年... 年... 年... 年...

推... 推... 推... 推... 推... 推... 推... 推... 推... 推...

具... 具... 具... 具... 具... 具... 具... 具... 具... 具...

益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益...

起... 起... 起... 起... 起... 起... 起... 起... 起... 起...

主... 主... 主... 主... 主... 主... 主... 主... 主... 主...

史... 史... 史... 史... 史... 史... 史... 史... 史... 史...

益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益... 益...

之... 之... 之... 之... 之... 之... 之... 之... 之... 之...

天... 天... 天... 天... 天... 天... 天... 天... 天... 天...

死... 死... 死... 死... 死... 死... 死... 死... 死... 死...

二食一富一**文能之**一貴一**資**一**華**一**賦**一**詩**
賦詩一**二貴一賦一**文情其六之
雅精西晋書列傳六 此亭西晋才一主 拜高ノ威寧初也 性ノ法ラ
ツノ下ラフ云云 視ノ尚書ノ上官ナル下官ノ參佐トトクニ也 尚官
ツノヨリ下官ノ掾屬ノ如ク云云 与尚ノ索清字幼安晋書列傳三十
特号一 南人トモノ尚書且ニ居レトモ一且ニ一十七是晋史十四

漢末一論者一伯夷一**張芝**一**張芝**一**卓聖**ト云々者之 得肉ト云々
肥之方字 指法ト云々筆法也 丈式ニ沈德機得杜工部之骨楊什也
得杜之評之及唐伯生得杜工部之肉ト云々云々ノ語カラ云々
靖字一列傳三十 与一沈音ハ張起靖字作張翹ト明日切庚
家未作張翹 靖該一該音韻也 對策一漢書音義三
第ノ事ヲ云々一フタビ難問ヲナリテ字上ニシテモトカク不善ト難題ク
カウテラフ之云々一フタビテラフテラフテラフ取也且フ多ウツテラ
ラノ具ラトルヲ射策ト云云前ノ的ヲ引マシテ射ホトノ事也對策ト云
フクテラフノ一テラフノ具クマシヨ一是トノ具クマシマカレ對策ト云
ト云射策對策ノカリ

出漢 西晋書列傳二十五 後漢 袁詡ノ夏侯湛 与潘
善相一 新詞ハ詩ヲ新ノ作レテ物ハホリテラフトセ也 京師一
建康ハ王ツラ云々如ト云々 岳表一此下在港岳中 少特一彈ハ
ツラフ之 投之ノ竹滿車而散將張載且ノ駢ニ每行小兒以反石擲之
委頓而及 頌其才一才一不用故ニ擬ト云々

部詔 西晋書列傳二十二 單父音甫 瓌偉ト志大クニ 惆悵 惆悵他激切惆
悵窮變也又下霽之阜異自 不拘片大度ヲ存メ少トノ事クハシコク
テノ之也 刺ノ列ト部トヨリヨヘトモカス 泰極 西晋書列傳三
外字一 雍列ノ守護ニ成テ下ク 送行セラル之 雪云送ノ字ハ心ハシ
字ニ用コトアル字也 猶桂林一 及第ノ事ニ挂ク用ル事ハ是ヨリ也 及第
及第ハ桂林ノ多ク一技スレテアホトノ事也 崑山ノ玉ノ多キナカメワレ
玉ノ多クホトノ事也ト云 一表ニ云テ及第ハサレテ事ニアラズ桂林中ニテ
終ニ一枝ホトノソウトニ云事也 崑山ノ玉ノ中ニメカメワレノ事ハ
也ト云 亭矣下侍中奏免該官亭曰吾与之戲耳 漢一帝列
ノ守備ノ任ニ在ラニ 明教ハ明ニ改制ス云

對策及才射策及才事 射策ハ天下ノ行ニホトノ事ヲ積置テ一
射也具矢ノ中ニホトヲ取テ一字ニ不測談之云 又對策ハ諸子百家史

漢書ノ書ノ中ノ五字ニテモ六字ニテモ其ノ史記ニテリ是ハ漢書ニアト
云其字ノ謂フ誤ス也別ノ大儒ノ對人言ミテ同答ス也諸國ヨリテ其
器用ク選テ二人ヲ加テ上ニシテ之ヲ奉賢良ト云也 事大 前集其六漢
之射策漢射策五對策不同校書堂之付射謂為難同疑義書六
策量其大小審為甲乙之科不使彰顯射者隨其所得而釋之對者
類同也政吏經義觀其所對文詞定高下

戴逵

後漢書列傳六十九 傳 逵 平與 及 卒 在職十八年卒

更相ノ論議セシ 語ノ窮ト中ト語ラフモ侍中ト平言ニスル此作例也
十七史中漢史

鄒陽

漢書列傳二十一 史記列傳二十三 魯人トシテ合ニ至テ
十字本傳ニハ與ニテリ 如魯ハ六諫計略也 漢興ノ 吳王ノ 漢高祖
注釋更曰漢音滂滂所古曰音普懿及 漢高祖ノ兄利仲カ子也高祖ノ
シテ之漢興テ五十年後東南ニ及ス音ハ此人ニテラテト高祖ノ面ニ滂
云ハシテリシカ果ノカウニアリシニ楚七國及ニテト也 漢清テヨム也

漢是ニヨツテ 魯人トシテ 稱疾不朝ナリ 吳王太子名賢字
淮ノ諷教ノ公アリ 陽奏書ノ 史記鄒陽傳ニ載 諷吳王書 唯
載於獄中上者王書耳 略ハ 教家ニ心得アリ 略無ノ略ハ略ノ一向ニ
ナリテモ要略ノ略ハ行要ヲ取テスルヲミテハ要略ノ略也 今臣ノ
如海曰政易精思ニ極盡諷皇也 舒ノ 吾カクヤシキクモニナトニ義也
然臣ノ了々此ノ國ヲ經テ 吳ニ米クニ 背ノ 政所ノ奇クハ千里ヨリ
政所クシロシクニ非要ノ 竊高ノ 選注良曰言來游於吳之世數王
也自齊至吳度淮千里之下瓜ノ行言王之義行及人如瓜之馳下也 高敬を
甚也 下風ニ吳王ノ義行クニ 願ノ 今度ノ諫及ク思ヒトシト云
徒望ノ

王符

後漢書列傳三十七 取今トシテ志ノ公ニシキクニ 潛夫論ニ云ク夫ノ

論也 載テ何者曰篇黃連也 後漢書列傳三十七 王符傳十四 見言特風政者 且云云 篇黃連也 篇黃連也 篇黃連也
又云 著書三十餘篇 潛夫論 所人有ノ 始略ヲ出ノ 雁門ノ 太守ニ云ク
書判ノ 判ハラフ之入ノ 財ハ云トシテ 五カクカクニ 奏者ニ 指安シ

奏者ア亭主ニ見スニ山岳ニ袖中有漏靴トナリ
謁見ト云ハ月ヨリ幸ナ
現卧一子ヲ弁ナシト云テ不道アリ
既ハ一
所前ノ瓜瓞事ト云
及ニ七者歎シテ雁門ノ守權トキクカ定テ雁門ノ守權ト云
シテシテメクニ事也
有項一
素一
者ハ同ク名也
社一
帯ラ云
カクンサニツホクニ
疑獲ト云クシホト
皆ハ足ノキヒスラム
ツ下ウキニカケテ行ク

特人ノ雁門大守ニ千石ト云コトヲ見ヨリハ王若カ書生ニテ
被掖ト云
大袖ニ云衣ニテ半之入クシテ見シト云
此義好平
從見ニ千石ト云
守ニナラシヨリハ一被掖ノ儒者ニコトナリテト云
儒者クハ貴族ノ從
從メ返ト云リ
疑ハ大也掖ハワキ也注礼記儒行

鶴

晋書列傳二十四 六歲一少者五歲ニ入
經ク讀ト云
如シ性一
清靜

本乃作清正

本理ハキアツテ理ヲヨクト云也
雖文一
文章ヲナス事ハ

是ニシト云子由カ文章モ城ニシト云也
持一
事ク論スルコトハ是ニ下サリ

州兒一
龍駒ニ龍ノ如ク馬ト云ト云也
此者ハ龍ノ如ク馬ト云カラスハ
風凰ノヒナニテラレシト云
右一
卒聖特
年十六
是年一
晋ヨリ是ク年

抗手 雲同一
雲從龍ト云ホリニ雲同ト云
雲同ニ空ク翔ク龍ト云

我事ト云地中ニヒソム潜龍ニアラス天上ニカケテ飛龍ト云

隱日ノ日下ト云天下ト云也
天下無双ノ荀鳴ト云我事也
鶴鳴ト云阜平

圃子天ホトカトト鳴ク鶴ハ我事ト云也
世説ノ注ニ日下ト云ハ荀ノ字

ハ下ニ日ヲ從ヘテ取リ日下ト云也
百川字海ニ石林詩話ニ此特アリ

又我事ト云事ハナリト云也
此雲同陸士龍日下荀鳴鶴ハミコトニ對スル

コトヨリ前ニ對カアラハコトモケテ未ダナリト云也
自然ニ對スル

之晋ニテハ天遺安四海習盤全ト云ルコト也
此特分ハ對カナリト云

ヨリ對ハラキキナリ
天遺安四海習盤全雲同陸士龍日下荀鳴鶴ト云

尋テ對ノ初ト云也
雲又曰一
白雉ハ瑞鳥ニテ難得者也
青雲ラ

用テ雉ノアモク見シナラララリ夫クハサシノクサルト云
白雉ノ下ト云者ク

陸雲カ我カ身ニ前ナリ我カ如ク奇特者ク見付ルナラシキ事クモ

吐ラ一
矢我シ
射ツクモノト云
隱曰一
騷ハ音奏
詭文高威儀也
又馬

行白ハモトハ貴方ク雲龍ノ威儀ヨキヤラニ思フハ
モヨリツキカク心得

ナリシハ今見シハ山野ノシカシクモ
又スキノ如キ人ト云
獸一
獸ハ此鳥ハ狐

狸ナリ我カ弓ハ之ト云
勢兵也
千鈞ノ如クハ
鼯鼠ノ文ニ
機ヲ及ス

モノ也七八下トシテ今クイヌト云 華一ニカクニキセトニ張華カ大英ノクニカクニ
詔人一士龍ハ當代ノ顔面也ト云政陽ノ今ノ韓愈トニカカシト云枝一
前ニシテリシ事也云云カ説ニヨリニ人殺セル也 晋宗宣成都王穎收楮雲
殺之 初雲一 見一 年少ハウツキモ云 至以人一 初ハ故人ノ家ニ送
留セルトテ行シ其家ハ今至也 故人ハ云知人也 雲意一 ヲテハ人家ニアラス
化生ノ有ノ也ニ宿セルヨト悟也 乃一 平朝ハ易ノ本注ニ云モ云也 老莊ノモ
本ニスルモ云三十ヨリ内ニ人死ス老子ノ道ヲ云テ人雲ニキカセルト思テ如此乎
雲事一 云字ト云又云泉妙門ト云ソノ云也 云一 洋也 老莊ノ道ヲ云字
ト云

○士龍 見テ上

○晋道

正書序紀一 十八史ニ此序ク西晋初王ト禪ク受シ初ハ叔平
晋書ニハ仲達ヨリ始也 司馬懿ト云 少一 少イ特ヨリ 利根也 七カラカニ明カ
也 漢末一 三國ノ乱也 魏ハ蜀ヲ天下ク弟フ特合也 序一 今テテ太平ノ
天下ナルニ 魏ヲチキテアサニ一ニ天下ク定セルト云一 魏一 魏ハ晋ノ
也 此序一 魏ハ晋ノ也 上ヨリ号ト云 仲達ニ云号ヲ与也 曹操ハ漢ノ天下
ヲ取テ 標ヨリ 仲達ハ讓ク受也 内急ト内ハニカカニイ者ニテ 外ハ云イテ
相ノ物中セルト人見カラニ云也 面一 魏ヨリアツト云一 乃召一 初ハヤツト

○漢祖

漢書序紀一

史記高祖本紀一 荀悅曰諱邦字季邦之字

曰國張氏曰礼諱法無高以爲功最高而爲漢帝之大祖故特起名号曰邦
曰邦之字曰國者臣下所避以相代之 龍今云龍之字注荀悅云高祖諱
邦之字曰國惠帝諱不肖父字曰滿文帝諱恒之字曰帝此之字非非助
諱示兇編曰之字刻度謂君諱臣下所避者变以相代也謂諱邦变
國字以代之如在竹過觀之否謂觀度爲否也今以盈之相代爲否而
滿帝多字之益非矣 史記李陵曰項代云高祖小字季身位易名
邦後因諱邦不諱季所以季布猶稱姓名 沛豐一 沛ノ内ノ豐
也 豐ノ内ノ中陽里也 應劭曰沛縣也豐ノ内ノ沛也 沛ノ内ノ豐
也 沛ノ内ノ中陽里也 應劭曰沛縣也豐ノ内ノ沛也 沛ノ内ノ豐

史記 服虔曰 薪道也 五緯煌々聚在秦城王社朝許公曰 誰知四百言天下已
高更仁丈人之亭有也 世計ヒラス也

○**鮑親** 晉書列傳六十五 義術傳 中申 我之先世也 曲陽李寧家 鮑親

ニテアリト云 其父一 符驗ハ割符ヲ合ス如クニ此ニシテアリ 親字一

内ハ傳道外ハ壯老ノ道也 教家ヨリハ内ハ佛教外ハ傳教ト大明一

天文道也 星ヲ見テ吉凶ヲ勸ル類也 漢書 天文志カ長シトアル也

河洛ハ河圖洛書之 四十五ト五十五トノ數ニシテ心得ナリ

○**羊祐** 晉書列傳四 年五歲 乳母メト也 我カモトキアソヒセシ 余ノ

環トラニル物ノアリテ取テ牛ト云 乳母一 サツノ物ト始ヨリモケメ下

ト云 祐母一 隣家ノ桑樹ノ中ニアリトテ取テ牛ト云 主人一 隣ノ主人也

スハ四ニツカ子ヲモケシソノモテアソヒ物ト云 今ハ其子ハ元ナリ 乳母一

李ノ校 玉篇鳥量切 驚歎 魏高 高貴齊之魏才四主 公朝

公朝門也 無官ノ者ハ公朝門ニ居ニシテ詔ヲ待也 卒贈一 祐卒年

初有善一 祐邊一 天子ニナリトテ 短テモ之 相者見一 トラモハ亭王

カ出ツキニ 垣之エトニ 天子ハホツヘラヌ 臂ノシヒニカカハナニ三公カテムト云

初有善一 祐邊一 天子ニナリトテ 短テモ之 相者見一 トラモハ亭王

○**仲容** 晉書列傳十九 竹林七賢 弟一人 千戸ノカカハト云テ 字 祐ノ音ニ通エトシ 戸ト云トク 改テ明ト云

射也 射トヨメルカ 在射ニシハ 射トヨメル歟 任達ハ 晉書カ云テ 字也 晉ハ

放蕩トシテ 礼義ニカハラスメ 升ヒモノトマアリ 少シノ事ヲハ 懷ニカケヌ 活計ハ

射也 言也 天下ヲ憂ム事ハ 無ニシテ 酒ヨリ 飲テ升テ 心得ヌトラス也

咸如 言一 世上ニ 衣服ヲサラス 日トニホトシ 我モ世ノ習俗ニ 従テセラスト云

善一 既ヒツク 唯共一 親ハ 親戚 知ハ 知音也 苟一 疾之ノ音律ノ

方カ 我ハシトヒホトニ 積テ 始平ノ 大守ニ ナリテ 朝廷ニ ハツカヌ 阮咸カニ 光物ニ

阮ト云 琴ノ 楊ナ 物カ一ツアル也 顏延年 列傳六 阮始平ノ 詩ハ 文選ニ

五君ノリ也 五君ハ 七賢ノ内五人ヲ云 其一日ノ 仲容ハ 青雲殿上ノ 器ニ

メエカ人也 宣其ノ 生瓜ニ 天下ノ人トニセ也 天下ノ人ノ 中ニテ 秀カニモ也

道一 何トテヨクノ 音律ニ 達シカト云 其音ニ 達シカト云 故ニ 出サシノ 也 羊ハ

下ニ 無用ノ 音律ニ 達シカト云 識一 微妙ノ 知ラズ 金琴ハ カヲ 羊ハ

郭其ノ 音カノ 音律ヲ 聞ニハトシト云 心カ 醉ニ 如ク也 咸ト 存ト 同特

人ナリ 未考 郭其ノ 音カノ 音律ヲ 聞ニハトシト云 心カ 醉ニ 如ク也 咸ト 存ト 同特

ト云シ人ハ山ニ山ニ山ニ山ノ清也此風クハ山ノ清カ三度テテスメテ吏部齊テ
 テナシテサシトモ此亭ノ用カセリト也荀勗中ノ如手ノ下ス清ハヨク人
 フ知テスメテリハムシクニススニアラス可也人アリ要ハハヤトニヤ林
 フ引ユ一麾ノ杜牧カ如ク用也十ノ卷ノ漢水巴山樂有餘一麾後此首得
 方ニシノ杜牧カ如ク用也十ノ卷ノ漢水巴山樂有餘一麾後此首得
 注ト作也實ハトニノ干 虞才ノ杜牧ト云シヨリクハ也
 叔夜欲把一麾江海去 遊仙堂招陳注顔延年詩集卷不八官一麾乃出守麾
 晋書列傳七遠過ハトシノ人ニヨレ也 美ハ一之早モヨク人物モヨキ也
 五本ハ人物クムテス人トヤホノ如ク人各ハ不一身ノ之トス人ハ一衣襟ク
 五本ニシトモ人物ナホトニ龍ノ如ク風ノ如クナリト事支前集四上胡邦衡
 宋重瞳子漢高龍顔 松叔夜龍顔ト云其徳ハ不可擬漢祖
 ト也 天質ノ一此ハ財政之故アリマハ財政ノ方ハ恬静ハシツクナレト
 含垢ノ面目ノ之ヲマウナ事クモ何トモ思ハ寛ハ心カ廣大ニ大星アリ
 戎与叔夜ノ一叔夜ノ喜コトモナリ怒ルコトモナレト荒ハ山上二千斗モカナ
 風霜ノ一テ歳寒ノ烈シス松ノ独立スルカ如シ 岳トハ高鳥 具醉ノ僊僊
 之俄ト極ト醉テヨコニ丸魚之南唐張易ハ云モ口潤ハ醉テ嵬城音ト
 然ト云嵬城ト嵬城ト通フキトト 身カツツワイシトト玉山人ノツツシト云

毛義 後漢書列傳二十九序 後漢書目錄

南陽ノ一坐ノ守護殿ヨリ守令ニナレ所領クモトラセト也檄書也 檄利於口
 徐按

義奉檄ノ一入字本竹作大 大喜フ作アリ奉ノ志尚志ラカクモツ迄
 心ノ毛義ノ随分ノ者ト思ハ檄書ク後テ裨ク貪ル心アリ以真者ノ如ク
 米下シキモノヲト後悔ス也 及義ノ一形領ト官ク辞退人喪服ツツ
 歎辞ノ一母ノ喪早シク後ト也 公ハ一公車門ニテ官クニ付セトメセシ
 トモユク 張奉歎曰ノ賢者ノ心ノ奥クハ測リ知ハカク 往日ノ晋檄書
 善シハ老母アモホトニ母ヲ養ハシ文ニ身ヲ任ノ官ニ任ハシ也 於縉ノ賤位
 賤官クモ詩セズツ任ノ裨ク取ノ親ク養フモ也 注 韓子外傳曾子曰
 任重道遠不擇地而息 家貧親老不擇官而仕 章帝ノ一後漢才三

主 亭師 八月マト長史ツツカシカ起居ラ向ハシ

子始 家語致思篇 負一重荷ラカケテ人遠路ヲマシノ者ハナシ

賤位賤官ノ禄ヲモトセ 昔一 黎霍ハアカアアセ也此負ス菜果之

負一六町一里ノ百里也 南道一 越ニ官ニ成ル特クニ 從車ハトモノ車也

積一 俸禄ノ米也 鑿ハ石付ニ釜十多鐘トニ特ハ一鐘トニハ六斛四斗

累一 列男ノ身ヲアツクニクテクテ膳ヲコシラセ也 親一 思議ノ物ヲ

食テ親ハ老カ滯ルアリ具マラナリキト願ハトモカアセ也 子曰一

家語ニ作孔子曰 生事一 米ヲ負コケル死一 万鐘ヲシテ 親ニ事シ

メキト思フ也

江華 後漢書列傳二十九 遺教一 本傳遺天下礼盜賊並息 備置一 設

誰ノ起オモフ母ヲ負テニケル之 亭一 梓ハ新クシラフニ拾ハ菓ヲヒラ

クニ 或却一 江華ツツニケル也 車輶一 洋ハスハケ也 行備一 復ラ

必スハナク也 詩載一 注意謹之款誠也 行備一 復ラ

賊ニモ感ノラシ 窮一 裸跣ハキモノナラズアヒニケル 行備一 復ラ

取テ物ヲトシニテ母ヲ養フ 建先一 先武守号 至儀特一 儀特ハ儀ノ

味正月遊得ル 天下更簡民數及財物注云五家多以此故以此多者今八月家此是也

車以母一 牛馬ニ車ヲヒケスハ車カアヒケル也 老母ノ頌ヘキト思フ

自在一 牛ノ井ル也 井ヲヒツルニ車ヲヒケル 由是一 巨孝ハ大ニ孝トケル也

未家才ニ主章亭也 賜一 告上ハツケ特ハカク音ノ下ハツケハ音ノ音ト

イハトモトテハモヨム也 亭一 八月一 後漢列傳十七 郊均傳

王覽 晉書列傳三 王祥傳之祥性至孝早喪親 繼母朱氏不慈

數譖之由是共愛於父 母羊一 母ハ朱氏也 羊祥カ下ノ母也 見祥一

雙椹一 各刺 下ノ母ヲ王祥クムケラフ也 朱雲一 一ハ心又事クニカケテ祥ク

使テヤニ也 朱遠一 及之トハツケモホス也 覽孝一 性謹也 誠也 誠也

祥ハ米ニ以テ鯉魚ヲ得ル者也 門徒一 行馬トハ馬ヲセキナヤウニホク極ス

クシモノヲ云

ノ線ト云竹及に茅ヲ地ニ立テ表ニメ其位ハ下ニ定テ幾ニ
七年一 本竹漫七年ニ 漫書無此注長樂宮史記注國中記日長
樂宮本秦之興樂宮也漢大在亭居之 諸侯一 所古曰適會七年
十月而長樂宮新成之漫特尚學十月為正月故行朝歲之禮史家追書
十月 行礼畢一 上壽ト天子万幸ニアレト申入退ハ又其次カ起テ
天子万幸ト申入退ノ 觴一 三ニ九度之九ニ陽數也 行文ハ所司代ノ
マシニシコソ成敗スモト也 拜廟一 奉亭 所古曰解在百官公所府後改
為太亭也

萬豐 漫書列傳四十七 又記ニ漫其亭ノ特分テラフスニ出トニ其後
ノ人ニ載ラセシメ 特立一 独ニノ世ニ靜セシメ 元亭ハ才九主
判亭一 人ヲシテリテ之ヲ五權門ヲモセケル也 又判ハ才ノ格威ヲモ
シクシテ判ハ才ノキクハ格有クモステス格ヲモ 京師一 關トハ知人ノ所
ニクイカメトクモモクモ 境ト云ハ非ナリ 境トヨハシ 知トニナトテ米ラ又
ソト云ハハ知トニナリケトモ 路以テテ 諸君ニアテカセト思フホトニ
アハシトテ 亦ラヌト云 境テテ判ハ才ニシテ 上ニ元亭也 大夫下ニ候拾
堂之老日老不加判且其免為哀人於於家

漫書列傳十五

河陽

河陽ノ人ト云ハ少ノ博士才子ハ

博士トテ也才子ニ心ハナシ 通一 所古曰傳記及諸家ノ書 上略一

歷代ハハソト也 所古曰詔謂毀書也音了礼及 方今一 所古曰高縮

謂若旅事 物ヲ指テ致フカキラ云 衍文一 右將軍一 直頃ト

類ノマツイ者ハ左右ヲモカテリニモ物ヲカテリニモニヤラズト云

正直ナルシ云 内實一 所古曰驛也 諸曹一 具外下ニアレト云

クニ 所古曰僕也 凡經之自之 凡俗ニテキノモノ也 卒一 勿奴カ

起テ城ヲマツミ 長戰ノケカカリナト云 禁國ヲ犯ハ其特ハ陛下ト云

兵ニシテト云 猶之下ニ如使狂夫鳴呼於東崖 所古曰東崖謂東海之崖

狗奴飲馬六淫非 遺ニ意當動四野風起京師雖有北益其精兵年有能

遊左足先應者之 拒林口之類音難所古曰 起京師雖有北益其精兵年有能

管軍 世號德行節 管軍 魏志有傳 牛羸人長八尺美鬚眉

華歆傳曰歆字子魚高唐人 六國一 中カヨクテ同ニ島ヲ二人大作ナリ

見リ黃金ヲ瑤土ニシテ黃金ヲ鈿ニシテクモララカノ目ニモカケス瓦石ハ

トトシノ思フ也 歆提一 歆ハ金ヲ辛ニ取テ見テ又擲棄テリハヤ年ハ

取スル也 寧ニシトハ歆 又青一 有乘一 軒ハ車也 是ハ冕冠也 高家

大者ノトメテトモ思フ也 寧一 見トモ思フ也 歆一 書ヲ讀サシテ見也

宰相ノ一 野ニ幸モク 漢山ニク思テ 利害ニ心アル人也 吾友ニハクヤト云
此特人ノ一人ニ龍一匹ホトノ者也 謂事多ノ一此語在 蘇氏傳 頭ハ貴ク力
クニイテ 毫ハ方ハ方クニ云 南史周弘正字思行 幼孤及長 弘讓必直 但為相
又推所養 或同三用 孰賢人曰 君蜂腰矣 蜂ハ腰ハ細ク 三人ノ中ニハ
中カクト云也 此事ニ似テ

和崎 晋書列傳十五 カ 風格ハ其者ノ風カト云アリ也 有風格

ノ下ニ 嘉慶ノ頃 實去之為入 厚ノ我ト身ヲカス也 朝ハ朝ハ朝ハ朝ハ
野ニ山林也 許トセリトテ 整凡俗 理人倫 コトクヨク云人ト云也 世間ノ人ハ和崎

伊字ヲヨクナラシメ 許曰リ 和崎ハ千丈ノ松ノトヒニ云カ如シ 千或作十
礫石ハ石ノ封負 磊落ト同シ 松ハ千丈ノ石ニハ千丈ノ松ノ多キ魚也 千丈ノ松

第ニ之ノラツクシカラホトモ 大夏高堂ヲニシテニハ 必其松ハ棟梁ニナルキ
也 厦ハ大屋也 其如ク 和崎ハアラヌナシハアトモ 棟梁ノ臣ニハ此ヤラズ人
アラズナシハアリカキト也 景以ノ景トハ官ニ重道且ナナリカサナラズ

武亭ノ 過トハヨクアツカラズニ 曰監令リ 直監与令各一人而書ノ下官
副也 監ト令トノ官ハ曰ハ同車ノ士仕ス也 特奇ノ高島ハ監ニリ 崎ハ令

ニリ 耐ノ耐ヲイハシ 同車メ比魚者ト共ニ世事ヲ故障ニ思フ
事ノ事ニハヨリテ井ヲ只一人ハヤラズ 乃便リ監ト令ト別トノ車ニん事ハ崎
ヨリ起ル也 和崎元康ニ言キ 幸甚

特由 魏畧 魏志ト云也 清白ノ潔白アリ 多ノ思フス人ト云
建寧ハ獻帝ノ年号也 合行ノ号令ヨク行ニテ 卑ノ爪ニナシノケクニ 徒ノアリ
具始ノ 兼車上邊也 車等ノ南越 謂之 兼龍也 兼龍ハ
ニキノ車ニハラカスモ之 疾方スエトニ 意ノヤラナシモク フククニ 沙ト云ハ小
車也 魚特牛ハ黄色花牝牛ナリ 布被囊ハ布ヲ白キク入テ云也
歳餘ハ一ニテアリ也 及去ノ 壽春ノ令ク 許ノ去特也 令斗ノ令ト義
カ事ヲ云 我カ令ニ成テ 米特ニコノ牛子ナシ 特人ノ 諸所ノ守種カ物ヲ
之ク取テ 遊ヲニシテ 世界ヲ 激度ナニト 特ノ人カ思フ也

羊 後漢書列傳二十一 平陽人ノ下ニ 其先七世二千石 大守ノ下ニ 官

入部界ノ乃 厥服同行 侍童子一人 羸ハハロカ馬アリ 班 政ヲヨクメ人ノ

病ニ云事クハロカ 利ニ云事ク云也 注損六人曰病 益六人曰利 百

款服 未得作款服 亭ノ款 齊ハヤクニ云 衣狀也 沙食ハシサクナハ食之

府ノ府交ハ府ノ交官也 生魚 郭ノオラト云 魚也 續ノ人ノ之云

府ノ府交ハ府ノ交官也 生魚 郭ノオラト云 魚也 續ノ人ノ之云

府ノ府交ハ府ノ交官也 生魚 郭ノオラト云 魚也 續ノ人ノ之云

府ノ府交ハ府ノ交官也 生魚 郭ノオラト云 魚也 續ノ人ノ之云

辺に志す空くを之用い事ハウヤト思フ故定ニカケテラフ人 皮ノ一也前ノ者カ
又魚ヲ出ス 續乃一 此形之元魚ヲモ不食ノカケテラフクモ此重テハヤト云
靈帝一 大尉ハ三也 特一 龍府ニ西園トス 漢書ニ東園トアリ
漢書 關西郡 官 西園成 帝是也 關西ノ郡ハトヒヤセニ米ヲ官錢
ヲ出ノ官ニ也 今中一 錢奉行ノ礼錢ヲ積取也 左驛 注驛 騎士之
ニヤノ者ノ如キ者也 馬ニ乘ニ使ス 具所一 左驛カ之也 贈賂
ハツクリモノニ也 續乃一 大尉ニツクトニ使也 單亭ハ
ツクア之ニ也 奉一 東園ノ礼錢ヲ進セニモ 此禮袍ナラフモ之也
禮ハ故祭也 財也ノ下

楚書 漢書列傳十一 史記列傳三十五 以看一 所古曰特人食狗亦与
羊豕同故楚書專看以貴 後一 楚漢ノ戦ニ功ヲナス 此功一 高祖ノ豈
濟ヨリツカシケ者トモツツト出テ天下ヲ取テ皆侯ニ封ス 賴朝ノ鎮念ヨリ
起テ天下ヲ取テ諸士ニ所領出テ知シ 舞陽侯ハ五千四百戸 亭亭一
ハ中漢王ト稱ノ特也 帝疫 所古曰雖布未及之特也 史記 先賢布及
特高祖帝病甚 史漢義異 惡見一 人ニテ事ヲキラハ也 詔戸一
ヨム也 本ト相國寺ノ云 關ノ下トハコラカウニシヨリミラ故長老ノウハトテ内一
用名ヲミシナクマロト 略ハ排ハトト用テナラハナニカヒラカシ内一
此光門子 梁山排圓送青米ト 刑公作也 百川子海 推門謂之
排圓 上獨一 官者ハウキヨシノ小殿原ノ如キ者也 吟等一 史記ニ
吟等見上 漢漢一 是量沛一 其壯ト其特ハナトト 徒堵カアリ
シト也 今天下一 今ハナトト 此魚ニラニト也 徒ニラアヒト云 備 所古
日備力極也 備滿拜又 且陛下 疾甚ノ下ニ史記 大臣震恐ノ心
字アリ 顔独一 所古曰顔猶及也 一官者ガアリテ殘ノ大臣ト
中クメカシヤ 且姓不 所古曰 詔始皇崩 趙高督 馬詔命 殺林檎
而立胡亥 趙高事見上 史記 李斯傳ニ云 今高祖一 一官者ガアリテ
元ノ道言トテ之ニ事クカニ出セシラシ 趙高カソラ事云テ天下ク
乳ナリト事クハハハ見テ之ニ事クカニ出セシラシ 趙高カソラ事云テ天下ク
初帝已定一 此語在 楚書 傳之 初也 項羽ト高祖ト約束ニ 先入関者
王ニト云 高祖ノ早ク入テ関中ク定クニ 項王一 項羽カ天下ク取テト
思ニ高祖ノ早ク入テ王ニト思テ怒也 項王一 鴻門ノ会トテアツキ
事ニ云 史記 項羽在 戲下 欲攻沛公ト云 從百餘騎 因項伯面見項羽

史記 項羽在 戲下 欲攻沛公ト云 從百餘騎 因項伯面見項羽

齊曰一誰シテ一楚曰一誤リニシテ其誤ラントテ云也 東坡 漸不
 先生ト作也城アモクニテ其過ラカクハ孫楚カヤウセト云ク東ノ云也
 郝隆 世説排調篇 郝隆字仕治
 枚卓 漢書枚卓傳附傳載云 上書一上書人枚卓子ト申カ 讀國也
 列傳三十一

枚卓元一 漢林ノ向也 特ニ卓子トナシト申ス今上書ノモト四尋アリ
 枚卓子ト云ニ 卓在望一 小妻一 年カテモニシス也 富及車一 牛傳
 卓母不肖 隨車一 怒分卓數千錢 留與母居 上得一 卓ヲ得ニ
 喜ス 囚賊一 賊殺ヤテト平樂館ノ賊ラカト云 卓不通一 五經ノ
 カニシトキ也 詠一 狂言ラニニ 富座ノ一 典ラテ人ノ氣ニ入レシ 李奇
 曰詠朝之師在日俳弄戲也倡樂人也 富賦一 賦頌ヲ作ニモシヤシ事一
 カ、ツラカク也 師古曰煖氣汗也音淺 以故一 燈躡ハナシケカ也 師古
 曰煖押也頸垢濁也音漬 亮國 漢書列傳二十九 善ノ馬ニモヨククイラフモヨクク也 羽林

亮國一 漢書列傳二十九 善ノ馬ニモヨククイラフモヨクク也 羽林
 馬ノ一 漢書列傳二十九 善ノ馬ニモヨククイラフモヨクク也 羽林
 宣帝一 才ハ主 神壽ハ宣帝ニ于テ 時亮一 一 頃亮國賢未幾ト
 城ヲ作也 身ニ七十餘ノ創アリシ者也 使行一 丙吉ヲ使テ亮國ニ向テ
 亮國數一 年ハヨシトモ 私ニシテ名者ナシトニカクニカ自智也 自智ト云ニ
 字ハナケシトモ此ラモテカク也 居輒一 私テ下ラテ敵ノ手ツカフモ見
 又指面ラテエニスノ地形ヲツツシ 追セント云 面上リ 行在日圖 其地形其
 多攻討方畧俱悉上也 亮國幸一 解儀ハトク見也 高也 人ク直ラ
 敵ハメラキクニシス也 我陣ヨリモ一 里モ二里モヨクニク也 年一 復也 儀也
 視之也 行一 ノツトアノクニモ 戰具ヲモシセヨクノ止也 ノヤクノホツツキ
 唇ツクヌラセ 城ヲホ也 在ノ 所ホ 身ヲモシメ 身ヲラモノモツ也 先計
 下ツ計略クノ敵ニ知ラセヌマウニス也 遂一 西部ノ都尉ノ府テアラテツ也
 孟康曰在金城 屬數一 屬ハ匈奴方ノモノ也 挑トハワヒク也 京勢ラ
 フヒシ也 亮一 一トモ不出アリ 捕得一 生只イケトリ也 エヒス方ノモノ
 生取一 ノモノ也 生取カ語也 差其家一 エヒスカツアラカクス也
 語決一 決トハエテストウシノ云也 此語及テハ起シテ無用ト云之也 ンウ

猛得字聲書ト人ト字ト二六討ニスルハ字ク平声ニス也 沃邊谷齊隨聲
日字聲書字音宋問人語助耳後遂以字聲書多佳或以多鄙殊不
然也今其語多用字聲書為問猶言若何也 譚南王老盧曰通引其語
為證其多而云若何則義未允惟城陽居士東坡雜錄云字猶言如
此聲語助也此得且高言字聲書之語助ト云ナラウキ字也後在伴ノ字
心ニ字聲書ノ字ク用井心トアリ或ハ鄙ノ字ノ心ニ字聲書ク用ルモトアリト云
又其語三人ニ問クナニ字聲書ト云若何ト云又字聲書如此ト云也聲書ハ
シキ字ト云
事文類聚別集六章聲書阿堵晉宋問人語助耳
後人但見王衍指錢云未阿堵物耶又小海見術曰何物老媪生字聲
助今遂以阿堵物為錢字聲書為佳兒殊不然也ソノ故ハ宋齊時之
母王太后疾篤字聲不律視之怒詔侍者取刀來割我喉那得生寧
殺吾兒云云云云字聲書兒ト云佳兒ノ心ニアラヌ又類長康刀人ヲ畫ニ
カントキ目ノ暇ヲ入シト云ト云ハ傳神寫照正在阿堵中ト云ハ阿堵中ト
此意ト云也シカラハ王衍ハ字阿堵物ト云ハ字此物ト云ハ字此物ト云ハ
一語如如此ノ兒ト云心ク字聲書ノ兒ト云此語クヨシト云也
此字西晉才一主 新日一時事本竹作時務 声各一各ノ口口

每枚一玉ニ柄ヲヒキ 拂子ナリ 玉手ノ玉街ハ色白人玉柄ノ白キヤク也
小養雜帛ニ千類翁ノ宗所ノ拂子ク執テ說法スハ王街ハ玉座主居テ
以テ證ス事ク證ニ引之ハ非也ト如伊ノク也 禪ニ拂子クツカフハ
一物ト云ト也 世号一老壯ク古人ノ註シ之ト議理ニアラヌ事クハ
口ニ人ケシテノ人ト云ト云中ノ唯 曼ト云ト云唯 曼ト云ト云之 右ニ 祇ナシ中右
リヤキナリ 祇ク豆ス書ク事ニ註スルハ唯 曼ニシテケス也 字海宋景
文公筆記上云古人寫書冬用豆紙紙綴之魚卷一類之推曰讀天下
書法徧不得下唯 曼ト云ト云唯 曼ト云ト云之類故用之以滅誤今人用白紙而好
事者多用唯 曼滅誤殊不相類道佛二家寫書猶用魚紙
朝野一翁合之聚之盛也 龍門ト龍門ニ臨テ及才ス方也 見了
後漢書五十七卷未廣傳注云以魚為喻也 石勒一後進校遺ノ者ハ
王衍ク如ノナリメキト云及石勒一石勒道ヨリ出テ晉クセサト云事也
石勒年十四

泉一王街ク物大指ニセト云 奉一 爲勅於敗ノ下

街遊リ街生取ラレテ今クノスカラト思シテ勅ラ天子ニナシトシテ勅怒リ王街ヲ
 名蓋シ四海ノ身居リ元帥セシケルカ一天下ク言テニキテ綱目集賢ニ
 ヲ見ヘキ使入リ地殺ハ十九文略注留雅制具端ニ盛殺之也 舊
 ノ字ニ道鑑ニニ綱目集賢見エナシ 玉成ノ一 瑄林ノ玉ノ林也 瓊樹ノ玉
 ノ木也 仙境界ノ木ナトシ見エ如ク也 自然ノ盛衰ラコシクモ也
 玉敦ノ一 碓ノノ量ニ石ホトモ也 願ノ一 瑄立ノ切トハ人ノ及カズキ
 許劭 後漢書列傳五十八 好人倫トハ人倫ノ道ヲ奉ニス也 一ニ一ニルル
 許劭 賞讃ス也 特ノ一 郭太ノ郭林宗セシモ人オアハ者ノ如ク故天ノ二人カ
 許劭 名者ノ天下ニ名ヲキコスルモノ且者ハ許劭ト云ヘン人ト云ワシムヲ
 名者ニ云ヘンテシキト人カ思フ也 曹操ノ一 魏ノ曹操也 未ノ許劭ニ交ラズ
 思フ 若清ノ一 天下太平ノ時ハ大造人ナリ 魏ノ今日ノ如ク天下乱ル
 時ハ是雄ノ片一方ノカニラクシテ風俗ラフル人ト足輕大将ノ如シ
 棟大徳ノ一 清平ノ之義賊トシテトモ思ハズ乱世ノ英雄ト云ルコトシカ
 也 許劭カ許ハアケテシラトウ也 初劭カ一 從兄ハイト也 許靖字文休
 好異ノ一 一文字文クヨクモソノ物クヨクカノ論ス也 云敷ノ明也 毎月ノ
 月ノ且也 奇ノ一 方正ハ廣直也 教養ノ一 敦朴ナリ 具丁ノ一 三ノ
 カラマワシ 汝南ノ一 平與ハ許劭カカ也 注

賀循 晋書列傳二十八 十七文五目文

檉南ノ一 昇檉ノノヲキワシ 章ノ一 章胤 礼記燕字子八月生處ハ歳而訖
 女子七月生處七歳胤 ヲラ之ヨリ人ノ壽モ云行ノ一 後武東晋
 才一元壽ナク朝廷ノ一 朝廷ニ証合ノ事アリ 諸人カ意見ニツテ
 将ハ賀循ニ同ス 循ノ一 經礼ハ帝ノ礼セシトカラノ三皇五帝ノ礼也 又ハ
 五行三礼 周礼儀礼礼記也 儀字ハ傳者ノ宗領也
 孫卿 東晋書列傳二十六 博ノ一 文章ヲコノケル遊前ノ一 十余年下ニテ
 後初財ニ致具意也 苑車ノ一 世等カカラズ也 財文選ニ載シテ一 毎ノ一
 張衡ノ東京賦 西京賦ノ一 西京賦ノ一 左思ハ蜀都賦 吳郡賦 魏都賦
 ノ一 三都賦ヲヲク 三都二京ハ左經ノノキカト也 五經ヲ大夫ニテフキカ
 ミス也 三都賦 左思ノ十三年辛酉ノカカ也 二京ニ張衡ノ十三年ニカ
 膏作ノ一 天台山ノ不見人面ヲ見ララズト 許賦ノ一 此賦ク地ノ樹
 けり

金石系竹ノ音カニカレト云 本付所賦 檇地云 唐書と系亦作所賦
也直此賦字作賦字 又鑿才士

宋賦曰ノ金石ノ音ハウラモスヘキ致出ナリトモ五音ニ合テシキ也五音曰
ノ音アレト云 此每至ノヨキウク此ヲ我ニ言カスヲイフノ語ナリト
云 辨サリテ特ニ冠ハシラズト云 温嶠王導舒超 庚意
心ノ辨ニ文ヲ作ラシメテ後ニ石碑ニエリツク也

大叔 晉書列二十七 策ノ上下中ノ及才ニテ下等也 此等ノ策同
對策ノ方ニテソアラレト也 人有ノ表ヲモテ人ノ事違ニ具表ヲ
カウラヤ也 策平ノ樞機ノノ心也 樞ハウラニ文ヲ公ケテハサス也ナリ
言語志子ノ樞機也云 所業ト云義也 此ニ言語ノ方ノ樞機ト云
唐設ノ大叔唐ノ設義人并設ラズトモ物クエラヤ又
鞏唐兵カ文キ草ラズト大叔唐ハ有無ラエラヤ 更ノ一 咄笑ハツキヤ人
ノヒリヤラ也 給ノ世ニミカレシキ也 薛翰ハ詩ト筆ト也

執事 見テ上
三十四ノ上計ト云京ノ事ノ如ク成テ上ル也

前後ノ内侍内官外官ニテアレ放 又一家代家手ト 但不知ノ如ク
所トテマシ 東地カめ房三人ク三子トツカラ也 女ノ公トハ任セ也 及各ノ
三公ニテ侍ラズ 眞ノ一カカモ使約ニテ合ニスキヤハメラキクセス

裴楷有友人ノ以下楷竹ナリ 式ノ人クシ也 竟兼モ人ク知ラトセト
退之カ云也 鑿ト云錢ヲカケテ見ヤラシムクヨクニ也 若食ノ愛若
ノ心ノオラノ京クニ也 此ノ愛カスラトモ測ラズ又マラシク智アリ

王戎亦ノ以下戎竹ナリ 璞玉ハアラ玉也 淳金ハアラカ玉也 璞玉淳金ノ重
寶ト人皆知シトモ未ダ器ニテアラズトナシ 璞玉淳金ノ器トナ
ズ又前ノ重宝ト器ト成テ名クツラハ申ナシ 山海ノ未ダ器ニアラズ玉金ノ如ト云

心也 義淳金璞玉ハ先器トナシ事ク知ラズ 此ノ器ト名ケテシ 山海ノ
ノニ也 器量ト云リナシト云也 梁仕物ノ以下山海ノ竹ナシ
南史有仕物竹 字産 沈雲竹 字産 在魏ノ公方ハ物ヲ公道ニ人ト云

私ハナルハアラズ 沈雲ヲナシト云 讓ハ 居晋ノ識量ハ才識ヒトクニ
ヌクニヨホソナシ物ノ如ク正直也 方ト云ヘシ

以目一 遺落ハハルカニシテ之ニ千里万里ノ也

毛玠 玠青多一 擇トノ宰相ノ下ニ居セリ 並一 人クアノ事ヲ思

其舉一 我ク廣直ナルホトニ 玠用ルルモノモ 清正ノ士也 雖有ノ 非也 玠情

雖有盛名トアリ 天下ニ盛名ノ同ニシモ 眞實行迹ニ 非ニシテ 其者

進スル也 由是一 非也 天下之士莫不以此爲身 與一 非也 玠情

也 朕トモハ 必衣衣裳ニ 限ラズ 道其スル 朕トモニ 大祖ノ 親太祖也

天下ニ 不也 作天下人 吾復一 天下ノ主ニ 天下ク 治カ役也 天下自ラ 治カ

シヨカモ 入ルハラス 元帝ハ 太祖ノ子也 親自一 吾ク 親類ヲ 奉ラシ

トス 答曰一 玠答曰 非也 私ハ 遂ニ 非義ヲ せセシヨク 罪ニアハス也 必シモ 罪

ナケシトモ 万事ク 術免ヲ ツシムル也 今所一 非也 玠情 玠情 玠情

次才ニ アラス也 是也一 作ナリトモ 心得ト 申カス 請謁一 上カク 請謁人 呈

サハ、者ヲ ツクニ 官ニ アセセシ 特人ノ コハ人トシテ 人クツル也 初太祖一

特心一 素弔風ハ 繪クモカス 弔風也 素弔ハ 馮ト 馮ト 通ス 凡ニ 凡ニ 凡ニ

四字也 若者一 朕トモハ 衣服ニ アラス 車ヲ 乗ラシムル 弔風 凡シテ 凡シテ

云リ 壹一 朝廷ヨリ 下サレ 物ヲ ころスル 一 旌ニ 多ク 親國一

太祖ノ 即位シテ 西臨 菑一 植ハ 曹操ハ 愛子也 別朕也 植ハ 曹子建ハ

事也 コシク 太子ニ 立ラセト 思フ 玠密一 嫡嫡子 庶庶子也 庶庶是 裴

字本初 有三子 譚 馮 南 紀 愛幼子 南 以 爲 後 出 長子 譚 爲 青 州 刺

史 後 兄 弟 相 攻 玠 臣 於 見 二 八 百 員 謝 力 教 訓 也 玠 臣 於 見 二 八 百 員 謝 力

玠 臣 於 見 二 八 百 員 謝 力 教 訓 也 玠 臣 於 見 二 八 百 員 謝 力 教 訓 也

后太祖一 司直ハ 正直ニ テケス 物ヲ 申スル 也 周昌トモ 毛玠ハ 我ク 文ニ 漢

高祖ノ 周昌ホト 者トモ 高祖ノ 臣トシテ 子ノ 惠 齊ク ノケテ 戚夫人ノ 子ノ 趙王如意

ク 立テ 太子ト セルハ スル 高祖ノ 知テ 或 特 高祖ノ 意ニ 誰シホト 天子ト 同ニ

之ニ 昌ニ 謝 封 事ト 人ト 云 如此 云テ 諫 之 生ノ 也

表益 漢書列傳十九 史記列傳四十一 史記 表益者 楚人也ト云

皇后一 本ノ 皇后ト 慎夫人ト 二人也 其在 同坐 所古曰 同坐 謂 對坐 之 交

高下 齊同 無 差等 也 及 裴一 所 著 上 林 文 中 書 家ノ 琴 行ノ 井 也

之ニ 益ハ 特 中 身 將ニ 立テ 坐 數クモ シラ 也 慎夫人ノ 坐ヲ 引 退テ シラ 也

操人 此 事 未カ 漢書ノ 所 古 本ニ アテ 事 多クモ シラ 誰ニ 事 又 多クモ シラ 且

操人 此 事 未カ 漢書ノ 所 古 本ニ アテ 事 多クモ シラ 誰ニ 事 又 多クモ シラ 且

故ハ漢書マアノモノニナリ 趙本アリ 趙ハカ注クモ故 景徳本アリ 景徳
手中ニシカラス也 監本アリ 字官本アリ 漢書四部ノ異アリ 今日所古
本アリ 五部也 其内ノ一本ヲ以テ 景徳本マデスヘシカシ 所古本ニ字ナク
心ノカニ事アリトモ 難スヘキニアラズ 及坐席署 一本ハ及坐席署 長布
序アリ 趙本景徳本監本字官本ニ長布序ノ三字ナシ 宋祁ハ長
布序ノ三字アルカヨシ 無ハ語アルカトナリ 史記及坐席署長布序ト
アル也 本序ニ及坐席署長布序トナリ 此点史記ト心カナリ 長布序ト
ヨトハ長トトシクモ序トトナリヘシ 蓋因リ 天ハ地ニ若ハヒヨリ皆
下ニアルト定ト人カ事クカキト上下ヲ和ス也 今漢ノ本ノ自皇太后ノ三
伯夫人ノ思クモノ也 及主ノ思クモノト本主ト同案スヘキヲ及 且引損未
ハノ及モハ過分ニ持シテ也 独不リ 漢書ニハ人承トナリ 史記ニハ人承トナリ
亦存アリト人承トナリ 字官本トモ同心也 人承ハ威夫人ノ事也 高祖ノ天後ニ及
ノ威夫人ノ及及シテ 則ツナイテ人承トナリキナリ 其ナリノ事ハ作
今日ノ事也 則車ニアラズマトニ 上何誌一 入語 漢書作 入史記作 忍
之亦一 中ハ朝延クモ 中トヨムカラス中トヨムカラス 汲黯不名中トヨムカ作也
衛 晉書列傳六 多疏一 清簡ハ清潔ニ簡略也 中トヨムカラスハ大マナレ
テト申シキ事アリト云ヒ 且其事クモウカカトメ 其ノハスハ三度アリシ
シノ因以ノ手クシテ本クナリ 此等ハラニ事クナト云カノ心也 惠帝
ノ此等ノアラノトハ指シト云ヒ 亦指一 買后ハ買后ハ惠帝ノ也
道徳一 就茅トハ我カ也 引ス之 以清一

且忌ノ不得ノ買后ハ注シテ人ニテシハ口アリ 語カ方直也 者ナシハ大事ニヨリ
ヤリ自由ニシセセシ也 格序ニ是也 晉書列傳買后傳 買后傳 買后傳 買后傳 買后傳
也ハ 買后由是悲 後漢使楚王 一 晉書列傳 買后傳 買后傳 買后傳 買后傳 買后傳
于公 漢書列傳四十一 郊野古言 為縣獄吏トウカシ 古也馬
縣獄吏部功曹トス 獄吏モ及曹モ議奉行也 罷一 罷一 罷一 罷一 罷一 罷一 罷一 罷一 罷一
羅罪之遺也 文法 文法之持法深刻 絹之文 郡中一 于公ハ生光同
亭ノ三ノ余ハ 始具一 于公カ弁光サトノ門也 所古曰 問門 果門也
立祠ノ下ニ号曰 于公祠 傳世トハ代トノ封侯也 立亭時 三字ナシ也
曹參 漢書列傳九 史記世家二十四 史記曹參者河人也 注張華曰 字
敬伯 高祖三功アリ 身ニ七十創見者也 割符一 高祖六年 割符ノ
具ヲフフニ 國下ル國ノ障アリ 是皆ヲシテ 哀ハ上ノ又ハスナリ

相率才十一主 遺母一母長ヲラス 以猶一急ハ癡狂ナクニ 幸ハ
今ハノ七千ニムルニ 柔大物ナリ 吾心モ幸ノ如クニナシトノ事也 史記四開
豹性急佩幸以自強 因道一帝ニウラメスニ也 遺童一後漢ノ
童銅ノ礼ニラス也 銅ハウラメニ 或人ニウラメ童類ハ禁割ノウラメ又ウラ
遂推一底車ハ底ニ車クカカテ アナカテ 底ニカカセトモ 只ウラメニ車ト三
心政 操拾一甲カアトニムツテウラメニ 注表固

也 或一木准ハ竹作樹隄 有特一 或高一容序ハ旅人登
クニ也 同里一飯ノ事ナキホトニ 既ノ中ニ盛カセ也 釜中一釜中ニ
水ノ入ラシクシテ 魚カ生スニ 菜並ノ長ニナホトニ 菜並無ト也
日異也 史記列傳才ニ有竹日事 齊王ニ云 莊公早也 膳粟ト 米ノ上及
ク粟トニト米ノ上ラニ 米也 不重味ハ 奇走日也
日異也 史記列傳才ニ有竹日事 齊王ニ云 莊公早也 膳粟ト 米ノ上及
ク粟トニト米ノ上ラニ 米也 不重味ハ 奇走日也
日異也 史記列傳才ニ有竹日事 齊王ニ云 莊公早也 膳粟ト 米ノ上及
ク粟トニト米ノ上ラニ 米也 不重味ハ 奇走日也
日異也 史記列傳才ニ有竹日事 齊王ニ云 莊公早也 膳粟ト 米ノ上及
ク粟トニト米ノ上ラニ 米也 不重味ハ 奇走日也

期年一 期年ハカカリ月也 明年也 周特ニ 四特クニ也 四特クニ
一三ノホトニ 期年ト同心也 及期一ノ年ノ約束ノ特也 所始一
神走寺見テ 魏文帝紀 諺曰一無婦家ト 女方方ノ親類ナシ
天女ト嫁人ニラス也 力一 天女カ生ス子也 賢ナト云者ナシ

不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也

不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也
不疑 漢書列傳十六 史記列傳四十二 衛甯伯附之 史記李陵曰直姓也

カノス 存也解ノ事 而皆得者来而得金 此二利ハ下ノ事也又云 命ヲカク
亡年一不疑 和ヲモテノ所アルニカクニト面目ナクシテ 朝廷一 所古曰富
於國廷大朝見之特而入殿之 朝廷ハ 所在也 刑故曰朝廷見人謂違言
也 狀身一 和見ヨメレ 所古曰益謂私之 然於一 見アナキキト 和クモレ
又ト云ク 不疑ハ各ニ付トモ人ニツクノウカレシヒモ也

下和 史記楚世家無下和玉之事 和氏ハ下和之 玉璞ヲラ玉也 此偏王
ノ楚偏王ト見事不善也 史記上諸臣ノ年表云 楚ノ偏王ト云ナレ又楚
武王ノ初也 和氏ハ璧ノ瑕有也 和氏ハ玉ト云テトク知ラズ 武王又右曰能通
若其 武王追諡之曰分王手 王人ハ玉ナリ也 刑ハスナクシテ 是ク斬ラ
スラズ 及武王一 武王ハ楚ノ同出也 又云ハ楚ノ三番又之ニ 此牙アリ也
宋景濂

此 和氏 史記

檀所 漢書列傳四十七宣饒傳 許伯一 師古曰許伯皇太子外祖之入冢者
治 新成始八居之 許伯請一 迴往ノ下ニ從西階上東鄉特坐許伯自酌曰

酒酌一 和舞ニ及ス 長信一 沐推ハ水ニミシ湯アリ也 猿ニハララズコノ猿也百
年マニ百手モハ名猿也 猿ト大トクサクニ云ラズ也 師古曰沐猿獠猿也 坐一
版スナクナニニ笑フ 初養一 畜生ノマナラズハ長信ノ少府クケカイ者也
本傳作沐猿舞 不説下ニ

宣亭一 許伯一 和ノ也ニシテ潤ノ事ナシト 醇狂ノ事ナシハ私ニ寛トヨト云

寬饒字一 志一 主ク思フ也 然一 刻深本傳作深刻 簡一 キクイ者ニテ
人ククニシテ入クク事ラス 簡害人ノ下ニ在位及貴戚人與焉也 特上一
族一 此特又ノ官ニ刑法ノ事ク成敗ヲセラヒキ 官國人ハ執事於中ニ

方今一 所古曰浸漸也 以刑餘一 刑餘ト云テ官ク云刑罰ノ餘身ニ
ツカヒ者之故刑餘ト云テ又ノ官ク周之且召之喪ノ如ク用ニ 法律一 師古曰言
以刑法成教化也 又引一 漢書藝文志曰凡易十三篇 二百餘篇 四篇ハ 韓氏ニ

三侯王獻瑞又又謝諫存至本日

篇在妻 五帝一 王帝天下之公界モノスニ三五六天 少私多欲ノ家ニ私
 物之有特ハ天下ノ子ニ諫ニ官ノ公界モノスニ特ハ天下ノ賢人ニ諫ハ類聚前
 世一轉詩外傳云五帝官天下三王兼天下功以功子官ニ傳賢故自唐虞以上
 此短竹無太子夏殷之王雖則仍嗣其文界矣至周初見文王世子之制
 君曰特ハ春去ハ夏来リ秋去ハ冬来リ君曰特ハ長也功成者去
 不得其人則不居其位 上以且茲ハ下以復饒吏引佩乃自到北園下衆
 莫不悽之

謝尚 東 晋書列傳四十七 或曰ハ尚曰ハ世坐ニ孔子ナシ孔子ニシテ多シ人ノ顔回
 少定カカレトハ王導ハ長呼ハ長印傳作亭 王戎多安量佳
 如者ハ情或云之之衣也 一坐ニ一坐ニ見幸ト是也尚使ハ情ハ冠ノ
 情ハ冠ノ如者ハ情或云之之衣也

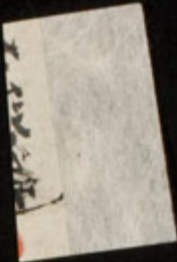
導令坐ハ手拍子ヲクテテハハ之 尚俯ハアキヲクテキ人坐數ニ人アリトモ
 思又解ハ其率韻ハ其人ハ大ニイカカウハ是聞也

本初 音道ハ天子ノワ目ニカレ也 与皇ハ比與人ト共ニ坐ト思テ去カ
 手野 晋書列傳六十三 康猷ハ少育ハ尚略ハ人貴人ノ風アリ

桓彝ハ春秋トルハ晋ノ諱ノ春ノ字ヲワテ人陽秋トス陽秋ハ春秋
 也心ハ外ハ諱ニ内ハ諱ニ事ハナシ内ニ應取スシ及裏ノ陽秋
 二其復スハ春ノ万物ノ生長スル如シ其取スハ秋ノ万物ノ老殺スル如シ
 謝安亦ハ四情之氣ト云モ陽秋ハ心之應取アリト云義也
 十七文

荀俔 襄ト宣トハツ也云ヨクニ音ノカレハ不審ノ事也 仲弓ハ子短ハ
 子ト短アリ 子特ハ徳ス者ハ人ノ星ニ應人具人ノ星ス也

李守 後漢書列傳五十八 注范曄父名泰政今北太 杜宗唯ハ
 同身而濟ノ語ハコトヨリニ判ラズアリ 同身而濟胡越ニ異ハハ
 五批 後漢書列傳七十二 獨行傳 地音純 是音ハ空合ハ人モナキ



家也 非此也金春二字也 此謂一 言券一 何謂其殞券
禮骨下 未開姓名而命終 且日文風一 秀祇 又イモノ之小袖也
列傳下 馬邊今走 去下 入之念 主人見之 喜曰 今高益之天

主人曰一 主人發一 是我子也 下 姓金名彦 之利往京師 不知所在
章所德耳下

張氏 言朝一 盛慶ハナケ也 兼盛トミニラカラツクハ盛ラハナケシカ
之ホトニ 兼盛トミ 盛慶ハナケ也 探得一 銅鈎トハ鈎ハ衣袋ノ丸ノ
ヤクモ也 餘ノ物ニ 金帶鈎トアリクハタムスヒト也 此見モ也
官三

獨蜀一 輝ハ張氏ノ任下女也 下女ニ 物ヲトセテ 鈎ヲトシ 客家一 鈎ヲ取テ
ヨリ 吾家ニ 入カニ 持テ 入ル也

丁公 漫書列傳七季布竹末載一 史記列傳甲季布竹末載一
注音物目楚漢春秋三薛人各圖

顔一 彦 史記彦ノ字也 同字乎 兩賢トハ高祖ト丁公トシテモ賢人ニナ
ルモ賢人之賢人ト賢人トヨリテ 難義ニアハス事ニラカト云丁公トシ
感人 孫引ノ取也 孟唐曰丁公及

及項羽一 項羽即竹末史記共作項王

此高祖ヲスルニシテハ 彦美ニアト思テ 高祖ニア之 高祖一 師古曰徇行
示也 我ヲ殺サスニヨラテ 又下ラ共ニセテ 彦美 彦ハニ也 斬之ト見
ホトニ 數トク之 餘ノ物ニ 數丁公トアリ

雍雋 漫書列傳十張良傳 史記世家二十五留侯傳 從一 復道 樓
閣ノ上ニ 又樓閣ヲ作テ 上下ニ 道ヲツクシクニ 如漢曰

請指一 アツカニ 寄集ノ人 證合ニ 轉アリ 本付 律ニ 數人 偶語 史記
楚見 請將 往ニ 相ニ 笑沙中 語 上同 從下 楚即曰外道之從 王者又

有執兵 陣階階之 間 弱至 尊言 不取 指 不 故 呼 在 從下 者 吉之 囚 甲 以 道 尊
之 意 之 若 今 稱 然 下 閣 下 侍 者 而 故 呼 在 從下 者 吉之 囚 甲 以 道 尊
平生 史記 作 生平 此 篇 我 事 三 所 領 之 事 上 思 一 又 恐 一
史記 恐 又 是 疑 平生 過 去 及 誅 故 相 一 謀 又 下 止 地 復 愛 日 為 持 李

不取
所不
言不

項籍字羽數一如羽日空用之

項籍字羽數一如羽日空用之 高祖之刀乃折字之

季布之刀乃折字之 數一者二千余之

字アリ三族トハ父意母意妻意也 布匿一 周氏又注其無注 史記周氏曰

漢購將軍急迫且至 臣家將軍能聽臣 臣敢獻計 所不能願先自

到季布許之 迴疑釘之 髮釘以鉄有所却東也 髮髮クソリコホス也 釘鉄

衣著之也 襦毛布之衣也 唐折車ハ斧車也 折ハ聚也 諸ハ一也 衣襦一 師古曰

衣者之也 襦毛布之衣也 唐折車ハ斧車也 折ハ聚也 諸ハ一也 衣襦一 師古曰

車欲人不知也 季布曰大牛車也 車上置楯多折 楯曰茂陵書中有唐折車

每縣數百乘是今漢折大車是也 素限曰案服虔曰環 形據則是大

為道允故北日 說折者多便入勿急也 節玄注周禮之折聚也 諸之所聚

則是表車折折以後人通謂車多折也 季布其家一 季布也 史記

季布也 師古曰季布晉人見游俠也 唐三人ノ言是也 季家心一 史記

多心之勝之日布數多項羽空上上之故故得之云 季家日臣各為其主

用季布多項籍用職耳 格云 師古曰夏貨嬰也 平季格令遂号

格云 師古曰夏貨嬰也 平季格令遂号 項公一 項羽方ノ

人カニキ也 史記何示天下之不虛也 格云一 布初一 曹年生クニ云也

楚人諺一 史記得黃金百斤不如得季布一 語 言、黃金百斤人ノ

下ノ一 唐中書未無得字 史記亦有得字 延下トハ季布ク指

顔不重邪 師古曰顔念也 多ハ容ノ下ニ布名材也 益周者曹年之揚也

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

阮瞻 丑月書列傳十九 咸与叔父阮裕為竹林遊 性清一 性カ清メ意無

物ヲ正メハニ大射ノ事ニ知ラハコトカニ無用ト思ヘリ 而然トハ折要ノ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

史記一 史記三ノ一 諾ト一ノ字アリ 中竹三ニ一ノ字ナシ

特人ノ 俄ニ答テ 行宴スルコトヲ 歎ス 撰後漢紀三十卷及竹林名士傳三卷
詩賦誄表等 雜文凡三百首付六世 申見 龍會中字下云史

以舖將駭事 申見政之 史官ノ公事ヲキクニ 輔侍申ノ特ニキクナリ
公事ヲ且ドノキカン事 奉義之且申ノ特ヲ且ニ成ルホトニ 申且ト云此義
ナラハアノ日ノ申ノ特アリ不寐ト云云

黃琬 後漢書列傳五十五 黃瓊附傳 建和元年 日食ニ必梅朔ノ間

也日天子ノ象也ニカレニ食スルツツニナリ天子モ本怒ヲ去ラ列候ニ行事
陸ア勝ハミ入出ノ公マラニ日カカレ也 唐ニハ甲乙丙丁ノ支干ヲメテ日食カ
ツツニ當ハ大木大風大旱ナト相ズ也 如ハ辛亥ノ食也此年ハ何事モカ
リシ也 ナシ合ノ食トシテ三十分之上ニ皆既トラ皆食スルニ也十四合ト

ニ事ハナキ也 後漢ノ特令ハ曆道ヲ分明ナラズメ日月ノ食クワケメナリ
之也 世建和元年五月ノ日食ハ曆ニ記ス食於文曆ニ記スレバ不特ノ
食於ニラズ日本ニモ曆ニ記スレバ不特ノ食アリ 臨特日食 清和貞觀

十七年和正月六日 村上天曆九年二月五日 同十七日 同融貞元元年
六月廿三日 同又五日 後宋書長曆三年三月四日 皆之特ノ日食アリ
此食ア美中ニニエナリ 京ハハニエス 異ナ事也 一ノ日月ノ食中ニ食人

イカホト食ニ光ント同ス 瓊對ノ日ノカケルタニホト 前ヲ申スヘキマラナ
玃年ノ 玃ニ瓊カ孫也 日食ゾカケ殘ハ初月ノ三日月ホトナセニ申カヌト云

別ノ物ニハハ分量ヲ前カケシ 身テ月ニテ之ト云カ妙也 奇ニ愛ハテ
時ナレモノトメ亦ニ愛ス也 玃ハ之孫ノ公孫トハ三公ノ孫ナリ 坐免ノ免ハ

官ヲシリシケラレ也 及徙ノ 前漢ハ長安ニ都メ後漢ハ洛陽ニ都メ後漢ノ前
漢ノ迹ヲ慕フ人長安ニ徙ラニ

秦史 魏志ハ 吳遣使張 吳孫權カ張温ヲ蜀ヘ聘同ノ使ニヤ也
建興二年 諸葛亮

百官ノ 奉安社不餞ナリ 必相ノ 諸葛亮ヲ來ハさせニ出スス出ヨト云ホトニ
出也 温日ノ 温ヲ見テアヒシト同 及至ノ 温ハ特也 温復

温日ノ 天ノ頭ハ西ノ方ニアリ 詩日ノ 天ノ西ニ顔トニホトアリセホトニ 頭カ西ニ
アリト推メ知也 温日ノ 温日天也ノ 天ハ上ニアヒシト云 地下ノ事ヲヨクキレ

詩日ノ 九自年ハサレ也 關ハ 聲ナリ 作例アリテ 後ニ開ク 平聲ニ云也
温日ノ 温日詩ノ 系詩ニテハ 歩ハクヲトヨモト云 此ハアフト云方ハトリナシテ

云ホトニ 歩トヨムヘシ 温日ノ 温日 天子ノ姓ハ劉也 蜀劉備
ハ漢ノ正統ニシテ天ホトニ 天子ト云テモ不耻ナリ 温日ノ 温日 日ハ東ニ生ラト

温日ノ 温日 天子ト云テモ不耻ナリ 温日ノ 温日 日ハ東ニ生ラト

温日ノ 温日 天子ト云テモ不耻ナリ 温日ノ 温日 日ハ東ニ生ラト

直ノ名ヲ求セトセセ也。家聲一。三石。石トハ人ヒトリノ何カ
ノ器也。漢書一石爲石并石爲倍ト云カク。三石南方ニ石クヒトリメ
ニナラフ。倍石ト云。倍字ラソユコハ三石ナルハ。

曰柔如和柔貞

自有川非一聖人ノ書ラリ。又異端ラキクテ也。哀帝一此ヨリ以

下ノ到付五ナセ下ニアリ。諸一所古曰離着之音聲。離ラツクト云ハ

分レ。理アハツク也。訖クラカト云。如。離疑モ之。訓アヒトフクハ

アフ也。特雄方一太玄經。易。準ラ作り。揚子法言。論語。準ラ

作り。泊如。呼古曰泊安靜也。法言問神篇注。咸曰揚子着太玄經

所謂玄者一也。天地陰陽。北方ノヨリ始ト云義也。玄ハ木色也。玄ハフカキ

也。一ハ天地陰陽ノ根本ナシ。フカキ也。或朝一師古曰玄黒色也。言雄作

之不成。其色猶白。故無福位也。太玄ト名テ。黒トテ。ハカ事。外白ト云。玄ト

朝ト云。寧有難一。玄ハ誤也。玄ノ字也。太玄ハ深ハアヒトモ。衆人カ面白キ

思ハトニテ。雄一。雄一。フエシクモ解スルシク解難ト云。

下傳外風傳ニ字ニ定陶。非。哀帝母也。哀帝死五月丙戌。三皇后傳云。

莊周一。莊子ノ内篇外也。世一。見也。考ハアヒトモ。注。作者ハナキ也。

秀乃一。本ハ爲之。復解トアリ。莊子ニ。隱解ト云。モノアヒ。於。發一。言。特。尤

義理ラ。公也。玄風ハ。老子ノ道也。讀之。此。夫。ク。見。シ。ハ。カ。ア。心。得。ラ。ハ。

之。郭象一。向秀カ。莊子ク。注。ハ。材。木。ハ。何。ト。爲。也。爲。ト。ラ。注。セ。テ。ハ。元。之。故

世ニ行ニセシ也。向秀郭象カ。材木。馬。蹄。ノ。二。篇。ク。注。シ。遊。シ。於。我。注。ニ。シ。テ

ク。也。後人カ。向秀カ。注。ク。見。ラ。郭象カ。此。真。ナ。ル。事。ク。シ。テ。之。也。撰。心。傳。灯。録

ク。ア。ム。ク。都。ハ。持。上。テ。信。メ。ト。ラ。中。ニ。テ。此。事。ク。説。ハ。真。字。ト。云。僧。ア。リ。キ。ト。モ

ヨト。身。取。出。ノ。見。ス。道。學。前。ハ。夜。ク。日。ニ。遊。ラ。上。テ。モ。シ。ク。奏。用。ク。具。後。撰。心

持。上。ニ。道。學。カ。奏。用。ス。ト。云。撰。心。之。我。ハ。宗。明。ノ。文。也。益。道。ラ。信。メ。ト。モ。テ。

也。ト。云。リ。此。郭象カ。向秀カ。注。ク。益。道。ノ。シ。ツ。ク。テ。我。注。ノ。如。ク。ス。ル。ニ。ト。云。リ。

儂。墨。一。儂。者。墨。者。ノ。道。ク。マ。テ。道。書。ク。シ。ト。ス。也。智。康。一。銀。冶

ス。キ。也。秀。乃。一。キ。ツ。メ。ラ。ク。ス。也。相。一。大。ニ。ス。ラ。ス。也。唐。諱。一。康。ハ。經。行

管。絃。ク。ヨ。ク。ス。者。ナ。ク。鐘。分。カ。説。メ。殺。サ。レ。也。秀。入。治。リ。奉。公。不。作。一

智。康。事。ク。思。ハ。一。思。旧。賦。ク。作。ハ。文。選。ハ。一。卷。載。セ。テ。智。博。一

是。ヨリ。下。賦。ノ。詩。也。智。博。ノ。仗。義。ノ。事。カ。於。一。智。博。一。度。ス。テ。ト

臨。一。就。命。一。ハ。生涯。セ。ト。テ。座。ニ。ナ。ク。ハ。將。ハ。願。一。ナ。シ。ノ。故。ニ。日。影。ク。ミ。ヤ

是特冠ヲ見致又別心致、彈之了ラカ誓ヒ事也。遊將西一、是ヨリ者
カ事也。秀カ西ノ用ヲツリテ、經一、誓カ四序クトシ、一、特、一、日ノ入
ルヲ、唐、漢、ト云、唐、六祖ノ諱、漢、之、漢、ノ、字、ク、忘、テ、唐、ヨリ、唐、漢、漢、唐、泉
ト云、也、鄰、人、一、ノ、メ、ニ、モ、曰、及、ノ、ア、ト、ナ、シ、物、カ、こ、シ、ク、悲、ニ、冬、ノ、日、ノ、暮、ハ、特、命、
律、ニ、第、ノ、声、ス、也、。瘦、多、真、ハ、ガ、エ、カ、多、也、。追、一、以、声、ニ、感、人、音、此、ニ、誓
ト、海、宴、ナ、ア、シ、モ、ノ、ト、思、致、之、感、一、誓、カ、音、律、ニ、違、口、シ、事、ク、今、ノ、笛
ノ、声、ニ、感、人、致、又、思、旧、賦、ノ、作、也、。在、朝、一、官、ニ、ナ、ラ、ス、一、身、ク、ス、キ、テ、
ウ、ハ、テ、テ、也、。

伯牙 列子湯問篇 志在高山 高山ノ面白ト思フニク子期マカテ

聞知也。心ニ思フカ音ニアラハル也。我、一、琴、ノ、四、音、山、ノ、我、ト、シ、エ
之、ニ、向、ヤ、シ、ト、也、。志、在、流、水、一、心、カ、水、ニ、移、テ、彈、ス、シ、子、期、カ、聞、知、テ、云
江河ノ水ノ境、モ、ニ、ニ、洋、シ、光、也、ト、也、。伯、牙、一、伯、牙、カ、心、ニ、思、フ、カ、子、期
カ、琴、ク、因、テ、マ、カ、テ、知、也、。呂、氏、一、呂、氏、春、秋、ハ、呂、不、書、カ、集、之、春、秋、ナリ
コ、ク、作、テ、中、ニ、サ、ラ、ス、モ、シ、コ、ク、一、字、モ、ワ、レ、キ、ト、云、者、ア、ラ、ハ、千、金、ク、ア、メ、ト、云
テ、今、ク、ソ、エ、ラ、ク、ノ、春、秋、也、。破、琴、一、以、為、一、琴、ク、ヒ、ウ、テ、モ、聞、知、也、
者、ナ、レ、ト、思、フ、一、伯、牙、子、期、ノ、成、連、生、成、連、可、言、師、子、春、在、海、中、我、前、

郭槐 晋書列傳十 買亮字公照 又遠親簿列 利又遠始生亮之後

富、有、之、問、之、受、致、。豐、詳、一、ノ、李、豐、カ、罪、ニ、ア、ラ、テ、殺、サ、レ、特、ホ、テ、氏、モ、ノ、皆、罪
カ、テ、ル、キ、ト、也、。買、亮、カ、妻、モ、ホ、テ、氏、ニ、テ、流、サ、ル、也、。合、娶、一、郭、槐、ノ、後、ノ、妻、也、
此、事、一、一、天下ニ、赦、行、ハ、シ、テ、李、氏、ノ、流、サ、レ、者、ト、モ、之、セ、テ、解、ハ、ホ、ト、三、前、
妻、ノ、李、豐、カ、女、モ、解、也、。特、詔、一、ホ、テ、ラ、モ、郭、ク、モ、夫、人、ヲ、メ、女、者、ク、ニ、リ、モ、テ
ト、ノ、詔、也、。郭、槐、一、嫉、妬、フ、カ、キ、也、。怒、一、ウ、ラ、テ、一、リ、ト、大、亮、ク、ロ、ム、ト、カ、ク、カ、ル、メ、
テ、之、セ、合、ニ、數、ノ、字、ヲ、カ、也、。列、一、律、令、格、式、ク、判、定、シ、事、ク、モ、ス、也、。佐、命、ト、ハ
天子ヨリ作付ラレ、事、シ、モ、我、カ、妻、無、事、ヲ、ス、ト、也、。此、說、不、月、心、一、義、天子始テ
君、位、ナ、一、カ、ツ、律、令、ク、定、ス、ラ、レ、又、臣、ト、メ、天子ノ命、ク、依、テ、一、奉、公、ス、ル、事、アリ、我、
有、其、命、ト、我、カ、親、類、モ、其、一、分、ノ、人、數、也、。此、說、直、放、。李、那、一、我、カ、本、
夫人ナレ、ニ、ナ、ン、ク、ホ、ト、並、テ、ウ、ツ、キ、マ、ト、也、。亮、乃、一、一、永、平、里、牛、侍、永、年、里
惠、帝、一、一、根、カ、サ、ク、右、左、。初、根、一、初、ト、カ、レ、在、付、ノ、文、法、之、前、ハ、取、テ、カ、レ、大、之、
省、ハ、律、ヲ、見、テ、ソ、レ、ト、云、也、。亮、曰、一、一、李、氏、カ、能、者、也、。律、テ、ア、ル、ハ、李、氏、ニ、ハ、ソ、レ、ト、云、也、。耻
ク、カン、ヨ、リ、ハ、往、ク、ス、ノ、チ、ヨ、ト、也、。及、サ、一、一、根、カ、サ、カ、天子ノヨ、メ、ニ、ナ、レ、ホ、ト、云、也、。天下ハ、我、下、
也、。儀、儀、ク、ソ、ク、ロ、ウ、テ、往、也、。既、入、戸、一、一、根、カ、戸、内、ハ、入、ト、キ、ニ、李、氏、出、近、ス、容、儀
轉、佩、ノ、ヤ、ウ、シ、テ、ヒ、ア、レ、セ、ヨ、ク、メ、ニ、マ、ト、也、。根、不、一、一、前、ニ、ハ、何、事、ト、思、ヒ、キ、ト、モ、ソ、ホ、ハ、ス

知らズヒサワカハ因一キスル振ア拜ス也自是一振カ自ラキスルハシトヒト
思知ト故ニキヨク往跡ニ人フツテラマリノミス也李一淑長ハ三字共ヨイ
方也女訓ハ女房ハ身モチノヤミ書ノモノ也十七文

角部 世説賢媛篇 相温字子光

明帝一尚ハ天子ノ妹ナトク下者ノ妻ニスル尚ト云尚ハ古ハ帝王
女也而尚之不放之娶也温平一蜀ク平ヲ威勢ノキキテ特命也李淑妹
長也一別命ハ別命ヲ作ラヌラツク後主一官女ニ三十ツテ往ノ
襲トハシトモスル由制スルハツト往之值一打奇髪ラケルハ黒髪地ニスル
良弟嚴義襲ナリ乃往一徐トキトミカカスツト先伴也欽手ト怒熱
ナレ自也一同破一蜀國カセサレテ守マセテ無理ツトテ往ト心ナラスニ此
来ハ冷指今指指サシテスレモキ也國ニテスレモ今テラハ生スル生
今教サシハ世同生ラフハ幸ト同ト思フ也年竟ハ殺サルモカナシ
見テカラスラニキツク也我身ハアノ容類義襲ナレクミシハ我モアキ
ナキ也情ハ愛也老奴ハ我夫ノ相温也況ヤツイセシカテヨシスモ道理也ト云
善過トトヨクアヒラフ也

晉書 後漢書列傳十五 肅宗 後漢才三章帝也晋ニモ書キアリ同号
也一專一德化クハラズ治ヲ利法ヲ不加ナリ理テ言特 郡一頓ハ稍ク食フ
出也埋虫也犬牙一犬牙ハ地形ノ入レテ也先伴也犬ノ牙ハ上下ト入レテカ
一乃漢高祖ノ親類ノ國ニ封スル也犬牙相制ト云所在注ニ犬牙言地形如犬
之牙交相入也ト云コノ心埋虫カ犬牙ノ如ク入レテ先地形ニミテテ
アトモ申年ハアリニハキト也申年ハ一増カ不入ナリ 河南ノシツト思フ
災不勝徳ト云義ハアトモ尊養カ分才ニテサアリ事ハ不善ニ思フ 使一
仁怒掃主獄 角河南子 廉宰也 番隨一阡陌ハテニ也 祀親ト晉書ト
同道メケル 有雉一雉カ桑樹ノ信ニ止 兕言一雞ハ雉子也雉カ子ヲ
キツトテアノ雉ヲトラフ子カ飢テハキキトトスルメト也 瞿然ハ驚視息
子養一祀親能リ也 今出一ハ今出不祀境此一異也化及鳥獸此一異也
出不祀境ト増出カ申年ニ不入ナリ化及鳥獸ト雉ト人ニテケテ子ヲ
ツトテ人ニ道ハ善カ徳化ノ及フ所也 聖子一聖子ハ女子也クサキ者ナリ

見テカラスラニキツク也我身ハアノ容類義襲ナレクミシハ我モアキ
ナキ也情ハ愛也老奴ハ我夫ノ相温也況ヤツイセシカテヨシスモ道理也ト云
善過トトヨクアヒラフ也

仁心より維カ難クモキランテシテ人カニシテ
是敬一 嘉手ハシキニホシテ一ツニテハ尚書ノ嘉手ノ篇トモ或ラ
異ニテ一ツニテハ生ズモトクニモ高トモホノ連理ノ如シ 便坐注 便坐於
便側之処非正堂也 平生并セ坐敷ルハアラカクハラニハ坐敷也 具ツホノ中ニ
生ズモ 任事一 官ニ并テ具事ク治ムトモ三寺也 中ニ三寺并テ之
列奉一 國ヲリテ之 去官一 去官ヲ銀ノクニ 奏議一 經ニテ之 亭ノ法
ノ如ク意見ヲ申ス 或ハ經ニ之 議論評定ハ五經ニシテ 潛一 伏ニ事
益アリ 然一 我カ功ヲナストモ事クニセシモ 政不ノ剛直ノ人ト稱セシモ我徳ク
カリノ辱シモ 十七文

宋均 後漢書列傳三十一 郡多一 九江郡 虎アリテ人ヲシテ 亭一

夏ハ水トシテ物クトラセラサスニ 檻一 アツリ 六并ハツトシテ之 注 檻多機
以捕獸ニ用ニ留ニ牙地陷之 均到一 下記トハフニカウテフシトモ之 下記トハ
教令ヲトモ下記トハニツラシキト 夫虎豹一 各并カク定ルモ也 且江一
九江淮水ノ辺ニ虎狼ノ類多シトモ北ニ難勝アル事トモ 今嘉手一
本付今嘉手氏嘉手在殘文 殘文ハ後漢ノ文官也 政ラシクメ氏クヤトモ

唐客 晉書列傳十三 亭有親一 親言ハ別ノ知言モ客也 人閣トモ

之トモツカレ心トモ不來也 答曰一 以前潤クモテハ情益中ニ毒此ノニシ
クフツト飲ニシテ疾ニシトモ 方飲本付方飲飲 于特一 應事トモ守類
形トモ 此事クキノ如也 角弓ハ角ツカクモ之 潘一 弓ニシテ地クエ
カク 晉書無弓字 唐ハ嘉手亦無シ十七文同 角ト一字ニテアリニ用テ
角入声ニ平声ヨキトモカ也 復置一 孟中ニシテ之ニカトモ 答曰一
唐ハ一 此ニシテ壁トモノ影トモ古語答孟蛇影本亦蛇トモ 答曰一
沈疴ニシテ病也 唐所在一 其所ニテ功ヲナシテトモ事ニシテトモ人ニシテ
者也 乞請人トモ此人ハ物ヲウケカントモ文字ハ無トモトモキコシモ 且者ノ
長スルヲイハレハナシ 也ハキコシモ 唐ハ人ヲ請モシ 其人ノ所長クモ 后代一
始成一 成ラ向書令ニナサルニ成ラアテ唐クナセ也

殷師 東 晉書列傳五十四 衣不解帶トモ 文王ノ疾ヲ持武王ノ死ノ如クナリトモ

ヒテナキ時也 遂物一 一目ヲナキツラモ 吾妻一 本付吾妻衣毀 曲礼ニ在
喪之礼毀瘠不形 喪ニ在テハ三日食ヲ絶メ三日スニ粥ヲスレ也
孝武ノ中庶子ノ官也 且文一 殷師カアリ耳ナキトモ之也 聞一 五ノ下

孝武ノ中庶子ノ官也 且文一 殷師カアリ耳ナキトモ之也 聞一 五ノ下

熾ノ勤ク用テ牛カツキマシト云耳ノキ、スガス疾也。東城不患牛熾病後勝

序集一此序此事ノ間又トモ、叙師事トシラス。至是ノ耳ノキトシカク

ニハ者、謝トシ、仲理ノ一ナト答ハ申サレトモシラス。申サレ親ノヤミホシ文事也

申サレ、ハ君ノヨ守ニ、後忘也。私ノ追録キ、ハハト云、答ハ、窮也。追録指谷ハ毛

詩ノ語也。仲理ノ風法ニ、雜談ス。毎云一老子云、三日ヨ、サレハ古カコシ

成テ、物カクハ、ハト云、具談一。右假一、江陵ノ太守ニ、ナク、所ト、諸國、

使ニ下ニ、ハハト云、シク下サレ、ハ水國ト、龍ヲ、ハハト云、上ニ、カク、類也。

元禮。後漢書列傳五十七、壹鋼傳。襄城人ノ下ニ、祖父備、安帝時、多大封、父

壹、趙國相。性尚一、注元高也。及壹、議一、此下、壹鋼傳序ニ、アリ。

壹、議ト、後漢ノ壹鋼ト、大勢カ、壹ク、シ、事也。鋼ト、具壹、ハ、五人十人ツ、

ア、ハ、答、サ、レ、ハ、キ、中、ノ、ワ、レ、キ、シ、テ、三、カ、壹、ニ、テ、ハ、ナ、キ、人、ク、ハ、ハ、キ、出、テ、鋼、ト、

ク、サ、レ、心、也。流言一。流言ト、無根、幹アリ、ト、誤言ス、根、ス、ヤ、ナ、ト、ク、云、ク、

流言ト、云、ノ、流言ト、云、ハ、壹、人、ノ、中、ニ、テ、壹、壹、人、ノ、種、ト、ノ、謗、ナ、ト、ク、作、テ、云、ハ、

ア、ケ、元、ノ、カ、ト、ミ、ク、リ。此流言カ、大字、ハ、及、テ、人、ク、オ、メ、ナ、ト、云、也。郭林一

注冠、猶、首、也。並、子、リ、齊、ハ、本、竹、ニ、ハ、子、齊、上、リ。至、ハ、オ、メ、ナ、ク、也。字、中、語、一

模、楷、ハ、ハ、キ、也。法、度、ノ、方、也。天、下、ノ、カ、キ、制、法、ハ、モ、子、老、礼、ナ、リ。不、得、一、ウ、テ、云、キ

推、メ、古、ク、ラ、ク、之、日、本、ニ、云、推、説、ノ、シ、ラ、也。後、漢、書、列、伝、五、劉、寬、傳、注、韓、詩、外、傳

星、官、凡、角、等、歷、皆、完、極、師、法、并、為、通、論、也。隅、角、也。觥、四、隅、石、之、也。

高、教、一、大、教、ト、テ、罪、人、ノ、ム、セ、シ、龍、ノ、耗、ク、ハ、ハ、ラ、ク、云、此、特、分、ク、見、テ、子、

人、ク、殺、サ、ス、也。齊、リ、齊、カ、張、成、カ、子、ク、殺、ス、核、ハ、行、也、考、也。且、子、子、一

張、成、カ、子、ノ、半、偷、ト、モ、ウ、ク、也。上、書、下、有、誣、字、ナ、イ、事、ク、七、書、メ、申、ク、ホ

三、誣、告、ト、云。桓、帝、一、震、怒、ク、レ、ウ、怒、也。逮、ハ、ク、コ、ラ、也。禁、一、命、ニ、シ、ク、云、ク、テ、ク

ク、フ、サ、レ、カ、ハ、仕、官、ノ、路、ク、ラ、ク、セ、ク、也。由、是、一、海、内、下、ニ、希、風、之、流、遂、ノ、及、テ、

標、榜、摘、稱、揚、也。榜、子、勝、同、古、字、每。可、選、人、ト、カ、レ、ニ、ホ、メ、ア、レ、ク、標、榜、ト、云

指、右、古、一、名、人、ト、モ、ク、撰、テ、一、壹、ト、シ、ク、中、竹、ニ、一、ト、云、ク、

本、竹、上、日、三、君、次、日、ハ、後、次、日、ハ、顔、次、日、ハ、及、次、日、ハ、何、ニ、一、

名、君、者、言、一、世、之、所、宗、也。李、膺、荀、昱、杜、密、王、暢、劉、祐、魏、朗、趙、典、朱、嵩

為、ハ、後、後、者、言、人、之、受、也。郭、林、宗、慈、巴、肅、夏、蘭、沈、滂、尹、勳、蔡、衍

羊、涉、為、ハ、顔、顔、者、言、以、德、行、引、人、者、也。張、儉、李、愔、言、質、劉、表、陳、翔、孔、昱

范、滂、檀、敷、羽、崔、超、為、ハ、及、及、者、言、能、導、人、宗、宗、者、也。張、儉、李、愔、言、質、劉、表、陳、翔、孔、昱

張、儉、王、考、劉、儉、胡、毋、丘、奉、周、之、書、符、王、章、為、ハ、何、謂、也。言、質、劉、表、陳、翔、孔、昱

救、入、者、也。何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

何、謂、外、也。故、謂、ラ、ク、多、語、術、三、度、龍、入、也。

八元八凱、高辛氏ノ太子、高陽氏ノ才子也。舜ノ十六相也。十六年トシニ、
奉テ十六舜ヲ奉トテ、元凱ノ字、在伊文十八年可考。 齊拜司、
此以下、李膺傳中存、序ニナキ也。 皆ノ鞠躬、身ヲカメテツ、
李膺、カキフキニラル也。 休沐、五日一沐也。 宗有下、
拓固其政、並叮頭泣、曰、畏李校尉。 是時、朝送、下、
相、桓靈ノ持分、トリシ、ノ夜、樂法、度、
風者、言、厲、爪、毛、ノ、眉、裁、才、代、及、能、
裁、判、之、也。 裁、ハ、才、也。 龍門、
字、士、ト、也。 龍門、
三子、士、ト、也。 登龍門、注、

聖帝ノ世、又、章、鋼、仍、序、マ、リ、ヨ、
徒、壹、メ、テ、者、ク、二、百、餘、人、手、
手、子、彦、東、晉、書、列、傳、五、
才、母、賤、
才、夫、人、也、
ヨ、テ、客、人、カ、礼、ス、也、
此、才、才、九、主、司、空、

秀、儒、才、ノ、治、國、マ、リ、
思、フ、也、
之、
ナ、ト、大、唐、一、天、下、ノ、地、
我、カ、通、之、也、
渡、于、今、ハ、文、明、一、統、志、
ト、同、シ、分、率、
在、下、杜、師、古、日、率、者、
ナ、
一、廣、南、北、日、輪、
二、曰、
ト、モ、
四、曰、
近、
高、イ、早、
三、者、
高、下、方、邪、
三、
國、

カニルツソコノ直キマツス也。方ヤリ夫ハ平夫トシテモラナクヤ也。陰ハ陰ニ
スルヤ也。カマツノカノリク枝ノミナシ也。

晉書列傳二十四隱逸傳。以貪一トシテシテ。淳素ノ道ヲ守ル。

元康ニ西晉才ニ車亭子号。網死ハ法度也。傷傷ノ特人ハ皆於多
物ヲ貪ミ。且曰ヨリ。錢ノ心シテ大事ニス。兄ヲ思フカヤ。字ノ

定カヨエテナシト。孔方ト字ニ付テ。此兄ハ重宝ナル人也。舍兄カ
クヌシハ貪弱ニナリ。味シハ昌ニナシ。無望ニ。此兄殿ノ相ニ生セシトモ飛テ

ニテ。是ハナケシトモ。走ラフ也。解嚴ノ嚴毅ハ。此兄殿カ出シ。ニツアリト
シテ。切テアリテモナキ。顔ツキ也。サウノ人ニ別トモ。此兄殿カ出シ。ニツアリト

笑ハス也。聞難ノ事ヲ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト
ニ申テ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

大事ノ義ヲ申ス也。錢ノ心シテ大事ニス。兄ヲ思フカヤ。字ノ
カシマシ也。音ヨシ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

亭ノ長ニテノ特。穿穴人ニ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
ニテアリ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

蕭何カ主吏ニテ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

錢モモツノ行ノ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
ナラヌコノ事也。空版ハ版ノ折紙也。折紙ト云也。空版ト云也。

此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
一手アリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

ニテ。高祖ノ吏官ノ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
カ皆ハナシ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

五百文ヲ出ス也。高祖ノ天下ヲ取テ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
八千戸ニ封メ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

上特ニ諸吏ハ三百ツ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
送リシ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

二千戸アリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
吏者能存者。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

音ニテ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
家ハ四方カ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

相如シ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
惟テ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

相如シ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。
惟テ。此兄殿カ出シ。ニツアリト。此兄殿カ出シ。ニツアリト。

相如ハヒラフミシトモ人材アヨクセハ有也。恥辱ハ事ヲサセラシクハ事ハ不可於
ト云。年五存カナラズ。文君方、信百八錢。百萬ヲ予フ。文君成都ニ暇テ
田宅ヲ買見テ。富人トナレ也。此事ク云也。相如ハアカハカニ。擯鼻禪ハカリ
ニ。吾老トモ。王存カ中クナリテ。過分ニ判及シ送セ。特。文君ハ存。衣ヲ
トウテ。擯鼻ヲキル。相如王。擯鼻ヲトイテ。高蓋。駟馬ニ乘テ。蜀ニ暇
也。官尊。一。無德。一。諺曰。一。錢。耳。一。キ。タ。ヨ。ン。物。ク。キ。ク。祈。禱
ス。一。鬼。神。ヲ。モ。シ。テ。丁。ニ。ス。也。九。令。一。コ。シ。云。云。也。疾。特。一。特。世。ク。ニ。ム
者。ク。ヨ。ク。カ。ト。テ。且。女。ク。侍。也。

崔烈 崔駟子也。内侍。後漢書列傳四十二。烈。邈。其。從。兄。也。 聖。一。九。所
侍。章。也。章。上。喜。心。理。之。又。與。同。之。多。人。所。能。智。也。在。執政。大。法。曰。正。所。自。用。始。有
三。云。之。所。之。号。九。所。之。無。所。字。望。如。所。君。帝。特。一。榜。ト。ラ。シ。官。ハ。イ。カ。ホ。ト。カ。キ
付。ラ。シ。公。所。一。本。付。云。所。列。部。下。至。員。幾。各。有。差。有。差。ト。官。ノ。高。下。ニ
ヨ。ラ。判。也。ノ。少。アリ。 留。者。一。貪。者。一。ヒ。ラ。シ。之。者。ハ。官。坐。ノ。ト。人。不
成人。官。成。テ。後。官。錢。一。倍。メ。出。ス。也。或因。一。阿。保。ハ。ウ。テ。手。ク。ハ。レ
者。也。此。等。ノ。縁。ト。リ。大。官。錢。ノ。減。メ。官。シ。ナ。者。モ。アリ。 注。阿。保。謂。傳。母。也。
保。抱。也。也。豆。帝。紀。阿。保。之。功。注。阿。倚。也。保。養。之。太子。有。保。ト。其。身。之。勤。靜
五百。カ。ニ。一。因。帝。侍。阿。母。自。負。 列。國。傳。一。五。カ。ハ。侍。五。百。カ。ト。ス。
司。徒。ハ。三。云。也。千。万。ナ。レ。ハ。キ。一。所。ノ。如。ノ。五。百。カ。ラ。出。ス。也。縁。ト。リ。ク。人。官。錢。ク。ラ。シ
也。 司徒。下。下。一。

帝。阿。其。子。ノ。吾。カ。三。云。ニ。在。ク。世。同。ノ。モ。ハ。何。ト。ニ。ラ。ト。同。人。鈞。曰。一。大。人。ト。父
ラ。ニ。聖。ノ。九。所。太。守。ク。ス。也。 今。陰。一。天下。ノ。オ。ホ。カ。テ。カ。ク。アリ。 烈。一。鈞。曰。一
文字。人物。ニ。不足。ナ。シ。ナ。ニ。ト。マ。ラ。シ。銅。ノ。ヤ。リ。昇。進。ト。申。ス。ト。之。錢。五。百。カ。ラ。出。メ
ナル。ク。ニ。 銅。真。下。下。一。

梁。 後漢書列傳二十四。 關。明。一。奉。云。モ。セ。ス。人。隱。居。メ。門。ヲ。閉。テ。升。テ。

我。カ。侍。ク。養。良。フ。 著。書。一。七。序。ト。三。書。ラ。ア。ラ。ス。 聖。國。一。孔子。ノ。春秋
ヲ。俯。メ。之。天下。ノ。氣。ス。居。ス。ク。賦。子。カ。ラ。ク。也。 此。居。賦。子。ノ。事。ア。春秋
ノ。筆。ト。シ。シ。セ。シ。テ。末。代。ア。ラ。ノ。モ。エ。キ。ト。 我。モ。シ。セ。シ。テ。思。テ。ラ。ン。ル。ニ。ナ。リ。
春秋。ノ。筆。ト。シ。二。字。マ。義。ト。シ。代。其。金。ノ。贈。ヨ。リ。ウ。シ。シ。ク。一。字。モ。判。ラ。レ。シ。テ。介
討。ヨ。リ。モ。カ。ナ。キ。也。 注。左。傳。書。齊。豹。

梁竦作一竊位ハ功モナリト位ヲ又スレテクニ者也素冷ハ素ハ空也徳
ナリト思禱クハ公者也素王素臣ノ素ノ字ノ心也彼七序ヲ見テ恥心
アセ也竦自一竦ハ吾才ハ大ナル思テ人ハ貴散世セホトハ擢附ト
メカクト人升也音登高ハ大丈夫カ世ニ在テ計策ノ如ク數ニミナナ
ハラス元メ滿登ニスララシテハ曲ナシ未スハ後封セラシ元ハ高ニ素ラ
シイニト也注礼記諸侯五等大夫三居士二庶如具一ウヤウニナリハ
隱居人ハ才ハトノ事ナシト也詩書一詩書ハ周魯ノ俗也特讀テ
心ヲテノヒラモノ也列一列一郡ノトシ之職ハ空ク人クニテ方カ
テラセテハ望ナシト也右ハ召トモ不ホナリ不乾ノ下ニ有ニ男三女
未末ハ才三主章ノ事也梁竦カニリノ女ニ素宗ノ手クカセ也貴人ハ女
官也梁貴人ハ在貴皇后傍中 和帝才四主後漢ニテハ和帝ハ可
持ナレト也空貴皇后ハ空貴皇后ハ本ノ皇后也和帝ク養子ニスナリ
諸空貴ハ一梁氏ハハハコツテ空貴ハハ其ハトククシ之也 未末ハ年通鑑
綱目下曰又子其筆之三也梁氏私相愛皇太后是也梁貴人數語之諸
作飛書臨竦ハ思竦竦元獄中等徒二百四出其人皆ハ下等也

趙温

後漢書目錄不載不知何傳
列傳十七考列十七道典傳載

款曰雄飛トハ鷹トヤ鶴ノシシトリノ雲ヲ

シノリテ九雲一万里相ウツマウニアルヘシ

唯伏トハヤトリノ地ノ上ニハイマツルガ
ナレトヤト云

振窮ハ振ト通ス 献帝ハ西都長安東都洛陽

前漢ハ西都後漢ハ東都也後漢ノ末ニ董卓及ハ東都ヲ追ハラテ西都ハ
追マセ也具物ニ云トハ雄飛ト云

枚乘

漢書列傳三十一

多一

漢高祖ノ甥ニテシテコキ也 王謀ハ吳王濞

ハ謀叛ヲ起サレトセ也 乘奏ハ勿射ヲト諫ル也諫書ハ漢書ニ載テリ又
文選也卷ニアリ 奏書曰臣聞

卒見ハ漢カ果ノ禽ト云テ之 乘由ハ乘カヨシ申シテトテ天下ニ名アリ 景帝ハ

乘ノハ吳王濞カ上賓ナリ上賓トハ臣ノ位ニアラズ所賓ノ位ナリ 以病ハ去官
復遊梁梁客皆善角射期 乘ハ高 廻ハ安ハ 曲礼遍四方乘安車

注安車坐乘今ハ小車也 安車ニ坐人ハ之唐ニハ車ニ立ラシ之也 蒲輪トハ
師古曰蒲輪ハ蒲裹輪也 岳ヲニシニ輪カカラリトナシハ老人ハソツラフ故ナリ

説多異客楚太子向答之詩作七夜之 趙元 所古曰在道病元也

鄭均 後漢書列傳十七 意老の黄帝老子ノ道也 建初才三主章帝

年号 公車一 公車門ニテト也 赤宗一 告カク詩上ツツスルサトモト云ヘ

ツカフ佛告須善提トヨメ也 帝車一 車一 巡狩也 勅一 一期中尚書ノ禄ヲ

賜ス 特号一 無官ニテ朝服ヲキヌ人尚書ノ禄ヲ取ホトク 白衣尚書ト云也

○陵母 漢書列傳十 漢人下ニ始

羽取陵一 陵ヲクツトスルヲ王陵ニシテハ不朱ハ母ヲ殺ヘシ 陵母一 為妾ト付
作者妾 母ハ老ノ我シ之ニ心ヲマツナトシ 妾一 使ノ前ニ母カ自害ス也
伏劍下ニ項王怒京陵母 排韻 王陵少文

○斬親 父夏上ノ墳墓ノ事ヲスル者ノ家ノシカレ也 夏同ノ事トハ墓ツツ

マネノ事也 具婚一 孟ノ事トモトノテトニ心也 自如トモモ同シ心也 以刀一

孟ノ事トモトノテトニ心也 自如トモモ同シ心也 以刀一

所高 今ノ事トモトノテトニ心也 自如トモモ同シ心也 以刀一

○齊后 過執トシ臣ニ殺ス也 庸夫トシ其日ノ後ヲ取テ人ニ仕ル也 魯ノ

園トシサイエト作レ類也 大丈一 史記田單傳作燬 博一 一ト衣食ヲモトク

私トシ密通ス 法章一 後ニ齊王ニシテ也 右事奏一 奏ハヨク事ヲシテケノ

國クシテ也 始皇一 玉連環トシ公孫冶ノ丸ノ如クニシトカカ 始トモトコカ合

ウテシキテ解セヨト兼ヒエトシ 謹以解スト云 此丸カナニカトキハセラシキン打破

ヨリトナシ別ニ云セハ 鉉ナルト也

○謝文 晋書列女傳第六 王凝 道韞 謝安足赤子也

不付 安西將軍妾之也 叔一 毛詩中ニシテ何ノ詩カ面白ト同 道ト

吉甫カ作誦 宣王ヲホメテ 穆如清風 仲甫永懷 以慰其心ト作也 此句カ左

スニシテト云 穆ハ和也マラケ事也 吉甫カ誦ヲ作テ人ノ性ヲ調和スル清風ノ

万物ヲ養フ如シ 仲甫永懷ノ物ノ思フニテ言フスホトニ 其義ヲ述シ且其心ヲ

安慰スルト云義也 宋指有ノ 謝安奇ナリトシ又雅ノ君子ノ心アヒモト也

深致ラカキホネ也 又音一 内集トシニ 族衆ヨリ合也 安曰一 雪ノシラニフハ

ナニカ此ニ似スト云 安足ノ 虚空ニ 瑤ヲケラスカト云 道韞曰一 析薪ノ風ニ吹

カシスニ似スリト 瑤ノ前ノ 早芳丁足ニハテスヘト云 司馬温公詩ニ 更無

木高不
道韞

松學因風起... 有夢花向日傾... 道韞一婢... 任之女也... 我... 問答ナロト云... 解圍ト云... 城ヲトリメセシ特合カノ國ニ勢ヲ追ハス... ヤリト同答ノ合カラセシト云... 乃施シ一青綾... 字作綾... 步障ハ障子ノアリテ... 步障クメテ... 之利ニ獻之カニ云... 議ヲソメテ... 議論スニ... 答カ道韞ヲ任スルコトヲ云セセシ也... 小所ト云... 吾カ夫クハ所ト云其茅ナシト云小所ト云

擊蓬

晉書列傳五十二

温出... 或曰從テトモクメ往特マアリ或曰跡留

守ノ久ク特モアリ... 毎一機要ト内外ノ事ヲカラフクニ... 善足リ又體ニ一尺ノ... 體ニ丈ラカクテ牛ニ試論ノカニ云... 器用ト云過ス也... 特温一温ク誣又... フ送セト思フクニ... 觀視ハツカ... 自會說文... 始... 天下ヲ取ラシト思フ也... 漢晉春秋ニ... 漢光武ヨリ... 始... 西晉... 帝... 事ヲ記ス... 初擊蓬... 此以下ハ... 種... 天台山ノ賦... 事... 通率ハ利根ニテ... 言坐... 人... 造作スナク... 試調... 此ヤシ事ヲ云... 沙汰... 物ヲ云也... 物ヲ云リト云云... 瓦石ハアト... 殘... ンケハ瓦石ノ如キ人ニシラアト云... 事... 數... 入テ物ヲ... 此ハ糠粃... 前ハ... 糠粃ノ如キ人ニシラ前ハ... 是モ... 事... 荀勗... 晉書列傳九... 岐疑... 岐疑... 毛詩ナリ

朝延

晉書列傳九

朝延ニテ... 璽ノ調... 侍女... 趙ノ商人ノ牛... 錐カ調子ニカテリ其ヲ得... 璽ハ自ノ...

トノ人ト云... 遂一商人ノ牛... 自之餘ク... 出セト云其内... 以ハ前ノ鈴アズキ... 出ト云シテララシ云也... 五カモ十カモ... 鈴ヲ云セテラアズキ... 其内... 前ノ鈴アリ... ラ果メ樂カト云ん也又音一... 音新ト云... 音ニ云... 鈴也ト云... 璽一... 車ノ輪... 此者ハ耳スキ... 口云... キラ也... 身... 杖事ハ天下ノ政ヲ... 悉皆ツカセト云... 及リ張限... 云... 之ハ... 杖事ヲ云... 用無事ヲ... 杖... 口指ト思フ一... 或一... 口... 二... 目出度ト云... 勗一... 中書令ノ... 近所ニ八八池アリ... 故云乎... 中書令... 之ハ... 八八池ヲ... 奪... 是ト道限也ト云... 中書... 禁地... 是ト云セカシク... 無念ト云... 初太子ノ... 此亭ノ太子之... 備... カ... 杖ヲ取テ... 云事也... 侯媚者... 也... 終... 若初... 東宮... 能輔佐... 君子有聞... 昨... 此之德... 遂成婚也... 也... 帝... 太子... 晉惠... 帝... 無器用... ナリト云... 遺... 勗一... 太子ノ行意... 入... 云... 是也... 嶠... 一... ありメノ... 下... 云也

朝威

晉書列傳六十

良史傳... 排韻字伯夷ト云リ世ハ伯也ト云武ノ字ヲ

定者公曲礼云人子之礼也温而夏清而
定而晨有注定安其牀社也者同其安否何如
行也单猶独也又賜一匹倘之合也三人爲匹
又馬志景一匹者故云長四丈爲匹 威日一人
督之奉行也又帳下之位也 都督之官
陸績 吳志十二 九江九江都 作貢客
績博字一又文績之遺人星考考之 晉道通
悉皆等第之別也 將軍也 績意一儒官之文章
將軍之文章上之思之 必有大事之令戰之中
作彈一易之彈又面之易之注之文云經之注也
竹於世之下 諱知七日又日從今已去六十年
見也卒 孫卿在吳

晉書列傳六十二 表陽表之字誤之 移之字也 叔母之字也

自山一文章之モノ也 君章一湘中琳瑯之玉ノヤ也 祖温一江右
秀群之モノ也 十七之傳祖温帝之登岳 經會合後至 鴻門宴坐此何如人
或曰可謂利楚之利 温曰此江左之末乃信利楚而已 徵爲尚書郎
州施一門ノ前ノ人カノリクニマヤクニホクヨクニ人馬フセキク行馬
ト云下馬サスクニ 初舍一及ノ之ヲトモ思フ 蘭菊カ生ナリ
德化一不付作德行 遜各馬 一馬ノ入心ナリ

江淹 音桑一 梁海傳 覽無不通而不爲文章句之 伯在馬文章

句ノ儒者ニアラズ文章ノ儒者也 詩ヤ歌ナク作也 相如文章句
傳ニアズ文章者也 淹一此書ノ纂一巻ノ書クモ作ルトハミエス
不事一注之物品ヨム事クナトセス 牧馬一牧馬ノ年老ハ特也
夢一之ノ 張景陽 文選ニテ 此人一匹ノ錦ヲ大略切取テ 數尺ニシテ
ナクナシス トノ怒ニ 履見一 丘綏字希範 詩宋 嬰 浣花 依 草
此錦カキシス 以エト月ニシテ 自年一 自年一 錦トリカサシラリ 走
走草クエカセ也 又書一 軒環ハ全雅ノ注ニモ也 無長句ト人ニ註數日
之ハ 世説 積後 晉書列傳十六有李重字茂曾傳不載 欽

壽王 漢書列傳三十四上 魯公上漢書云云 五音相通也

汾隄 得室見於下 武帝三加 是宗高トアリ 宗高ト云フ云也 周ノ

特ノ九月見ニテクアヘラシ 九月見ト云ニ 試ニシテツアト云義ト云フト云

義ト云ニツアツク九月見ト云ニ 九列ノ事クツケテ云ニヨリ云ト也 戰國策

此日形ク始自カ特ニツ河木ニシツト云ニツ沉ト云ニ九見カ治定於

藏於ノ藏ニ竹作藏 群臣ノ竹竹群臣皆上壽賀曰陛下得周易

壽王獨曰非周易 臣固一注所古曰公劉存穆留孫也 大王文王

之祖則古云而文也 德澤一從澤カ上登天ニ通シ下登泉ニ及フ

師古曰昭明也 漏言淵澤下流也 登ニ漏 今漢一漢ニ周ニ楚ト云

泰ク不入ナリ 周ニ本德也 漢ニ大德也 本生大ト相生シク 泰ニ開位

ニテ木火ノ間ニ居ニ也 泰クニ陰ニ一漢ニ周ニ楚ト云 坂ノ始祖ノ

重ク外泰ノ大ニ云也 天瑞ノ八八嘉禾ノ瑞ニ天瑞也 二見ク天瑞

ト指アリ 至祥畢見於下 昔秦始皇親出見於彭城而不能得

天祚有德 寶日形自出ト云 此天ノ才也 漢書 寶日形自出ト云 此天ノ才也

松林 後漢書列傳十七 郊祀ニ奉也 天ク奉リ名山大川ク奉ニ郊ノ

奉ホトニ郊祀ト云 其請伴ニ周ノ右程ク奉ニ漢ノ渾ククハト云也 奉ク

奉ヘシト云 駁竟ト云 竟クハト云也 奉クハト云トハト云ト云云

西苑 莊子天運篇 犢ト類ト同シ 心ノ疼又特カラニカマシノ傷也 其特

ナクウツクシカリシ也 犢具肩 莊子ニ犢具里 其里之ノ一 越列諸賢

時有西苑寧東苑寧 東陸ニ亦苑ノ外アリ コト云トノニメソ也

亦榜心ノ犢具肩 莊子ニ犢具里トアリ 彼知ノ肩アツクニ云

クウツクシト云ト云 美人ニ犢ノウツクシト云事クシラス 今代榜心字

取笑如東苑 出 效類 詩ノ小序ナトニカクハ 五音カクシイ詩ヲナクハ

ヨキ詩ニ效フト云也 越羊一 夫差 龍今支句佳句 善字下 夫差

吳王名 麻句ト歌句ト云 何ト注ス 後ノ南音秋ト云事 夫類駁前

集十七 洗妙篇 詩 麻句ニラムホトニサノ音モア也 辛之同洗妙篇云

越女顏如花 越王同洗妙ニ一行重執句 越并笑頰 夫差 又讀ニラ也

夫差佳句ト云 夫差 麻句ニラ也 夫差也 歌句ニ作例ト云 如何 但麻

自歌句通スルホトト云 意巧ニラニキ也 龍府曰吳破越 準西苑請

銀軍詩

孫壽 後漢書列傳二十四梁冀傳中載之 其妻一 襄城君下 兼金陽翟

租歲入五千萬 梁冀傳曰其夫人宣素性佞邪欲取媚於冀乃上言大將

軍有周公之功今既封諸子則其妻且為之君詔遂封冀妻孫壽為襄城

君 加賜一 赤紵一 所祖之赤紵也天子之后如此也 注長公主儀服

同潘王解見皇后紀 壽之義一 故態也 冥相也 注長公主儀服

愁眉上物思イスカカク肩ノミカニ也 喉乾ハ決シテ目ノ下ヲ拭フ也

墮馬髻ハカクハ髪ノエカクカク之馬カラ落カケ特髻カクハ之カカリ

折腰歩ハ腰ヲヒラケ 錮出差笑ハ出差カクキトトシムトモ侍也出スルハナトノ

如シ 如此色ハノ異表ナレ侍クス也 性剛一 錮ハケキ也ケキニテ物クハサニ

スノヤラ也 針ニイサス如クカクカク注錮錮也言性忌知錮ニ取物也錮音ナ輶及

重輶 石竹十之卷宣二事 不君 注其君道也 適宣一 句之宣子是車

無政之大居政を忘且其諱 飲宣一 宣子石竹作適有 特政之下一 且石

儀操明明之石車 趨一 趨日臣侍君宴過三爵非礼也 遂扶以下 句之宣子

支作明其事急於之礼責 公勞一 夫音日扶詩也 焚音義之羔及尚書傳云大大

也全非三狗四又為焚說文云大知人心可使者 正義曰服虔云焚取也夫 語詩

具車右一 句之宣子 宣子石竹作適有 特政之下一 且石

具車士而更以大爲己用 國且一 句之特仗兵起宣子与之國而遂出

奔 明六之 句之為仗兵所殺 將乘車一 是コリ以下 馳而行ト云テ

又三字在傳無之不知和何書 輶杖車一 是コリ以下 馳而行ト云テ

臂ニラカハテ之ク大刀之 初宣子一 是カラハ前ノ石竹ノ所ニ見文也

石竹ニ曰哉肯出トアリ 舍一 棄ノ木ノ儀ニヤス之 注曰豫也 預有棄 棄之ニ

宣子一 物クスニ云也 舍其半ト 半分食一 半分ハシメタツル 舍其半ノ

下三問之ノ二字アリ 曰六臣一 今述ト母ノ家ニ返シ也 使之ノ一 ンク

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下

兼金陽翟

其妻一

襄城君下



史記晉世家云初眉田首山見素下有餓人示昧明也。素隱曰
鄒誕生音為祁姓。所不傳。提昧明也。提音中。祁及劉亦音祁。為特
祁及則祁提二字同音也。而史記作示者。示音同。周禮古。地神曰
祇。皆作示字。鄒為祁者。蓋由祁提音近。字遂變為祁也。昧音
米。祁及。此昧多。殊亦音相近耳。又按在傳。宣公二年。素下餓人。是素
也。且示昧明。是發髮者。昧明。周元。今合二人。為一人。非也。示昧明及
擊。且公之伏士。不能遠。而竟收。省。同。其故曰。我素下餓人。同。其。亦
非。告。明。亦。因。亡。去。之。也。史記亦無扶輪之事。又史記言素下
餓人。昧明。而非。是。輒。大。子。不。傳。是。也。

魏顆 在傳士之卷。宣十五年。晉魏顆。注。此子。魏擊。顆之父。初
時。其。妻。詭。愛。之。平。公。之。也。此。子。一。我。元。之。也。ヨ。メ。入。サ。セ。ヨ。ト。云。

疾痛。一。病。上。疾。ノ。急。ナ。ク。也。我。元。之。同。之。ヤ。ウ。ニ。推。ニ。入。テ。我。ニ。ト。ミ。ク。サ。セ
ヨ。ト。云。以。之。從。元。曰。殉。及。卒。一。ヨ。メ。入。サ。セ。疾。ノ。急。ナ。ク。特。心。カ。ル。也。
吾。一。前。之。本。姓。ノ。特。ノ。遺。言。ニ。從。フ。レ。ト。云。及。敗。一。ヨ。メ。入。サ。セ。奉。桓。公。我。子
輔。氏。杜。田。秦。人。姓。杜。名。田。顆。見。一。合。戰。ノ。前。卓。ク。ス。ツ。モ。ム。ス。也。
一。之。夜。夢。一。魏。顆。ノ。長。也。ヨ。メ。入。サ。セ。之。女。房。ノ。父。也。余。是。一

魏子。ハ。イ。也。年。三。一。異。之。上。出。新。ノ。相。アリ。也。特。一。牛。心。之。ハ。牛。心。ノ。マ。キ。モ。也。
顛。光。一。周。顛。ラ。ン。ノ。也。フ。其。者。カ。執。之。ハ。ト。思。フ。及。長。一。弁。糝。ハ
弁。云。也。弁。糝。ハ。ダ。ケ。ト。也。一。隸。書。ハ。秦。ノ。特。ハ。字。也。大。尉。一。并。書。列。傳
平。有。都。監。傳。監。自。西。晉。及。車。晉。女。婿。ハ。也。導。令。一。不。傳。導。令。就
車。相。我。カ。シ。イ。子。ト。モ。フ。見。ス。ナ。ラ。ン。孝。ニ。シ。カ。シ。ト。也。一。半。一。此。周。一。矜。持。
身。ク。ケ。ツ。ラ。フ。也。矜。持。自。飭。自。推。ス。一。ヌ。ク。也。特。一。疾。便。ト。ト。ナ。リ。ツ。ク。也。
坦。腹。食。ハ。傳。作。坦。腹。卧。東。床。ハ。東。廂。ノ。床。也。監。日。一。コ。シ。ク。ヨ。キ。月。也。ト。云。
世。說。日。一。都。夫。人。都。監。カ。女。也。三。弟。ハ。都。夫。人。カ。二。弟。也。都。信。都。監。ノ。也。
王。事。ハ。王。義。也。二。弟。ハ。謝。方。也。耕。一。傾。蓬。一。傾。蓬。ト。何。之。物。也。
指。下。之。等。ラ。ツ。ク。イ。テ。ト。ラ。ス。也。例。寫。上。寫。ラ。カ。サ。テ。ハ。イ。テ。出。也。見。汝。一。二。ノ。カ
米。ハ。平。一。ト。イ。ツ。モ。ノ。特。一。平。易。ハ。イ。也。指。迎。監。子。疑。父。也。量。迎。指。身
也。十七文

平子 晉書列傳六傳新傳新字叔室 如老子ノ道ヲ説ク 且後一

禁一 雜談之カラ名氣尸巫人無養性ナリト云 禁之特辛クニスル事之作也

カニエ之 過一 勝日六月土用ニ伏日トテ三伏アリ其伏日ニアラス此勝日嵐

花晴月ノ面自キ日クニ也 請一 一言云ノ理ヲ談メキトセヨト云 無一 入微

トノ理ノ微妙スルニ云 王澄ハ王街カ茅ニ 少所ノ人クニカス 誰クモ何トモ不

思之 毎用一 旋例ハアツトニテノケニハ解也 世ニ一 王家三子ト云

王澄王玄王濟也 衛家一 兇ト云 衛所也 兇街ノ人ヲヨノ見也 有疑ノ何文

題目ニテモアシ手澄カ如此安クナリ 如此者ク付ナリ 此文章クニ彼カ見ナリト

ニ事クハ街カニ向ニ是非ククニ也 口中ノ雌鳥モ入クニ也

澄王堂 滅明字子羽孔子子行不由徑ト云ニシ者也 齋一 子余ニア

磬也 河伯ハ水神也 至一 陽侯ハ波神也 波モ滄湯アリ此侯クツケラニ也

水神カ信クホシク思フ俄ニ波カアラクニ也 西駿一 既渡一 水神カホシト

思フホトニ玉ヲ投入河一 子羽ノハヤ一度出スホトニ我ハ取テシキトテ折ラニ也

子年 凡竹十五之卷 宣十五年 羊人下ニ或字アリ 右竹無司城二字

杜注玉人能治玉者 子年一 句ニ我ハ廉潔不貪身爲國之室汝ハ復賄

多家室若以汝玉与我是我共不貪身之室汝共室玉之室皆共其室也

申年 後漢書列傳三十三 光武十五之一人也 建武十五年封車平公十

七年 後漢書列傳三十三 將軍ノ下ニ道長丈得丈頂四十人位ニ三ニ上 注四府操

具考在ノ在ノ字ハ存ノ字也 六年ハ羊年永也 排韻曰清雅有知人之鑑龍德

司馬 後漢書目錄不載名故不助得ノ 排韻曰清雅有知人之鑑龍德

公起 後漢書列傳二十六張霸傳子楮 通一 通嚴公春秋古文尚書

自又後漢書列傳二十六張霸傳子楮 車馬一 無所止ト云月モナクテスナリトモノ者

皆起一 往來之利ト云 旅以登ト云ノ利ヲ取事欣 吾門黃風家ナニカサ

ヤクノ事クハスハキノ是ハ公起カ所ニ往者カ路次ニシテテニ亦會ス事也

ヘシ彼カ也ニ往モ大義也 此方ハ牛モ大義也 幸ニ邊沙ト云ホトニ卷次ニ合

クニテラ 此ニ於テ出達ヲ見ホスニ過客往來ノ便當スルノ利ト云事也

ヘシ 楮一 往遊之ノ下ニ家食無以爲業 常乘驢車至縣 志具樂也

給食 輒還新里 頌亭下詔 楮ア又ハ張霸也 子行ナホトニ張曾子ト云ニシナリ

後漢一 五府太守傅大尉司徒司空大將軍也 能作一 五里ヨホクニ事務

ヲアラス也 五里霧ノ下ニ特関西人裴優亦能爲三里霧 自ニ不如楮 從字

之楮遊不肯見 右宋一 建和三年 以疫疠下ニ年七十終於家

曾叔 墨子ハ楚方ノ也 障之ト云宋クハエト下シキニ無用ノ事トクニ也

雲梯ハセイロウノマシタニモノ致。虚空ヨリセメ入ルヤウニシテクノ之致。概ハ云年ハ
攻守之器曰概。雲子ノ公輸ノ雲梯ニテモ大ハカラス。我ノ敵ハ往ニテフセウチ
ミセント云。

田單。史記列傳二十三。率得曰單音丹。諸田ハ齊ノ田氏也。跋屬ハ遠親類也。
不見知或作譙。伐破齊ノ下ニ齊湣王。

兩單徭ノ。斧增衣ハ赤キキヌ也。五彩竟文ハ五色ニテト竟クエカク也。車ノ
太刀刀ノ角ニテウツク也。鑿城ノ。兵書ニ突門ト云。城ノ中ヲウツクニ
穴クモルクニ。五人因ノ。竹板ト云。軍中ニ物クイハ不調ホト。口ニ枚ククニ
人馬ノウトラヒツクニ也。師古曰。狀如箸。橫銜之也。銅器ガイカクク
ナラメ攻クニ。

江通。余周又。晉書五十三。十七文江通字載道。排韻道載。特是ノ
義ノ作差誤。下零。夫誰。謂有枝ノ。有枝ハツキ大指ノキキ者也。今無ノ
精也。史漢。究竟ノ勢ナラセハアラズ。少於是耳。取附作且。其ノ

張連。魏志十七。陣平。漢書列傳十。史記世家二十六。所古曰陽武縣名。角陣留ノ。陣者
其姓名。カノ。非竹治。京帝老子之術。史記無此語。多人ノ。史記無大字。
及長ノ。不竹及平。長河取。久之ノ。不竹戶。備。史記秦梁曰。按員是
婦人老宿之稱。猶武員之類也。然此張員。歟。稱。或恐其。史決。爾。女孫
丁。ハムス也。五婦ノ。員傳ノ。史記張員。見之表。所。獨視。傳。平。員
隨平。至其家。所古曰。視。而。其。奇。傳。迴。員。郭ノ。史記秦梁曰。高誘
註。戰國策。三。負。背。郭。居。之。郭。ハ。山。ノ。フ。モ。ト。ヤ。ウ。ナ。ク。也。シ。ク。ウ。シ。ロ。ア。テ。ハ。
作。之。家。也。以。亭。ノ。史記。以。弊。亭。多。問。之。ハ。員。郭。平。ノ。此。ヨリ。以
下。不。謹。ト。ニ。テ。テ。ニ。字。非。竹。ハ。此。ニ。ナ。シ。以。文。ノ。下。ニ。ア。リ。史記。亦。シ。カ。リ。
史記。卒。与。女。ノ。下。ニ。為。平。食。乃。假。貸。幣。以。賜。子。洞。肉。史。決。其。存
曰。ハ。竹。女。孫。夫。ハ。負。ト。テ。ア。ツ。ル。ト。云。員。郭。ノ。竹。曰。不。事。事。
師古曰。不事。產業之事。世諱。ク。一。向。シ。セ。也。負。曰。因。ノ。史記。員。曰。因。

三益。不竹作三偷。排韻作二益。

軍鋒。前勢ナリ。

張連。魏志十七。

陣平。漢書列傳十。史記世家二十六。

其姓名。カノ。非竹治。京帝老子之術。史記無此語。多人ノ。史記無大字。

及長ノ。不竹及平。長河取。久之ノ。不竹戶。備。史記秦梁曰。按員是

婦人老宿之稱。猶武員之類也。然此張員。歟。稱。或恐其。史決。爾。女孫

丁。ハムス也。五婦ノ。員傳ノ。史記張員。見之表。所。獨視。傳。平。員
隨平。至其家。所古曰。視。而。其。奇。傳。迴。員。郭ノ。史記秦梁曰。高誘
註。戰國策。三。負。背。郭。居。之。郭。ハ。山。ノ。フ。モ。ト。ヤ。ウ。ナ。ク。也。シ。ク。ウ。シ。ロ。ア。テ。ハ。
作。之。家。也。以。亭。ノ。史記。以。弊。亭。多。問。之。ハ。員。郭。平。ノ。此。ヨリ。以
下。不。謹。ト。ニ。テ。テ。ニ。字。非。竹。ハ。此。ニ。ナ。シ。以。文。ノ。下。ニ。ア。リ。史記。亦。シ。カ。リ。
史記。卒。与。女。ノ。下。ニ。為。平。食。乃。假。貸。幣。以。賜。子。洞。肉。史。決。其。存
曰。ハ。竹。女。孫。夫。ハ。負。ト。テ。ア。ツ。ル。ト。云。員。郭。ノ。竹。曰。不。事。事。
師古曰。不事。產業之事。世諱。ク。一。向。シ。セ。也。負。曰。因。ノ。史記。員。曰。因。

雲梯ハセイロウノヤクモノ物。虚空ヨリセメ入レヤウニシテ之ヲ。械ハ云々
攻守之器曰械。管子ノ云々。我ノ敵ハ往テフコトヲ
ミセトス。

田單。史記列傳二十三。秦皇曰單音丹。諸田ハ齊ノ臣也。跋扈ハ遠親類也。
不見知或作譏。伐破齊ノ下ニ齊湣王。

河單徭。一。幹。增衣ハ赤キキヌ也。五彩也。五色ニテトキクエカク也。車ノ
太刀刀ノ角ニエウツク也。鑿城。一。兵書ニ突門ト云々。城ノ中多クツクヤウニ
穴ヲキルシクニ。五人因。一。折板ト云々。軍中ニ物クイハハ不調ホト。口ニ枚ヲクニ
人馬ノウトラヒツクニ也。師古曰。狀如著楨衝之也。銅器ガイカユク
ナラメ攻クニ。

江通。全周又。晉書五十三。十七文江通字載道。排韻道載。特是。一。
精。作差誤。丁零。夫誰。謂何枝。一。柏枝ハウキ大指ノキキ者也。今無。一。
精。史。漢。完竟ノ勢ナラセハアラズ。少於是耳。取ハ作且。其。一。
精。史。漢。完竟ノ勢ナラセハアラズ。少於是耳。取ハ作且。其。一。

三益。ハ作三偷。排韻作三益。一。
排韻作二益。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

張逢。魏志十七。一。
張逢。魏志十七。一。

有^レ好^ク美^ム如^ク陳^平平^而長^合會^賊者^乎。^{言ハシテ}幸^与女^下上^ノ負^御予^洞因^之負^也。
以下ノ文アリ。里中社ノ社ノ余也。幸^上ノ幸^上ノ頭人ナトミ^之終^多幸^也。

所^在曰^主初^割肉^也。史^記曰^其里^名陳^上也。今^リナ^シラ^イク^平均^也。

ソ^レテ^ヤ也。史^記又^老曰^善陳^摠子^之多^幸。平^曰使^平一^天下^ノ幸^也。

相^シナ^ク也。此^因フ^分也。如^ク平^等ニ^スヘ^キモ^クト^也。後^高祖^一一^牛一^魚金^也。

四^カ介^ク陳^平ニ^ツカ^メツ^カイ^チ如^クシ^ツカ^ル也。其^ハチ^ニト^シテ^モ不^同ナ^リ。

平^之也。一^及同^ト敵^ノキ^ク見^ル者^也。敵^ハモ^ウ方^ハモ^キカ^ヨフ^テ不^也。

若^クモ^也。此^者ニ^シン^クク^セ入^敵ノ^中ク^モ引^取事^ナシ^サス^也。自^初後^ノ。

陳^平ク^六奇^トシ^六奇^特也。計^スル^也。六^奇史^記陳^平カ^世家^ニ不^載。

之^漢書^ノ陳^平ク^傳キ^モ不^載也。一^請指^畫金^行及^同也。四^カ介^ノ金^也。

請^シ思^フテ^ニツ^カフ^レ也。及^同ク^シテ^ノ項^王カ^方。雜^說ノ^テク^ヤシ^也。

一^果ノ^雜說^トミ^テキ^レリ^也。二^一思^卓其^楚使^也。項^羽請^指。

一^楚文^離離^龍且^周殺^ナト^項羽^カ内^ニテ^取レ^バサ^ム者^トモ^也。及^問ク^宜。

言^スル^トテ^諸將^ク項^羽ノ^無器^用ニ^テカ^シク^扶持^セテ^シキ^ホト^高祖^ノ。

方^ハニ^ウレ^トミ^文離^離龍^カウ^ルカ^トト^項羽^カ高^祖一^使ク^ニテ^也。

此^方ノ^者カ^ソナ^シヘ^ウラ^カヘ^レト^ニカ^ニ實^然ト^也。其^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。

項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。

項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。

項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。

項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。項^羽ノ^使ク^陳平^カ宿^ヲ取^ル。

カクテ白登ノ園ノ出フコシク秘計ト云網目集覽三ノ卷注ナリ

定封曲一 曲逆侯 漢書無別音惟之臣文登載陸士衡高祖功臣

曲逆宏遠好謀能深注曲逆句及逆音過 程大昌演擊露之陳平封

曲逆侯或讀曲逆如去過非也 宋地理志中山國曲逆縣因漢水至城北曲

西流因名曲逆 章帝配其在改曰蒲陰則曲逆當如字讀不當借音格

地志云定北平縣東南十五里蒲陰故城是 曲逆 漢書地理志

李唐 漢書列傳二十四 史記列傳四十九 漢書所注受射法

世一 李唐也 受射 史記受射 漢書地理志中山國曲逆縣

此李才六主 右北平平 李唐無軍字 匈奴 飛將軍 思ヨラ又

心一 李唐也 漢書無注 史記 沒鏃 注徐唐曰一作 沒鏃

唐出獵 沒矢 漢書無注 史記 沒鏃 注徐唐曰一作 沒鏃

不能復入石矣 不能入下 廣於郡 同有唐帝自射之及在右北平射虎

虎 騰傷唐 亦射殺之 為人長愛 辟如漢日辟如後 辟通有也

或曰 當為後 辟之所古曰 王國風 爰之詩 三有 爰之 爰之 爰之 爰之

其義 兩通 歷七部 得實 戲下 戲下 戲下 戲下 戲下 戲下

道之 精音 因問 廣會 其共 道狀 日青 欲上 書報 天子 共軍 曲折 廣未 對

大將軍 長史 急責 廣之 曲折 師古曰 曲折 左言 委曲 也 道之 失人 軍之

共之 名子 知ク 委曲 天子 中セト也 史記ノ表 然リ 正義曰 言委曲 而行

廻折 仗軍 後大將軍 路ク アナメコナン 軍家ノ ヌリ アルク 曲折 云ナリ

之莫府 師古曰 之往也 漢書 留之 狀之音 步及 劉放曰 莫府 乃廣之前

行軍 莫府 也 凡將 兵皆有 莫府 之 劉奉世曰 此兩 莫府 亦廣之 莫府

也 廣見 青遠 入軍 未至 莫府 而長 丈米 同廣 未對 而長 丈又 言青

廣之 莫府 曹文 令上 薄故 廣之 我今 自薄 之 主真 廣之 莫府 上薄

ノ点也 所古 兵異之 上薄 下 廣曰 諸校 射七 罪乃 我自 共道 吾今

自上 薄至 莫府 謂其 麾下 也 廣結 髮 一 諸髮 一 當ニナリテヨリ

大戦 小戦 七十 余度 ナリ 不能 一 刀筆 吏トハ 物ヲ 記ニカキ 誤ハ 小刀ニテ

刺テ アキナク スホト 小刀ト 筆ト ヲン エラク 也 老壯 一 文事 日指 廣

不違 將令 當高 祖世 刀之 信宜 足道 哉 贊曰 一 孫固 力贊 之 師古

日詢 誠謹 貌之 音苟 口不 一モノ 云之 皆流 湑 不竹 皆為 流湑

詩曰 一 桃李 一 來し トウセシト 人ノ 群集 云キト 自然 之 驗カ テシク

桃木子 一 來し トウセシト 人ノ 群集 云キト 自然 之 驗カ テシク

李唐の信ノ心ヲハヨリ人ノ感スル如シ
此言ノトモニ事ナシトモ大ナシ事ニ云
（楊里ト云ノ大城建州
無非漢等ラシナリ）

陳遵

漢書列傳六十二 游俠傳

放ノホイテ也

擊賊ノハ何傳 數千

明滂有功

列傳通一 特列傳有与陳遵同姓字者每至人門坐中震

動既至而非因号且人曰陳遵坐 牧守一 牧守一 守讓叙之

車轄 師古曰

小胡

西 晉書列十三

温雅一

温和ニ人犬雅也

永嘉ノ懷帝年号

四方一

晋ノ末五胡ノ乱也 今崩ハコトノナレ也

南方ノ胡ラフセ也 征南將軍ニ在

簡傷

一ナトモ思ハスメナキ也

簡每出嬉游ハ付

日夕一 例載ハ

白接

白帽也 取白帛翹也

白接 離白帽也 取白帛翹也

馬強

并列ハ胡地ニヨリ馬ニモリ合戦ラモヨク也

何如一トモ

氣

并列ハ胡地ニヨリ馬ニモリ合戦ラモヨク也

何如一トモ

馬強

并列ハ胡地ニヨリ馬ニモリ合戦ラモヨク也

何如一トモ

何如

一トモ

何如一トモ

誤晋皆滄革何独王家一 寧馨兒 天下ノ蒼

生ノ誤也 此人ニテアラレトモ其云キノ小清カ子ノ簡ニ命クト醉テ晋ノ

天下ク何トモ思ハスト云 小清カ子ノ事ニ作ル如ク一段詩ニ味アリ子ク

云中ニ父ノ清クモ諷ニシテ誤晋者ト云ハキキ

淵客 鮫人ニツクニ其精人ニ化ス也 續ハキキ也 石思一 文懸ニアリ

述異記一 龍合蛟ト鮫ト字列ナリ 不知通於 鮫ハ海魚ト見ス

交甫 江妃ニ女ニ水神ケラナク者也 皆一ラシクニケララシク也 華裝ハ花ノ

カウコヨノシラ也

龍聖格 漢書列傳四十三 君情 師古曰情言个見及 君勤城廛里後

四刻石表且里門 意令通五短以曾詩教授与叔休阜茂華勳刘直

袍宜同志不仕 哀帝才十二主 卷后一 師古曰所就也就其家而

拜之 復遣一 後二年復遣使 奎書ハ天子ノ所ラ奎ト云ホト天子ノ

勅書也 一トハ壘トク也 与郡太守一 長史三老官属行義 注

師古曰行義謂鄉里有行義之人也 諸生謂字徒也 入勝里 注

致詔下使者以彩舍勝起近久三門外勝并病焉 多林堂中产南

楠下注師古曰楠窓急也 产之西窓之南楠下也 東首一 注師古曰

楠下注師古曰楠窓急也 产之西窓之南楠下也 東首一 注師古曰

楠下注師古曰楠窓急也 产之西窓之南楠下也 東首一 注師古曰

楠下注師古曰楠窓急也 产之西窓之南楠下也 東首一 注師古曰

控引之周着朝服故之加引大帶於體也論語稱孔子疾君視之東首加朝服控神故放之也控音士賀又控神ノ下

膝曰吾受一思字、所傳作學思且暮一入地ト云々地下ニ入レト云

誦宣一二姓ノ二君ノ心也故主先主也地下ニ入ル君ニ送ハ何ノ面目カアラ

ノト云也積十石一元特七十元人ノ目ホメリ云々意ハ音自燒喜月ハ明

自銷師在曰重ツ方早ツ方早ハ始カラ終テリ音チハツ也數日不傳作數月數賜一賜告

ツ方明ニテハ之也舍通五粒一如所一弟子ノ如事師之礼

二石、不傳部二千石如所一弟子ノ如事師之礼

授子注ノ下更爲陰舍師古曰陰指修設儲備

自刻注宝ク五カマハ年ハ五カヒカ事ト我身

子ノ物クハサセントリ梓地クサセ或ハ

子ノ吾先舍一室ク呼子物クハサセントリ梓地クサセ或ハ

今西府ノ向ノ高士主簿ハ小官トテ子ノ

主簿ハ高士ハ子ノ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

大夫君ハ我ハ主簿ハ他令リト一府ハ不似令トモハ

類聚後集四
皇終ニカケリコト此君ノ心也東坡カ墨者立ノ記ニ其心ヲ以ラカ之揚誠奇

此君軒賦之清屈子曰子猷可謂愛竹矣知行未矣古之知行者其惟
吾夫子適衛公孫青僕子在淇周有風動竹同秉瑟園在也
然忘味三月不困顏淵謂青曰人不困則瘠不行則俗汝知之乎其詩曰
瞻彼淇奥綠竹猗猗
青居山陰雪三月不化之銀山ナトノ如

招隱詩 楚辭ノ招隱士ノ事淮南子ノ作ナリ 石忠カ招隱ノ詩ナリ

文選ニシテ右詩之類聚前集サニアリ詩中ニ雪ノ面白ト事ハ
ナレ何事此詩ノ吟評スルト云隱者ノ性之面白ト事ヲ作カト
此特子猷ニ未隱居思ク招隱ノ詩云々如ノ隠シテ山中ノ性亦ト面白
事ハトキセトニ戴安真ノ招テツシニテ隱居セト思フニテアハ然
此ニヨツテ戴カ宋敦カ往手風雅集得於忍折堂前竹首問平安
如昨不各卷ノ詩ナリ心ヲ別ニ引テカケリ 湖陽主ノ先此ノ如

董道 後漢書列傳六七 駱吏傳 特湖一ト蒼頭下部也可然モノ多

カシツミスニ賤者ハ髮クアラハニエトニ蒼頭ト云 及主出ノ如蒼頭ナリ
漢書ハトモクサスクニ 宣惟一宣於夏門其惟之也 竹馬 伯夷カ其
ノ馬ヲアノ字ニ後漢書ノ如ノ竹馬トナリ点シテカ 伯夷カ竹馬カ其
ノ馬ヲアノ字ニ後漢書ノ如ノ竹馬トナリ点シテカ 伯夷カ竹馬カ其
ノ馬ヲアノ字ニ後漢書ノ如ノ竹馬トナリ点シテカ 伯夷カ竹馬カ其
ノ馬ヲアノ字ニ後漢書ノ如ノ竹馬トナリ点シテカ 伯夷カ竹馬カ其

公主ノ誤之ト云ニ事セヨト云 強一ノヨリ首ヲ取テラシツテノ頓首カ
主曰一劉文叔先其也白衣未ト天子トナラ又特之白衣ナレ特カ威勢アリト
罪ヲトセカ者モカノ元罪ニ行ヒシ者クモカス 史ノ如ク然テ後漢書ノ如ク
カト云今多一今天子ニナシリ引カエテ威勢ナラテ一人今クモ主罪科セカ
カト云一今宣ラ云 帝曰一天子トナレ特トトカニト云天子トカ
天下ノ者ク一子ノ如クニ仁恕ク施シ又法ク切ノセイテハ叶セシクニ也 帝曰
因勅一 皇頊ハクニコト也情ノマキクニ地ニ頓セセカトニシヒコト也 注謝承
書曰

賜錢一 歌曰一 鼓ヲモナラサメ治ム也 不戰入治

ト云義也 注
翟頊
皇頊
劉子湯胡篇
張湛注
不特トハテニキモセカ目ヲホツシトモセカ事ヲ
稽古ノ且後射クアテカシ 昌明一 妻ノ物カ機ノ下ニカス也 以目一

衛曰一 不特トハテニキモセカ目ヲホツシトモセカ事ヲ
稽古ノ且後射クアテカシ 昌明一 妻ノ物カ機ノ下ニカス也 以目一

稽古ノ且後射クアテカシ 昌明一 妻ノ物カ機ノ下ニカス也 以目一

新下 論語微子篇

士師曰獄ノ官所司代ノ如シ人曰一此邦クハ去レテキカト云曰直一正直者ハ
人ニ嫌ヒホト何國ニ往トモキラセヘシ枉道一道理ヲ枉テテラズ人ノ心ニ合フ
ヘキホト一此國クハ去レテ事ハ見テキト云

叔敖 本姓焉

兩頭蛇ト首ニ尾ニ頭アリコトク見者ヤカニ死ス上 吾聞一
全尹ト楚ノ宰相也

張湯 漢書列傳二十七 史記列傳六十二 酷吏傳 杜陵 史記無陵字

舞文一史ハ文章ニアラズ法也人ク罪ス法也日記ニ惡クキツテテラズ行
巧詭ト云史漢クヨク不見消カシ湯ハ法律ヲ行テ天子ノ業シメズ
何クモ成敗ノ天子ノ義ニテトモテカハトス者也ホト天子ノ深ク罪ヒト云
イテ百クキフキ史ニアラズ成敗ヲ天子ノ業トシテス者ハ和テ史ニ
了テ成敗スル也又豪ス者ク其文法ヲ舞テ罪ヲ重クシカケテ事
ク云カレ也其家ハ成敗ニシテキホト事ヲ云カレテ巧詭ト云道成
史ハ巧詭也詭詭也造一師古曰造事詭也請詰同也諸君也往ト

トトモ不怠也 是ハ一史深意忘ト以成敗ノキフク意ノ重クキフク
シトハハキ也 此ノ大者ハ申入ルキト各カキ也 而洋一瓜ヲ用ト湯カ
スニ瓜ヲ知キ者也 依一瓜ヲ用テ者カ文字ノ士ニ依テ文字ノ方
ニモウトカラヌ也 毎朝一史漢ノ瓜カシリ湯ハ朝廷ニ天子ノ物ヲ申コト
國家ノ事クノ申ス日ノメニテ天子ノ食ク言ハ師古ハ心日行テラ句切
於一劉放カ義日行テラト讀テ下ヘン也 師古曰行收也論事既多
至前日收行音幹 劉放曰行當留下旬 史記作日安 丞相一
師古曰但亮且位而無所造績也 丞相位ニ升カリニテ何事クモウコト
ニ義也 史記注徐廣曰天子事 莊青翟為丞相 百姓一縣官一縣ノ
官也 縣官ハホトノ事ハ瓜ノ利ニキ也 女史一史ノ義也 師古曰並
見也 劉奉世曰並音安浪又音 婦多也 並 師古曰奉世 於是一天
子ヨリ女史トモクキフクニ自之辨一女史ノ言ハ湯カ誤ト同申ス
初湯又一湯枉憲一史記極六在得盜賊及餘因 劫眾一劫ハ
罪ス義也 傳爰書一傳ト師古曰謂傳建ト罪人クトラズ人波形ノ
也ハヤラフ傳ト云 爰書ト師古曰爰猶也ハ文書代換其口辭也ト罪人ト云
白狀スレ辞ク文ニスレ云 辭ニカエテ文書ニカクホトニ爰書ト云ナリ

訊鞠ト、師古曰訊考問也鞠六韜也トス其悉ク考ヘ同一窮メアキカニス
論報ト、師古曰謂上論也猶報トス獄吏カ囚人ノ罪ヲ天子ヘ奏聞申ス
フ天子具罪ヲ論ノオト罪ヨト判答アルヲ報ト也具獄ト、師古曰
具多治獄之文或正其罪而磔鼠之トス獄ノ罪ヲ治文ヲ具スルヲ也
文記ノ注ト又キトカニシテ傳ハ囚人ヲ付ヘテ汝刑所ハルヲ云トテ所在ト同シ

爰書ト、程林曰爰場也以此書易其辭爰鞠窮也トス此之爰書カ囚人ノ
罪ニカハセテ以テセメツムセテ爰書ト云張晏曰傳考謹駁ト云深ノテフ
シヨク考ク付ト云判ハ罪ヲ犯セト云謹批ノミルアラフヘト云爰書自證
不知此言及爰具罪ト云自證スル言トテカフ事アリ及テ具罪クウニ也
此之爰書ト今ニ云ニカハセトニ爰書ト云訊鞠ト、張晏曰訊考三日復同
之知クニ刑同不也鞠一吏ヲ讀狀論具報行ト云訊三日復同アリ
ニ刑ニクヘシ詳トアフ於テ又於ク知ラセメ也鞠ハ一吏カ狀ヲ讀上テ彼カ報
スル及事ク論ス也劉奉世カ義ニ梓治スルカ決斬所ハツテテ往マトナ
傳フ囚人ヲツシテニクトハ見テキ也傳者付囚詳ト云爰書ト劉奉世曰

爰書者蓋道高作爰歷教字隸書特獄吏書體蓋用此故俗呼
為爰書也ト云爰書ト云獄吏ノ文書ノ一辭也道高カ文書ノ字クヨク
カケリ又爰歷九章ク作シ隸書ノ軀ト特ノ獄吏カ此文字ヲ用テカ
ニク世俗ニ爰書ト云也宗ノ字ニハアラスル隸字ニテカハセトニカハセトニ爰書ト
云具獄ト、宋祁カ義ニ所古ク獄ノ文ヲ具ニスルト云具悉ク其罪狀
寫クナスル具獄トト也磔臺下トハツツケニス也此是ト云爰書
文詳ト見シハラサナク者ノカクカヤラニハナク老獄吏ノカキテ文章ノ如シ

大驚ト、律令ノ爰獄ノ書ラカス也如漢曰爰獄之書詔律令也
劉奉世曰此爰使之書獄留案牘耳留案非律令也書獄ト、如漢書獄手
杜周 漢書列傳三十 史記酷吏傳六十二 女言ト、宣帝ハ格カハシリ性
利根ニナキ也、師古曰爰留性非放達也、史記、軍邊外、寬内、深、冷、厚、注
李奇曰具用罪深刻至三月亭限日終至也、何休、決罪、上、牙、橋、引、注、
孟康曰橋音濟師古曰橋陸也、天子ノ罪ニシトシ入シト思フ者ラハ臨テ罪ス
ル、上ト云、天子ノミルシテ思フ者ハシマツニキラス、之ノミリヲクイテ、天子ノ同
ク待テ具ヤウフ申ス也、寧留ト、三天法、孟康曰三天竹簡書法律也、
師古曰循固也、頌也、身ト、天子ノ穀心ノヤクニ獄ヲ治ハ天下ノ法ニシカニ也
也、周曰、三天ノ法ハシツカラユヤソトモ天子ヨリ出スノ也、三行年ト、前亭人此
ヨキトス事ヲ律トス、後主ト、師古曰著謂明表也、疏、留、分、條、也、何休、注、
宣帝ト、多、是、何、右、之、法、行、也、史記、
史記、爰、盜、捕、治、案、此、年、ト、師古曰、高且特而シ是也、遂、獄、ト、
外、威、ノ、ハ、シ、ラ、者、ク、モ、ト、云、也、衛、皇、在、此、帝、

外威ノハシラ者クモト云也、衛皇在武帝

皇太后一人之衛青の奸也。 西子 / 二ノ子ノ各ハミエミ、河水ヲ夾テ、西子 / 郡ノ守ニテハ、繁昌ノ伴也。 史記無郡ノ字、家資ハ付テ家言、治官 / 皆ハ六両子ヲ三

三王 漢書列傳四十一王吉傳 三王ハ王尊、王章、王駿、王吉字子陽琅邪阜平人ノ事、昭宣元三帝子駿、孫宗、先是 / 及付作至

特幸 / 成帝ノ特ニ 細 / 會ノ有日食、書 / 會ノ有日食、書 / フトヨシ致 章 卷一 / 王鳳輔政ノ下ニ章、非 / 非風、專 / 親附風、初 章、牛 / 牛衣ハ豆ナク又ノ如キモノ也、与 / 与妻、呼 / 呼古曰、自 / 自謂、怒 / 怒之曰、其 / 其妻、可 / 可怒之曰、其 / 其妻、怒 / 怒之曰、今 / 今不自、木 / 木、激 / 激、如 / 如、得 / 得、日 / 日、激 / 激、后 / 后、抗 / 抗、揚 / 揚、之 / 之、意 / 意、也 / 也、所 / 所、古 / 古、曰 / 曰、仰 / 仰、讀 / 讀、日 / 日、仰 / 仰、頭 / 頭、為 / 為、健 / 健、章 / 章、仕 / 仕、官 / 官、多 / 多、幸 / 幸、北 / 北、故 / 故、上 / 上、封 / 封、事 / 事、也 / 也、風 / 風、ヲ / ヲ、ノ / ノ、ケ / ケ、ラ / ラ、シ / シ、ヨ / ヨ、ト / ト、モ / モ、テ / テ、申 / 申、サ / サ、レ / レ、也 / 也、書 / 書、上 / 上、章 / 章、仍 / 仍、書 / 書、邊 / 邊、上 / 上、果 / 果、下 / 下、廷 / 廷、尉 / 尉、獄 / 獄、妻 / 妻、子 / 子、皆 / 皆、收 / 收、繫 / 繫、章 / 章、小 / 小、女 / 女、年 / 年、可 / 可、十 / 十、二 / 二、夜 / 夜、起 / 起、號 / 號、哭 / 哭、曰 / 曰、生 / 生、獄 / 獄、上 / 上、呼 / 呼、囚 / 囚、數 / 數、帝 / 帝、至 / 至、久 / 久、今 / 今、八 / 八、而 / 而、止 / 止、我 / 我、若 / 若、秦 / 秦、剛 / 剛、先 / 先、此 / 此、者 / 者、死 / 死、若 / 若、明 / 明、日 / 日、同 / 同、章 / 章、果 / 果、死 / 死、之 / 之、可 / 可、十 / 十、二 / 二、刑 / 刑、奪 / 奪、世 / 世、日 / 日、年 / 年、可 / 可、十 / 十、二 / 二、時 / 時、太 / 太、徑 / 徑、蓋 / 蓋、街 / 街、可 / 可、字 / 字、或 / 或、者 / 者、章 / 章、女 / 女、亦 / 亦、可 / 可、誤 / 誤、例 / 例、書 / 書、之 / 之、宋 / 宋、祁 / 祁、曰 / 曰、可 / 可、十 / 十、二 / 二、猶 / 猶、言 / 言、約 / 約、十 / 十、二 / 二、不 / 不、煩 / 煩、四 / 四、節 / 節、章 / 章、存 / 存、之 / 之、二 / 二、鮑 / 鮑、後 / 後、漢 / 漢、書 / 書、列 / 列、傳 / 傳、十九 / 十九、妻 / 妻、章 / 章、曰 / 曰、禮 / 禮、曰 / 曰、尊 / 尊、容 / 容、之 / 之、刑 / 刑、不 / 不、比 / 比、狗 / 狗、章 / 章、章 / 章、曰 / 曰、章 / 章、不 / 不、得 / 得、章 / 章、字 / 字、也 / 也、二 / 二、鮑 / 鮑、鮑 / 鮑、永 / 永、鮑 / 鮑、坂 / 坂、ナリ / ナリ

神 惡 子 竹 中 ニ ナ シ 心 ヲ 取 ラ ク 於 我 惡 ヲ メ ス 也 思 事 ク メ ス ト 心 ナ リ

○孫康 梁 人

○車胤 晉 書 五十三 南 平 人 下

恭 勤 ハ 少 ト ス 不 倦 ナ リ 夏 月 ハ 練 囊 ハ 付 作 經 囊 ス ミ ノ フ コ 也 數 千 ハ 付 作 數 十 桓 温 ハ 付 桓 温 在 荆 荆 引 為 主 海 之 特 此 子 ハ 其 後 子 ハ 清 者 也 寒 泉 ノ 詩 ヲ 作 セ ル 也 又 善 ハ 人 ト 令 會 ル

面白し... 言特... 下... 武子カ井七... 座カ...

晋書六十

楷書... 筆法... 妙... 鐘... 篆... 筆法...

五經... 詩... 賦... 後漢書... 傳七十三... 語曰... 注... 猶... 浩...

井春

後漢書... 傳七十三... 語曰... 注... 猶... 浩...

先代... 皇... 先... 皇... 乃... 詭... 五王... 向... 向... 向...

注... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車... 手... 車...

我ラトラシト 珍物 異物クシムヲツクニ 誰乃令リ 此五所ヨリツクニ 可傳ク
一ツメ人ノ心ヘクニ 世并リ 五侯ノクニモトテ 奇味トシ 饋或作一頭 以ハ
魚ノ名也 五侯ノ表物トシキニ

○**頽**

晋書六十三

排韻曰頽推之小字虎頭有才氣也

好韻ノシヤシキク好々 毎食ノ月蒸ハ草之末ニ若ク月ノ亭自ノ若ク
心ヲ食ヲ漸ク二月ノ心ノ食也 本草

人成ノ

音ニ

韻分厨ノ積也ヒツ也 厨子ニツイノヤウニ

シモモノナレハ 糊題ハ封メソクイツクニス也 去殘具ノハテラウニ
打ツメトシ 竊具盡 具字ハ竹取 穢ノモクヤノメ 前ノ封クハ
多クハ邊ス 推之ノ直ニ 妙ナ畫ハ神ヲカアリト 變化ノハケノ志 去
モノ也 人ノ仙人ニ成リテ天ノ主ニ如シト思フ 具殺ノヒス也 益ヨリモテスアリ
少辛ノワラハカナレハ 初在ノ一 伴ナクハ五伴ノ中ニ 白月ナレハ 野ノ物クメニ
エテスモノ也 癡路カ尋ナリ 半ノ癡半ノ野ニ 野ニ 日本ノ愚癡モノトス也
○**戴** 三絶ハ三ツスルシス也

○**戴**

晋書六十四

博字ノ下ニ好談論

此ハ込リノハ付 述國命飲也

○**戴**

晋書六十四

初月ノ初月ハ三日月也 小徹星ヲ月ニス也 答詩

虹貫江南露士星 天ノ小徹星ヲハ也 士星トモ云也 人間ノ人ノシカレハ一ノ者
天ノ小徹星ニテ也 生え同ニ星ニ珠也 白者ノ初月ハ小徹星ヲ犯スホト
カサテ人間ノ人ノ中ニシカレハ人カ死スヘシ 今ノ隠ニ戴造也コノ人カ死也
カト云 戴士明文則賢士卒 故今私言ノ今私言ハ數カ政新也 吳中高
士ハ戴造ク指ス 吳中高士ハカトモエシナストニ 賢人カ元カトニエトニ 賢
人ニナリメカシトモエナラヌト云也

○**侯**

五目書十九

性簡ノ性ノ造作モナキクニ 醉賜ハ何作酬賜

借石見テ上 言言真ノ一 詩スルナナトモ 理カヨクキマニ也 王敦ノ一 物ヲ出
ノ天下ノ名士クムニト也 特ノ阮脩ク 鼻ク者カ 錢ク出メニ取之ハイト
遂ニ也 房クモス

○**早**

五目書十九

放達ハ放蕩也 比合ハ隣舍也 酒熟スヤリ 亭ノ

四特月味ハ四特ノ珍物也 珍物ク和ノ南頭ニ置テ 者ニナレト云也 鮓ハカミ也
整ハサシ之 鮓ハハサシク者ノ 毫モソノ面白キ 拍法ハクヨキツク也
丈伯ノ 露物ハ 梅了古及 晉語ハ國語ノ内ノ晉語也

雲情スラ請伴ニヨス 教誨ニハ大ニ整シクスエ情又ニハ小ニ整クシ
相延一カメシクハシヨトシ 辞目一整ノ文ニテラレ特ノシトシ 五箇一先子
文伯ヲ親也 尸トハ俗ヲ奉ヘ特ニ神代官ニシクテ言也 経食トハハクモテ
ナスラニ 奉ニハテラク奉ニスル也 経食應ニハヨクハ人ヲ奉ニスル也 整一何ト
整シクモシラテ情又ニハ整クネニサスハントシ 五日一ナカクナラセ也
孟宗 作厚一厚シクテ入カフスニ于 氣類ハ同氣ノ友トシテ之
序監一池奉行也 排韻 晋外特多魚以監 非遊嫌ハ池奉行
ノ池ノ魚ヲトヒト人ノウシカフヘキトシ 具国一 排韻曰孟宗

孟宗未上 六



132X
31
3